



公共建築物の木造・木質化



林業就業相談会

令和3年度 森林・林業及び山村の概況

編集・発行：和歌山県農林水産部森林・林業局



新たな架線集材システム



ウバメガシのコンテナ苗

目次

和歌山県管内図

和歌山県森林・林業総合戦略

1	森林資源	1
2	人工林の現状	3
3	天然林の現状	5
4	保安林	6
5	林地開発行為の許可	7
6	県土の保全・治山事業	8
7	森林被害	9
8	紀の国森づくり基金活用事業	10
9	和歌山県森林環境譲与税活用基金事業	12
10	森林経営管理制度	13
11	造林	14
12	間伐	16
13	素材生産	17
14	林道・作業道	18
15	林業機械	19
16	林業経営	20
17	特用林産物の生産	21
18	山林用種苗の生産	22
19	森林組合	23
20	林業労働	25
21	木材需給	26
22	木材価格	28
23	木材加工（製材工場）	30
24	住宅建設	31
25	木質バイオマス利用促進	32
26	緑とのふれあい	33
27	森林・林業に関する普及啓発	34
28	「企業の森」事業	35
29	和歌山の森林及び樹木を守り育てる条例	38
30	山村地域	39
31	産業別就業人口	41
32	振興山村地域の森林及び林業経営体数等	42
	資料1 森林資源現況表	43
	資料2 民有林林道延長一覧表	45
	資料3 保安林面積総括表	47
	資料4 林業地域の指定市町村一覧表	48
	資料5 和歌山県の諸指標	49

和歌山県管内図（森林計画配置図）

令和3年4月1日現在



自治体名	花	木	自治体名	花	木
和歌山県	うめ	うばめがし	湯浅町	三宝柑	なぎ
和歌山市	つつじ	くすの木	広川町	ササユリ	アラカシ
海南市	ミカン	サクラ	有田川町	コスモス	みかん
橋本市	さつき	もくせい さくら	美浜町	ひまわり	松
有田市	みかん	椎	日高町	萩	あこう
御坊市	こぎく	クロガネモチ	由良町	すいせん	紀州榎柏
田辺市	梅	うばめがし	印南町	千両	杉
新宮市	ハマユウ 川さつき	ナギの木	みなべ町	梅	うばめがし
		熊野杉	日高川町	藤	うばめがし
		天台烏薬	白浜町	はまゆう	さくら
紀の川市	もも	きんもくせい	上富田町	さくら	ヤマモモ
岩出市	さくら	うばめがし	すさみ町	はまゆう	しい
紀美野町	さくら	カヤ	那智勝浦町	つつじ	かし
かつらぎ町	あじさい	きんもくせい	太地町	ハマユウ	ハマセンダン
九度山町	ぼたん	柿	古座川町	やまざくら	すぎ
高野町	シャクナゲ	高野槇	北山村	シャクナゲ	じゃばら
			串本町	スイセン	キンカン

和歌山県森林・林業総合戦略

和歌山県では、令和 3(2021)年の年間素材生産量を 26 万 m^3 に引き上げることを目標として、森林管理と木材の生産・流通・加工販売の各分野において重点的に取り組む内容を示した「和歌山県森林・林業総合戦略」を策定し、「新・紀州林業への挑戦」を進めています。

1. 適正な森林管理

○循環型林業の促進

- 「植栽」→「保育」→「伐採」→「植栽」という林業の循環システムの確立

○森林所有者による手入れが困難な森林の保全

- 「企業の森」制度による植栽や、「紀の国森づくり基金」による間伐等を推進

○貴重な森林の継承

- 新紀州御留林として貴重な森林を継承

おとめりん

※御留林：県や市町村が貴重な生態系が残る県内の森林を買い上げて保全する森林



「企業の森」制度の活用

2. 素材生産体制の強化

○素材生産業者の販売力強化

- 同業者の水平連携と異業種間の垂直連携を推進

○基盤整備の推進

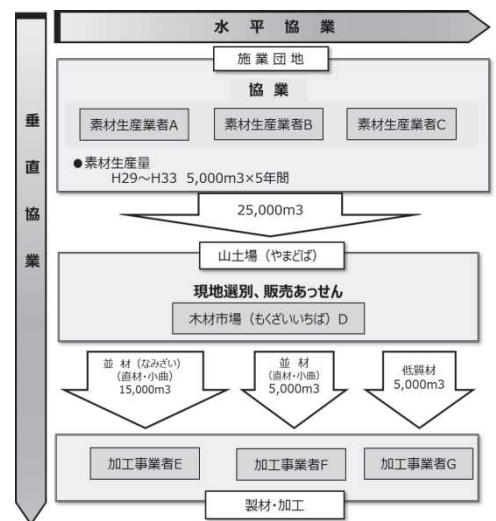
- 林道、作業道等の整備や高性能林業機械の配備を推進

○素材生産業者への森林情報の提供

- 林地台帳の整備や森林情報の精度向上を推進

○優秀な人材の育成・確保

- 農林大学校での人材育成と林業経営者の労務管理意識の改革を推進



協業（水平・垂直）による生産販売システムの例

3. 素材流通体制の強化

○木材市場の機能強化

- 現地での選別、需給マッチングや需給データベースの構築を推進

○選別技術者の育成

- 農林大学校や林業事業体での研修を推進

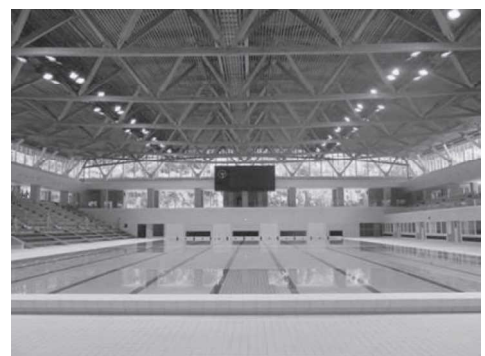
4. 紀州材加工販売体制の強化

○加工事業者の生産・販売力強化

- 高質材から並材、低質材までの需要拡大と生産体制の強化を推進

○公共建築物等への紀州材利用拡大

- 公共建築物等における木造・木質化を推進



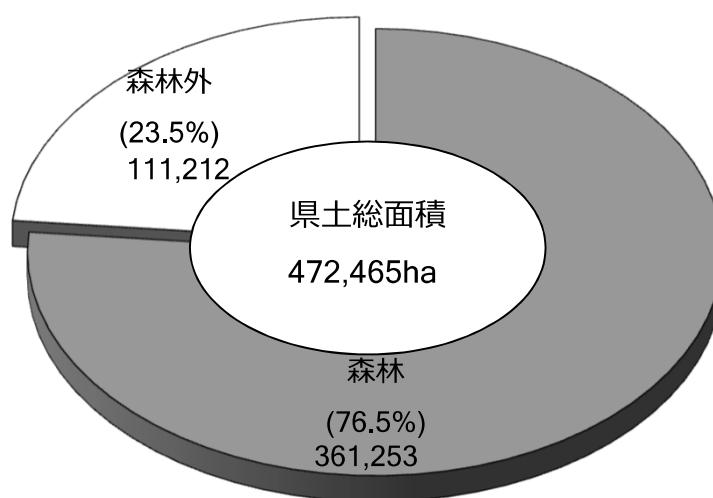
屋根の架構に使用されたスギ大断面のハイブリッド材（和歌山県秋葉山県民水泳場）

1 森林資源

ポイント

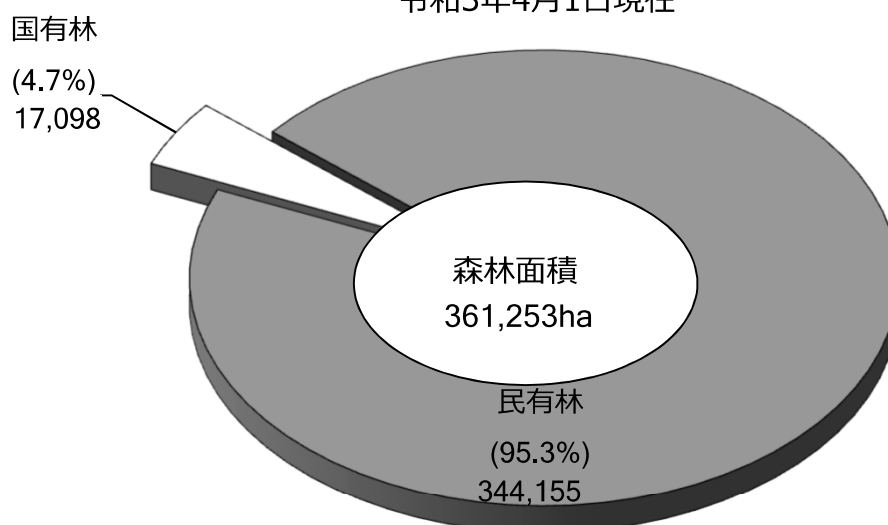
- ・ 本県の森林面積(令和3年4月1日現在)は、361,253ha。
- ・ 県土総面積472,465ha(令和3年1月1日現在、国土地理院)の76.5%が森林。
- ・ 民有林面積は344,155haで、森林面積の95.3%。
- ・ 国有林面積は17,098haで、森林面積の4.7%。
- ・ 民有林（5条森林）の蓄積は121,519千m3で、年間1,151千m3の成長量。

土地利用の状況
令和3年4月1日現在



単位 : ha

森林面積
令和3年4月1日現在

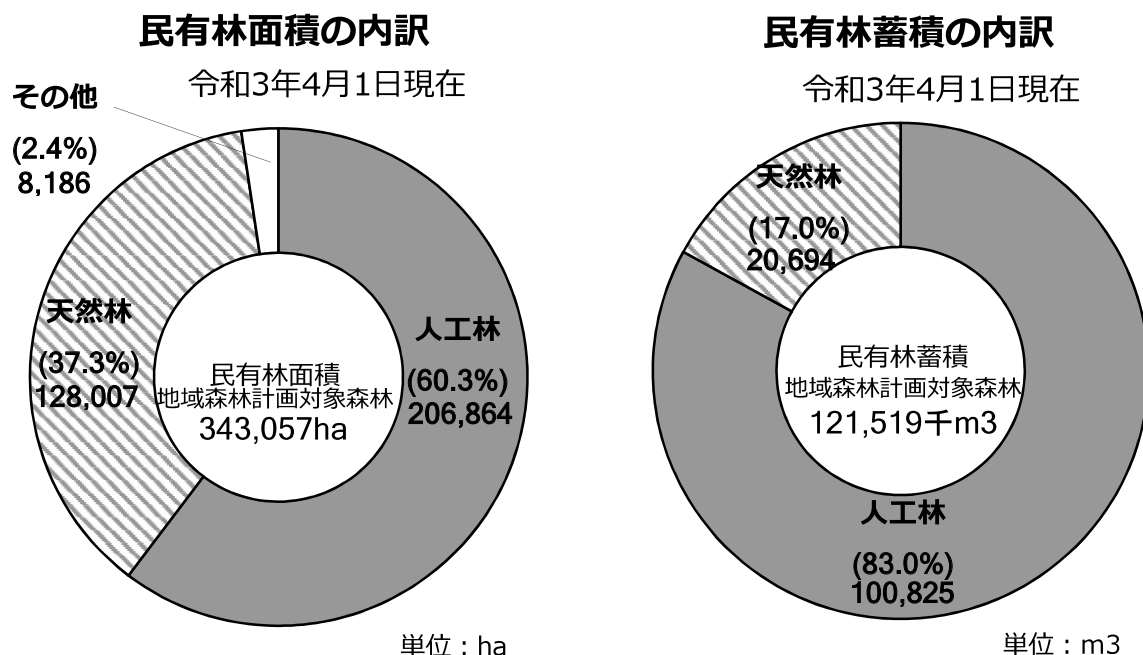


単位 : ha

資料 : 林業振興課業務資料

<民有林の森林資源>

民有林のうち地域森林計画対象森林は343,057ha、対象外森林は1,098ha。



<民有林 樹種別蓄積>

令和3年4月1日現在

単位：m³

区 分		紀 北	紀 中	紀 南	合 計
人 工 林	針 葉 樹	18,910,666	21,343,422	60,438,198	100,692,285
	広 葉 樹	73,643	11,952	47,068	132,663
	計	18,984,309	21,355,374	60,485,266	100,824,949
天 然 林	針 葉 樹	1,573,131	295,212	733,336	2,601,679
	広 葉 樹	2,696,551	4,932,335	10,463,422	18,092,307
	計	4,269,682	5,227,547	11,196,758	20,693,986
針 葉 樹 計		20,483,797	21,638,634	61,171,534	103,293,964
広 葉 樹 計		2,770,194	4,944,287	10,510,490	18,224,971
合 計		23,253,990	26,582,921	71,682,023	121,518,935

<民有林 年間成長量>

令和3年4月1日現在

単位：m³

区 分	紀 北	紀 中	紀 南	合 計
人 工 林	196,455	251,876	656,757	1,105,087
天 然 林	8,430	8,869	29,033	46,333
合 計	204,885	260,745	685,790	1,151,420

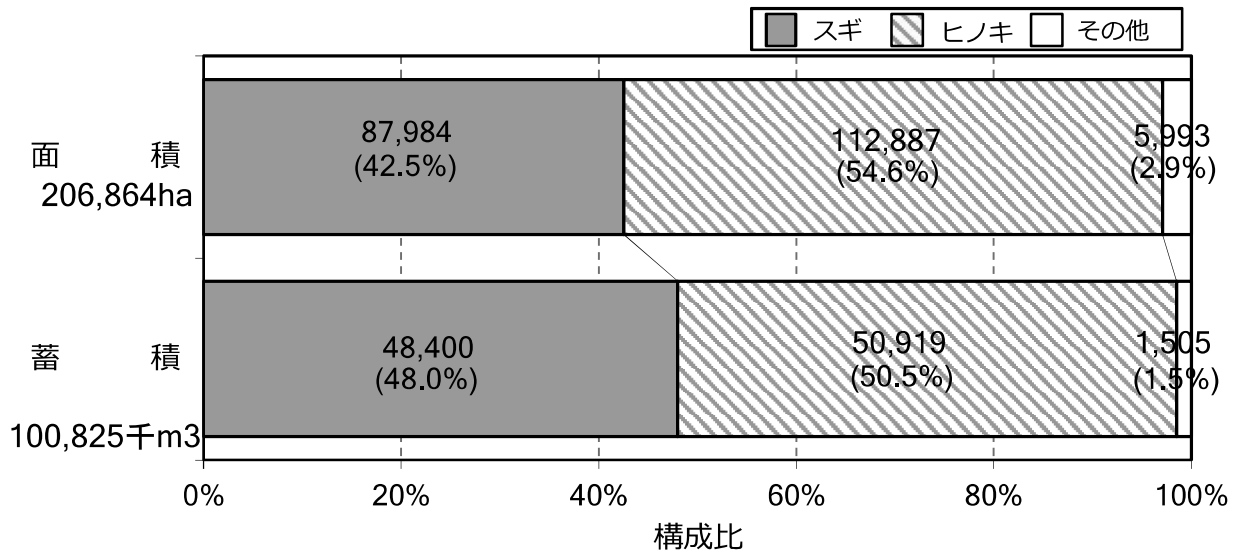
資料：林業振興課業務資料

2 人工林の現状

ポイント

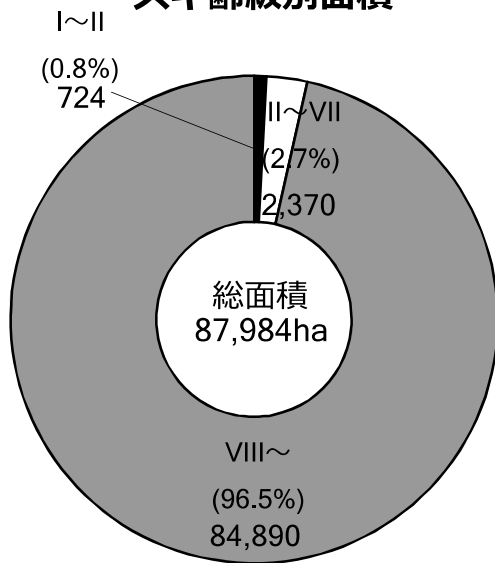
- ・民有林（5条森林）の人工林面積は206,864ha、人工林率は60.3%。
- ・民有林（5条森林）の人工林蓄積は100,825千m³。
- ・人工林樹種別構成(面積)は、スギが42.5%、ヒノキが54.6%、その他が2.9%である。
- ・年齢別構成（面積）では、12年齢級(56～60年生)がピークで、17.7%を占める。

人工林樹種別構成（面積及び蓄積）



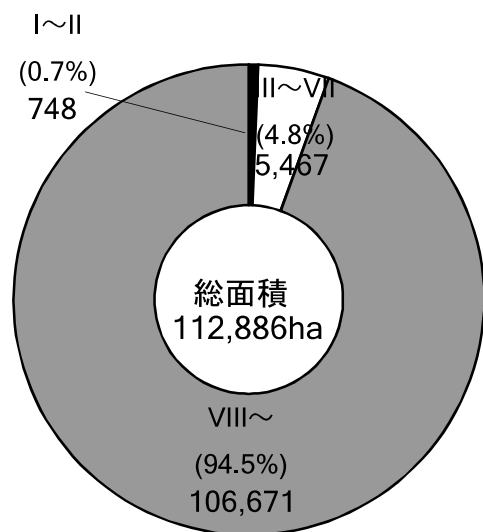
(単位 面積：ha、蓄積：千m³)
 その他とは、スギ・ヒノキ以外の針葉樹及び広葉樹

スギ年齢別面積



単位：ha

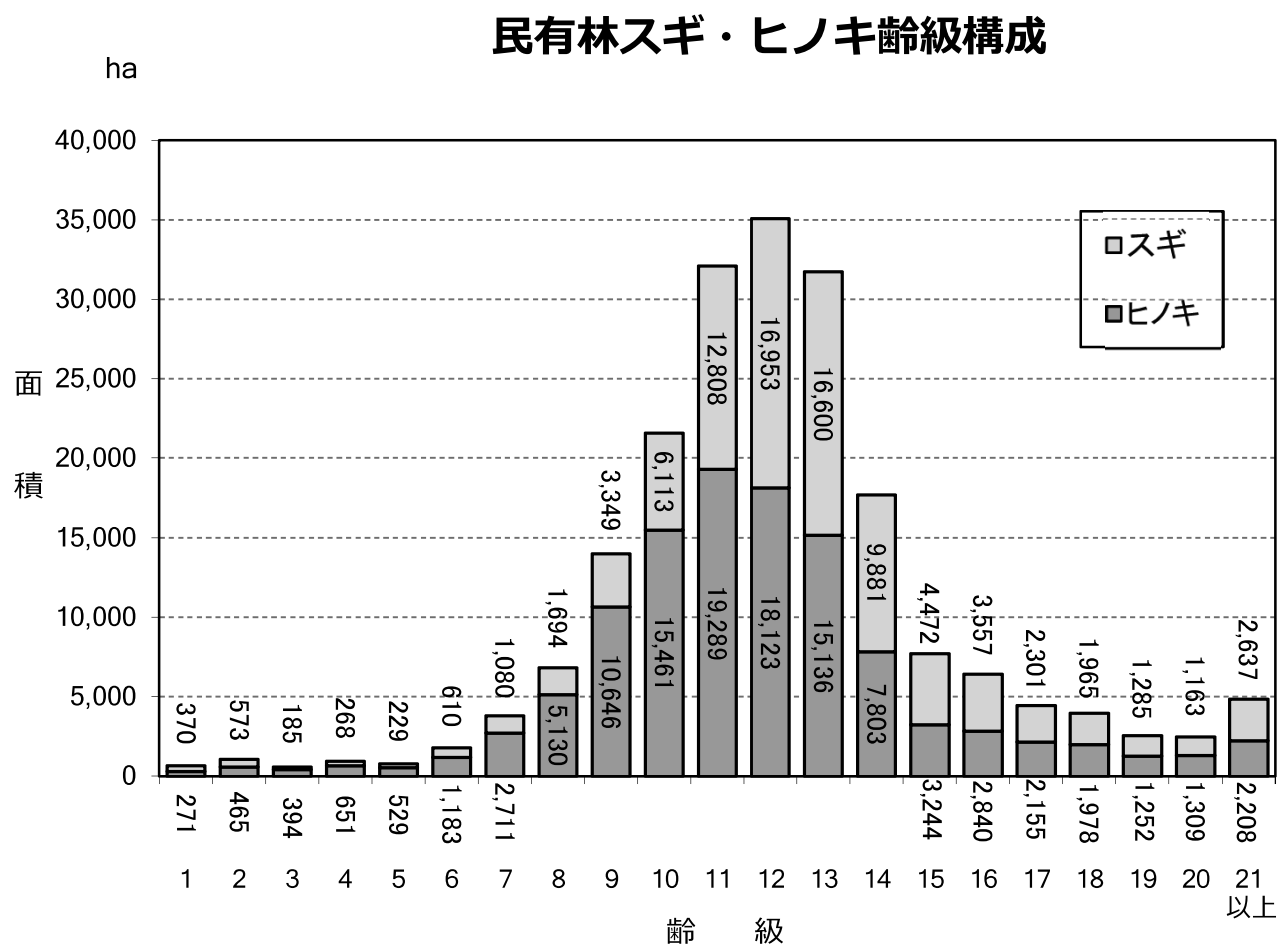
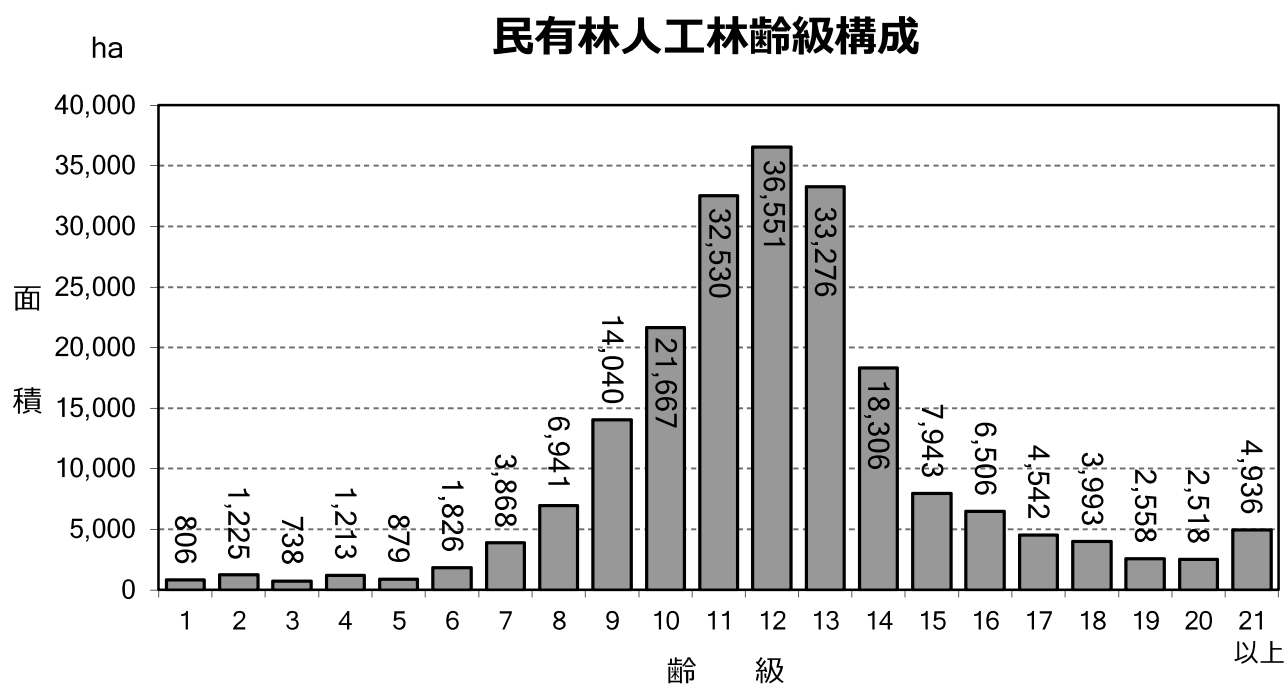
ヒノキ年齢別面積



単位：ha

資料：林業振興課業務資料

<民有林人工林齡級構成>



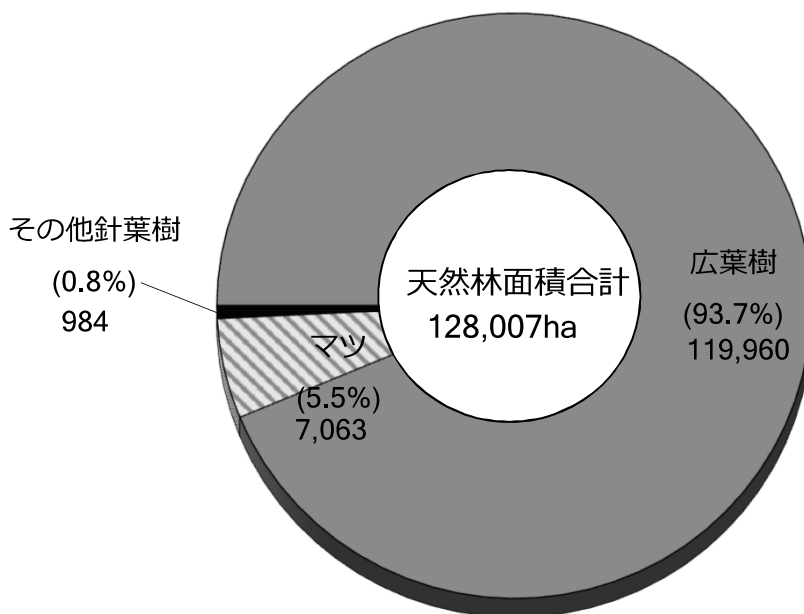
資料：林業振興課業務資料

3 天然林の現状

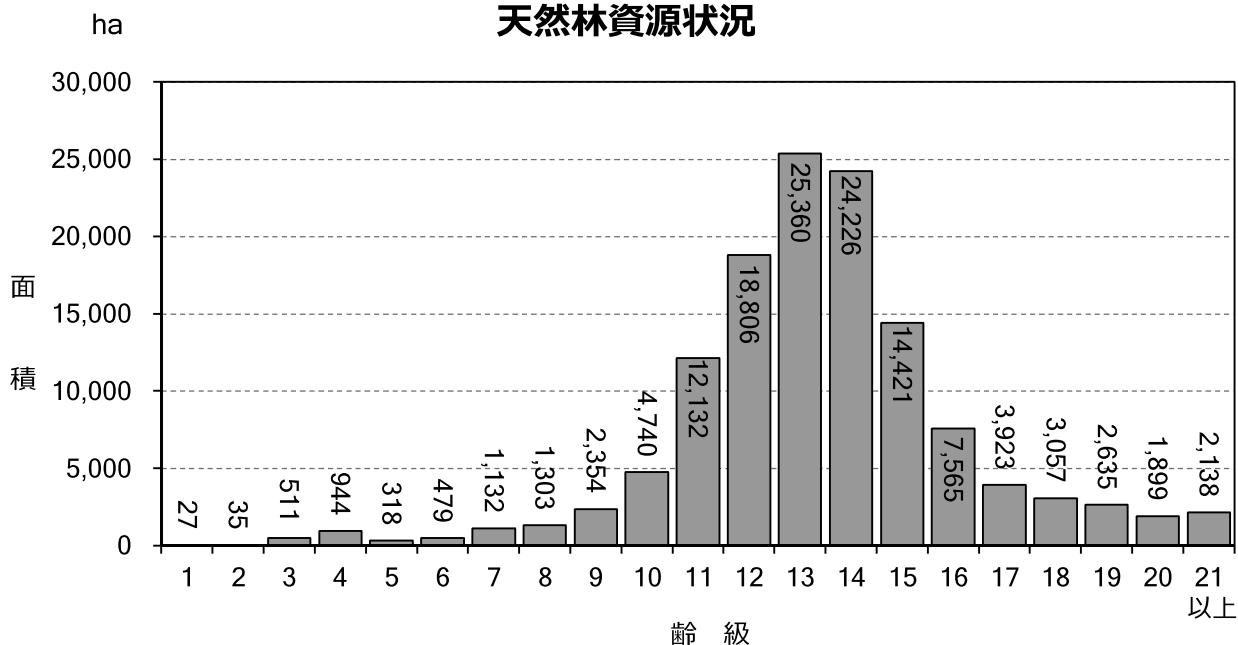
ポイント

- ・ 民有林（5条森林）の天然林面積は128,007haで、37.3%を占める。
- ・ 民有林（5条森林）の天然林蓄積は20,694千m3。
- ・ 天然林の内訳は、広葉樹が93.7%、マツが5.5%、その他針葉樹が0.8%である。

天然林資源状況



天然林資源状況



資料：林業振興課業務資料

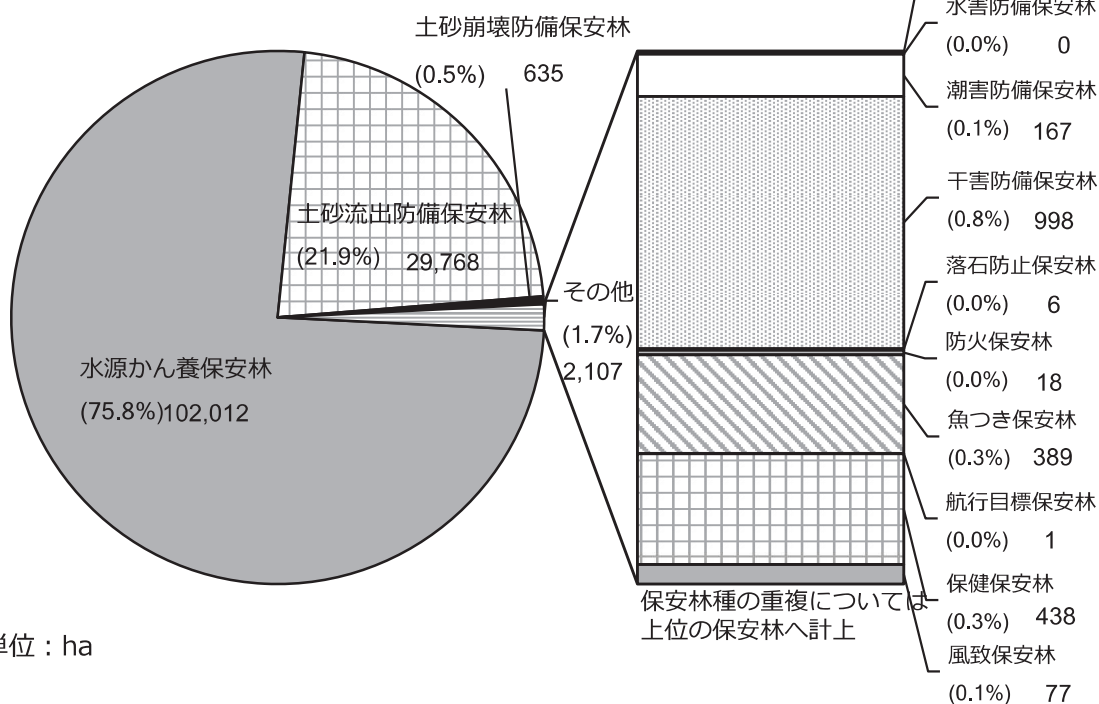
4 保安林

ポイント

- ・公益的機能の発揮上重要な森林を保安林に指定している。
- ・県内の保安林面積は(令和3年4月1日現在) 13種類で134,522haである。
- ・県内の森林に占める保安林率は37%である。
- ・所有別内訳は国有林が15,598ha、民有林が118,924haである。

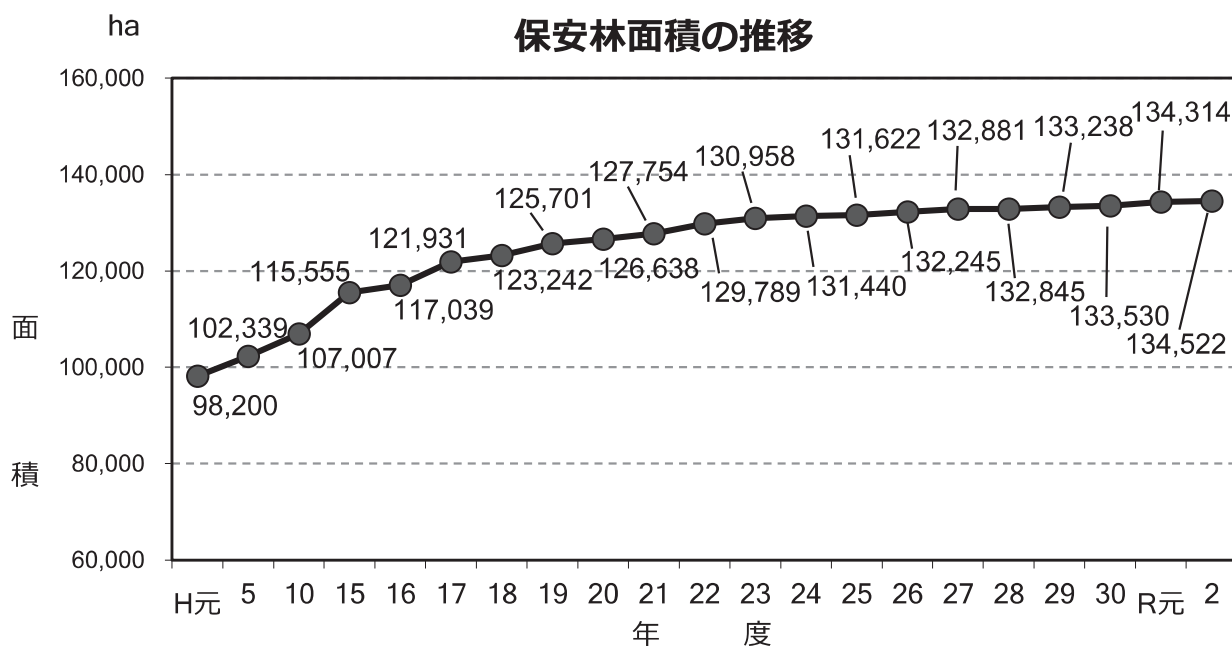
保安林の種類別面積

保安林総面積 : 134,522ha



単位 : ha

保安林面積の推移

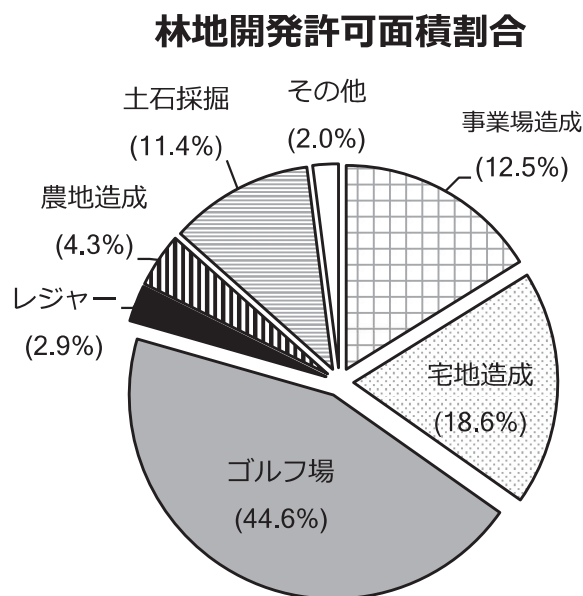
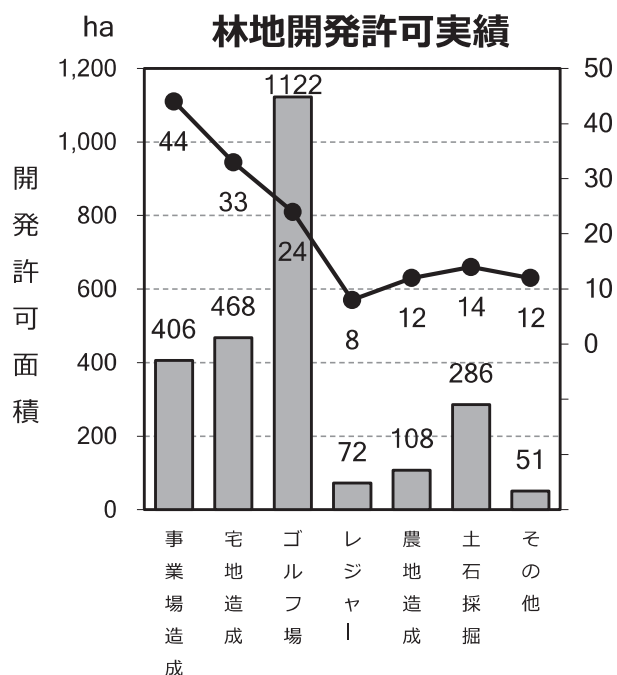


資料 : 森林整備課業務資料

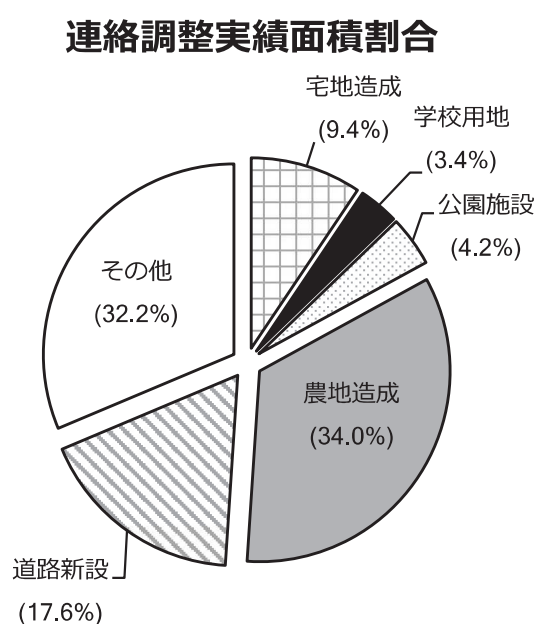
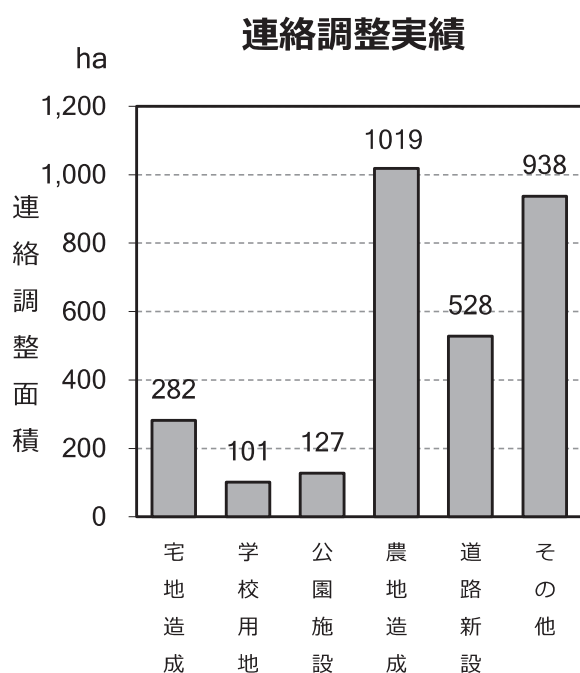
5 林地開発行為の許可

ポイント

- ・地域森林計画対象民有林内で1haを超えて開発行為を行う場合は知事の許可が必要。
- ・森林の秩序ある他用途への転用開発保持のため、林地開発許可、連絡調整（公的機関）を行っている。
- ・開発許可実績は、令和2年度末で147件 2,513haである。
- ・連絡調整実績は、令和2年度末で321件 2,995haである。



昭和50年～令和2年度実績合計：147件 2,513ha



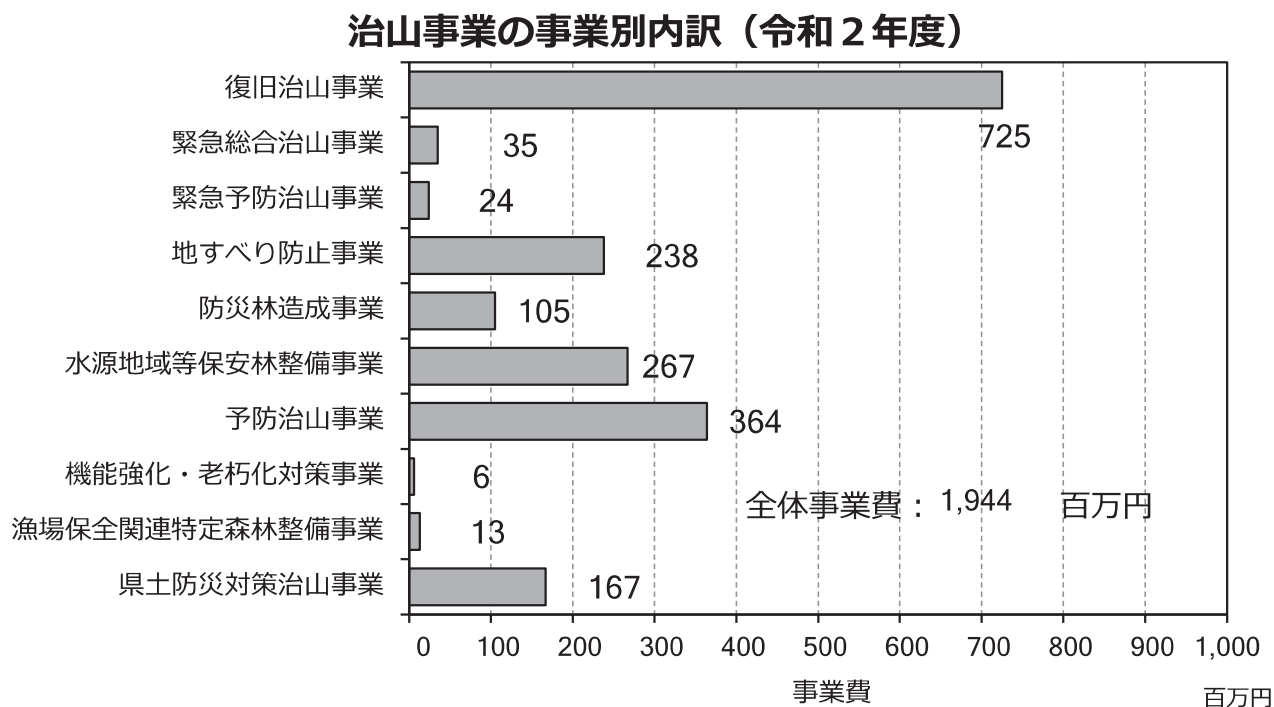
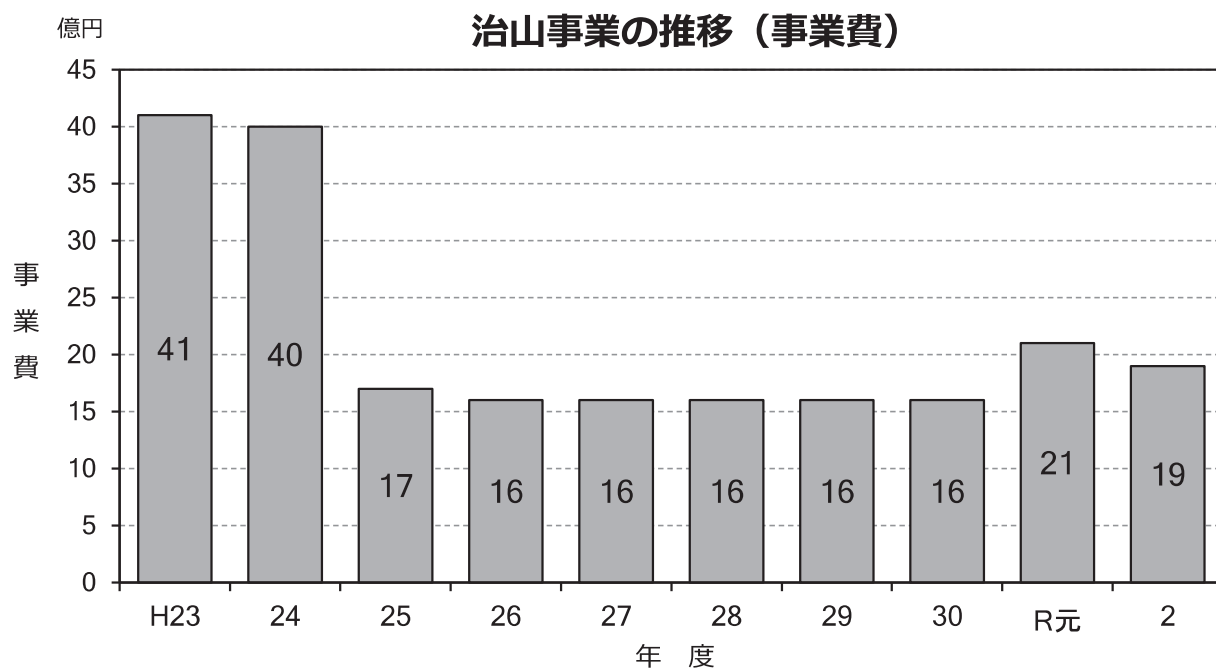
昭和50年～令和2年度実績合計：321件 2,995ha

資料：森林整備課業務資料

6 県土の保全・治山事業

ポイント

- ・ 治山事業は、森林の持つ公益的機能を発揮させ、山地災害から県民の生命を守るため、土木工事や森林の維持造成を行う。

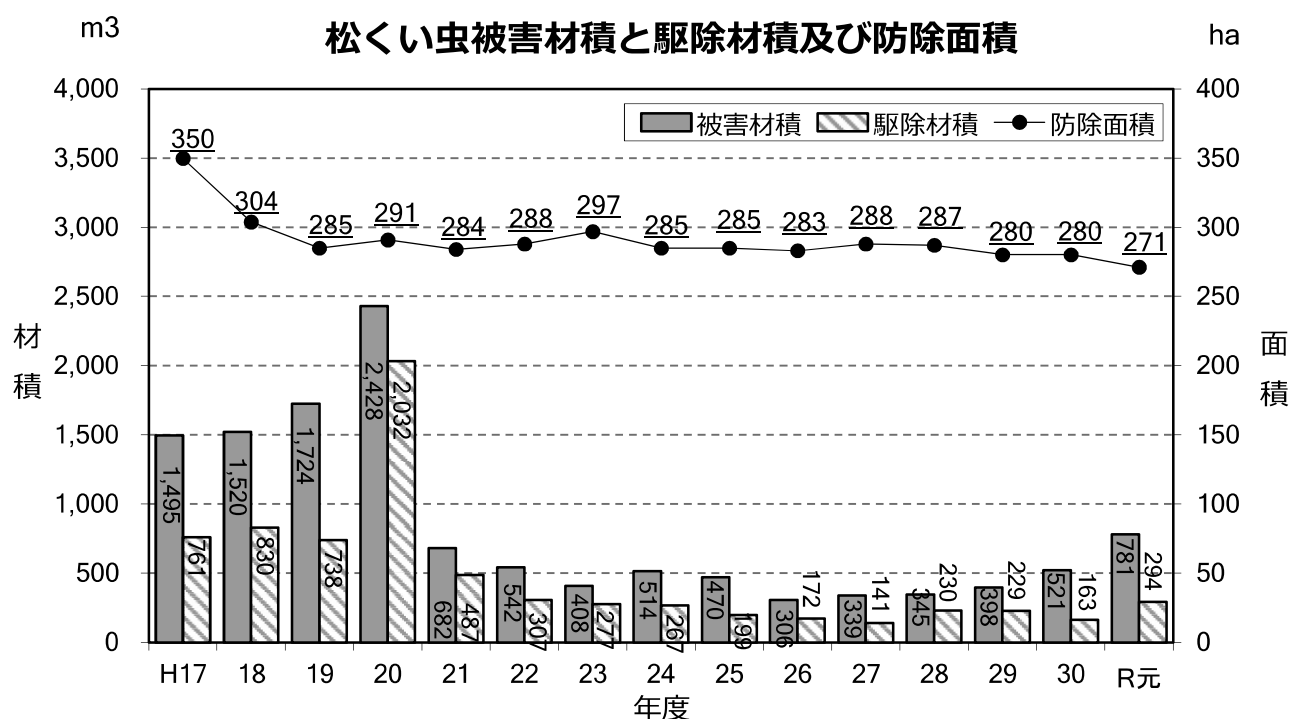


資料：森林整備課業務資料

7 森林被害

ポイント

- ・令和元年度の松くい虫の被害材積は781m³で、前年に比べて260m³増加した。
- ・予防を徹底するため、特に保全すべき松林を重点に総合的な防除対策を進めている。
- ・平成11年8月頃、和歌山県、奈良県、三重県にまたがるカシノナガキクイムシによるカシ類の集団枯損被害が発生し、本県では現在、紀南地域から紀北地域にかけて被害が広がっている。
令和元年度のカシノナガキクイムシの被害材積は227m³である。
- ・シカによる森林被害は、平成5年頃から顕在化し、令和元年度の実損面積は8.69haである。
- ・平成31年1月～令和元年12月の森林火災発生件数は、6ヶ所、11.61haである。



森林病害虫被害材積 (m³)

年度	松くい虫	カシノナガキクイムシ
H24	514	63
H25	470	56
H26	306	207
H27	339	392
H28	345	247
H29	398	194
H30	521	368
R元	781	227

森林獣害被害面積 (ha)

年度	シカ	カモシカ
H24	67.92	1.12
H25	55.04	1.04
H26	56.66	0.52
H27	50.34	0.52
H28	19.12	0.00
H29	20.65	0.00
H30	8.08	0.00
R元	8.69	0.00

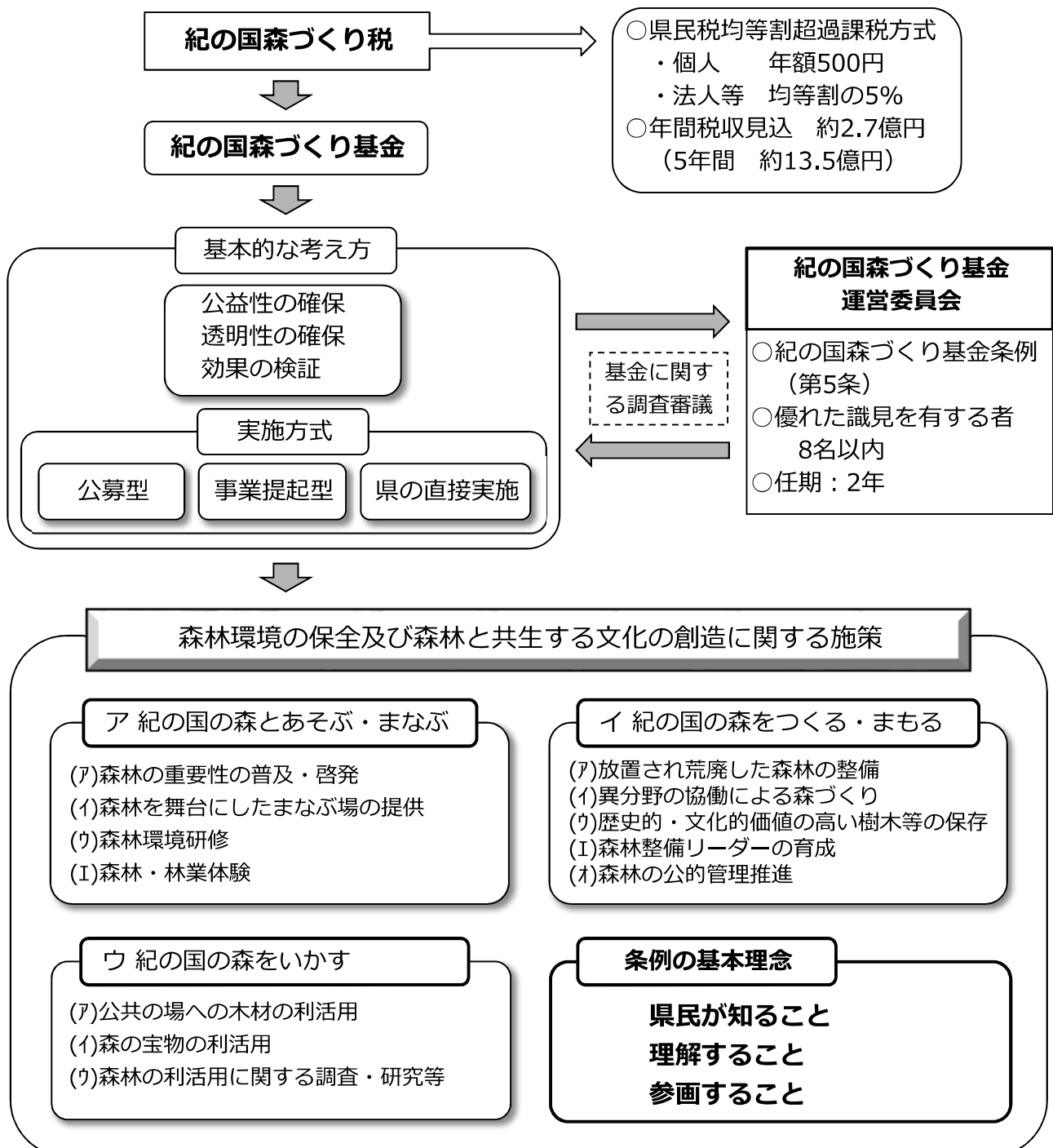
資料：森林整備課業務資料

8 紀の国森づくり基金活用事業

ポイント

- ・平成17年12月議会 議員提案による「紀の国森づくり税条例」「紀の国森づくり基金条例」が成立。
- ・平成18年度 「紀の国森づくり基金活用検討会」を設置し、基金の活用方法を検討。
- ・平成19年度 4月1日 両条例施行。
「紀の国森づくり基金活用事業」を実施。
- ・平成23年12月議会 「紀の国森づくり税条例」の一部を改正する条例成立〔適用期間の5年間延長（H24.4.1～H29.3.11）〕。
- ・平成28年12月議会 「紀の国森づくり税条例」の一部を改正する条例成立〔適用期間の5年間延長（H29.4.1～H34.3.31）〕。

<『紀の国森づくり基金活用事業』の概要>



令和2年度紀の国森づくり基金活用事業の実績

【公募事業】

森林環境の保全及び森林と共生する文化の創造を図ることを目的とした事業を、自ら企画立案し実施する団体等からの公募により実施。

実施件数：9件 参加者数：1,417人 実施額：5,334千円



(森とあそぶ・まなぶ)



(森をつくる・まもる)



(森をいかす)

【県が取り組む施策（補助事業）】

（1）紀の国森林環境保全林整備事業

① 間伐対策

内 容：針広混交林を指向する人工林の間伐推進

実 績：475.02ha 実績額：70,805千円

② 流木対策

内 容：河道周辺の伐採木等の整理

実 績：16.65m³ 実績額：451千円

③ 健全な里山づくり

内 容：病虫害蔓延防止等のための伐倒駆除、予防伐採

実 績：186.2m³ 実績額：14,090千円

④ 竹林対策

内 容：放置竹林の整備

実 績：2.3ha 実績額：1,713千円

（2）市町村民の森事業

内 容：市町村民参加型の森林整備等

実 績：31.8ha 実績額：17,840千円

（3）紀の国緑育推進事業

内 容：小中学生及び県民等の森林体験学習等

実 績：114校 実績額：36,838千円

【県が取り組む施策（県事業）】

実績内容：森林被害調査、ごまさんふれあい再生の森、森林機能回復緊急間伐、公的森林管理等

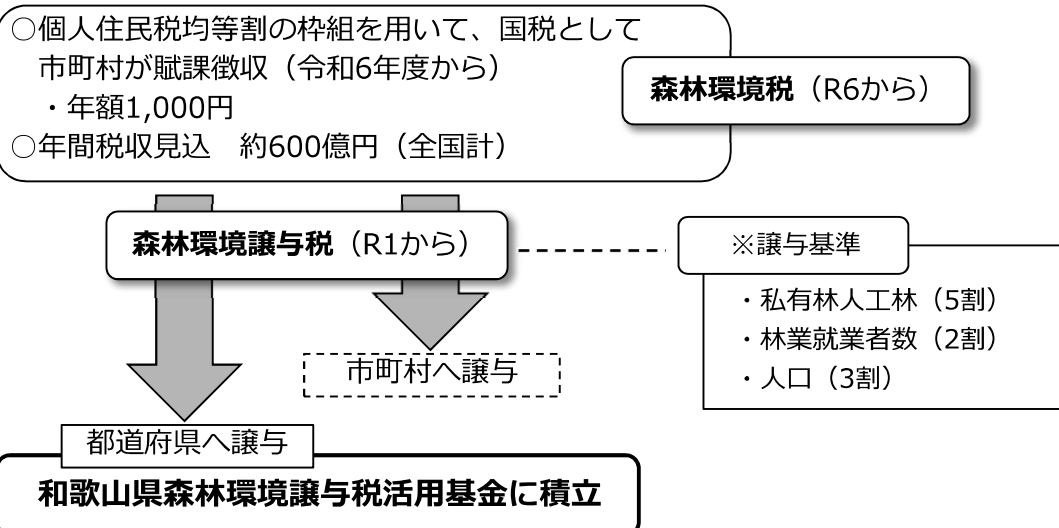
実 績 額：142,554千円

9 和歌山県森林環境譲与税活用基金事業

ポイント

- ・平成31年3月 森林吸収源対策に係る森林整備等に必要な地方財源を安定的に確保する観点から、第198回国会にて「森林環境税及び森林環境譲与税に関する法律」が成立。
- ・平成31年3月 「和歌山県森林環境譲与税活用基金の設置、管理及び処分に関する条例」の交付に伴い、「和歌山県森林環境譲与税活用基金」を設置。
- ・平成31年4月 「和歌山県森林環境譲与税活用基金」を活用した事業を開始。
- ・森林環境税の徴収は令和6年度から開始。
- ・市町村、都道府県への森林環境譲与税の譲与は平成31年度（令和元年度）から開始。
- ・市町村は間伐や人材育成・担い手の確保、木材利用の促進や普及啓発等の森林整備及びその促進に関する費用に活用。
- ・都道府県は森林整備を実施する市町村の支援等に関する費用に活用。

<『和歌山県森林環境譲与税活用基金事業』の概要>



【令和2年度】和歌山県森林環境譲与税活用基金事業

森林環境譲与税を活用して森林の適切な管理を図るため、最先端の林業研修機材を導入するなどにより担い手対策を強化するとともに、森林整備等を行う市町村を支援

I. 林業担い手の確保・人材育成

- ①都市部での情報発信
 - ・紀州林業プロモーション（SNS・動画によるPR）
 - ・わかやま林業体感セミナー（先輩就業者の生トークやチェーンソー作業を体験）
- ②「職・住」トータルサポート
 - ・わかやま林業就業相談会を開催
- ③わかやま林業就業サポート講習
 - ・チェーンソー講習や現場体験会を開催
- ④林業事業者とのマッチング
 - ・「わかやま林業労働力確保支援センター」での就業斡旋業務を実施
- ⑤「最先端林業」を学べる環境整備
 - ・県農林大学校に最先端林業研修機材を導入

など

II. 市町村への支援

- ①市町村職員のスキルアップ
 - ・市町村職員に対し森林・林業行政に関する実務研修の実施
 - ・森林経営管理制度や森林環境譲与税の活用に関する巡回アドバイス
- ②森林資源情報の整備
 - ・航空レーザ測量データ等を解析し、森林資源量や地形（傾斜）、危険箇所抽出などを行い整備した情報を共有
- ③公共施設の木造・木質化を支援
 - ・木造建築に係る専門家の指導のもと、市町村が整備する公共施設の木造・木質化を支援

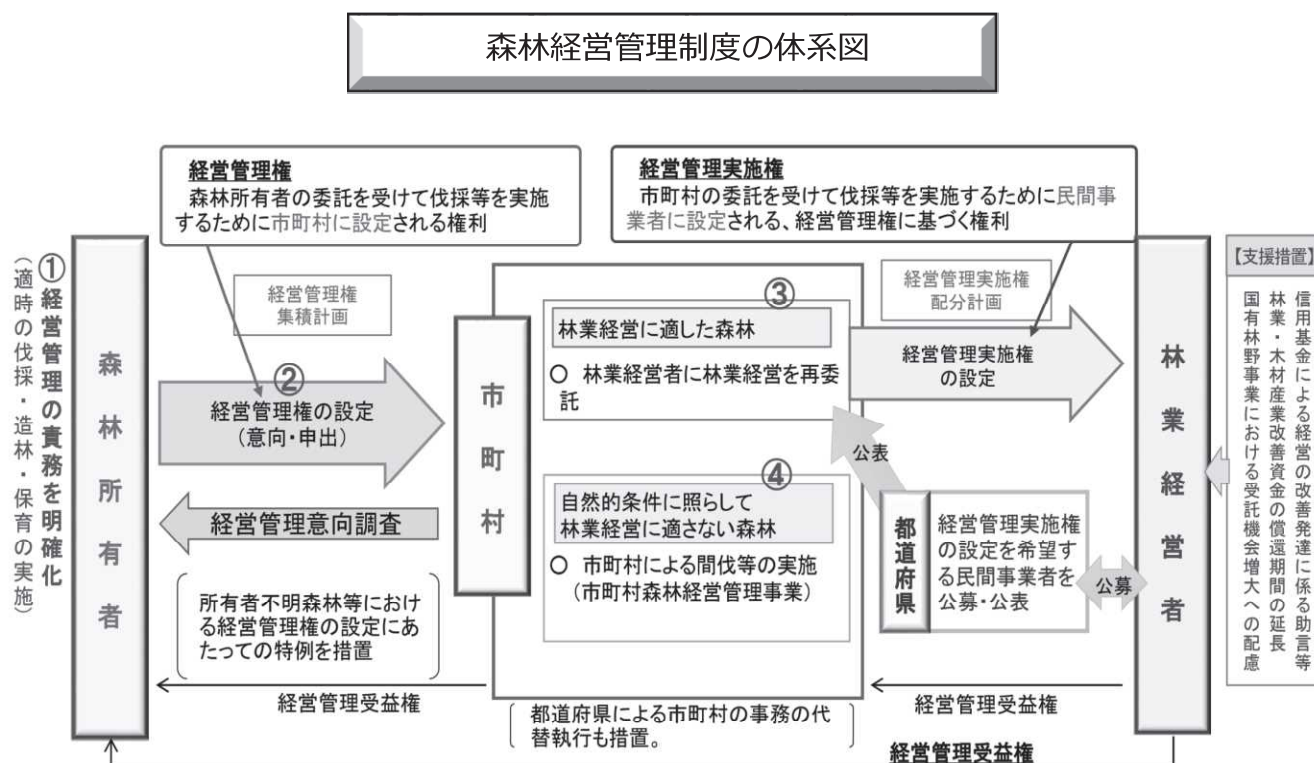
など

10 森林経営管理制度

ポイント

- ・平成30年5月 「森林経営管理法」が成立。
- ・市町村が森林の管理に関する意向を調査し、森林所有者が自ら管理する意向のない森林において、森林管理を行うことが適当と認められる場合は、市町村が委託を受け経営管理を行う（経営管理権集積計画）。
- ・委託を受けた市町村は、林業経営に適した森林は「意欲と能力のある林業経営者」に再委託（経営管理実施権配分計画）を行い、林業経営に適さない森林は市町村が管理を行う（市町村森林経営管理事業）。

<森林経営管理制度の概要>



※林野庁HP資料より

森林経営管理制度により期待される効果

市町村
(地域全体)

- ・森林所有者の所在や意向を確認することで、行政上必要な情報が整理できる
- ・林業経営が可能な森林では経済ベースでの活用が期待され、地域経済の活性化に寄与
- ・森林整備が促進され、土砂災害等のリスクが低減し、地域住民の安全・安心に寄与

森林所有者

- ・市町村が介在してくれることにより、長期的に安心して森林管理を任せられる
- ・林業経営者が経営管理を行うことにより、所有森林からの収益が期待できる

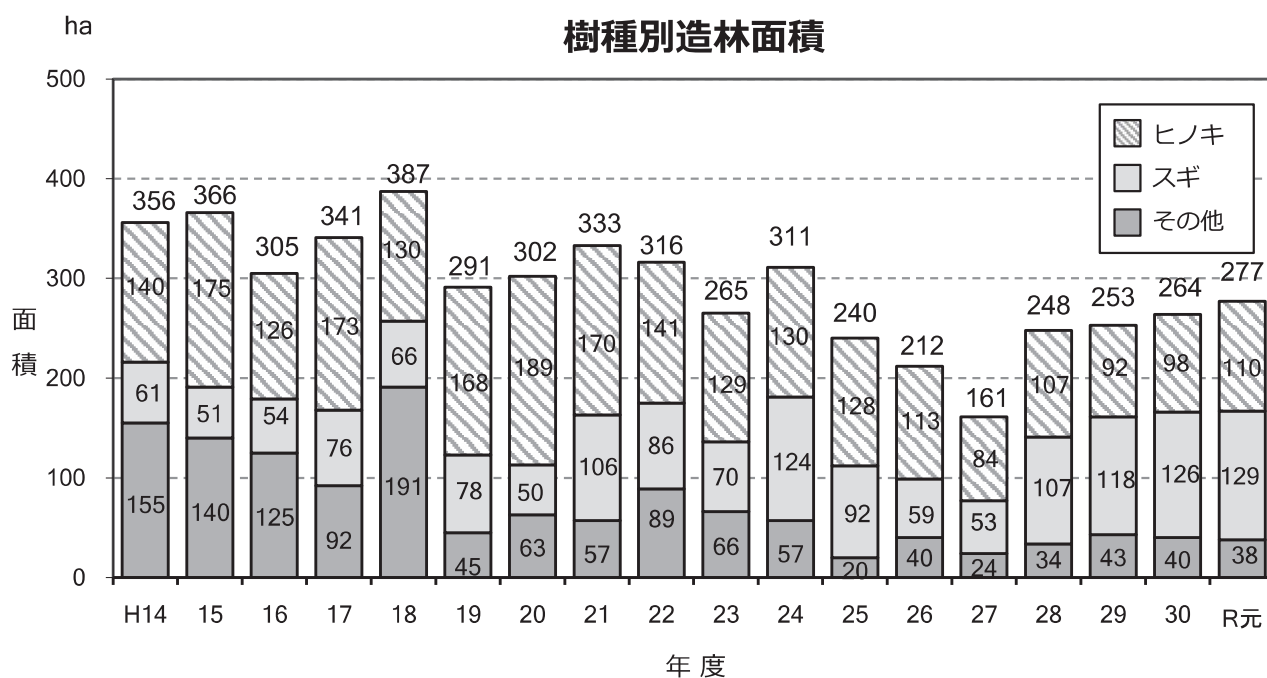
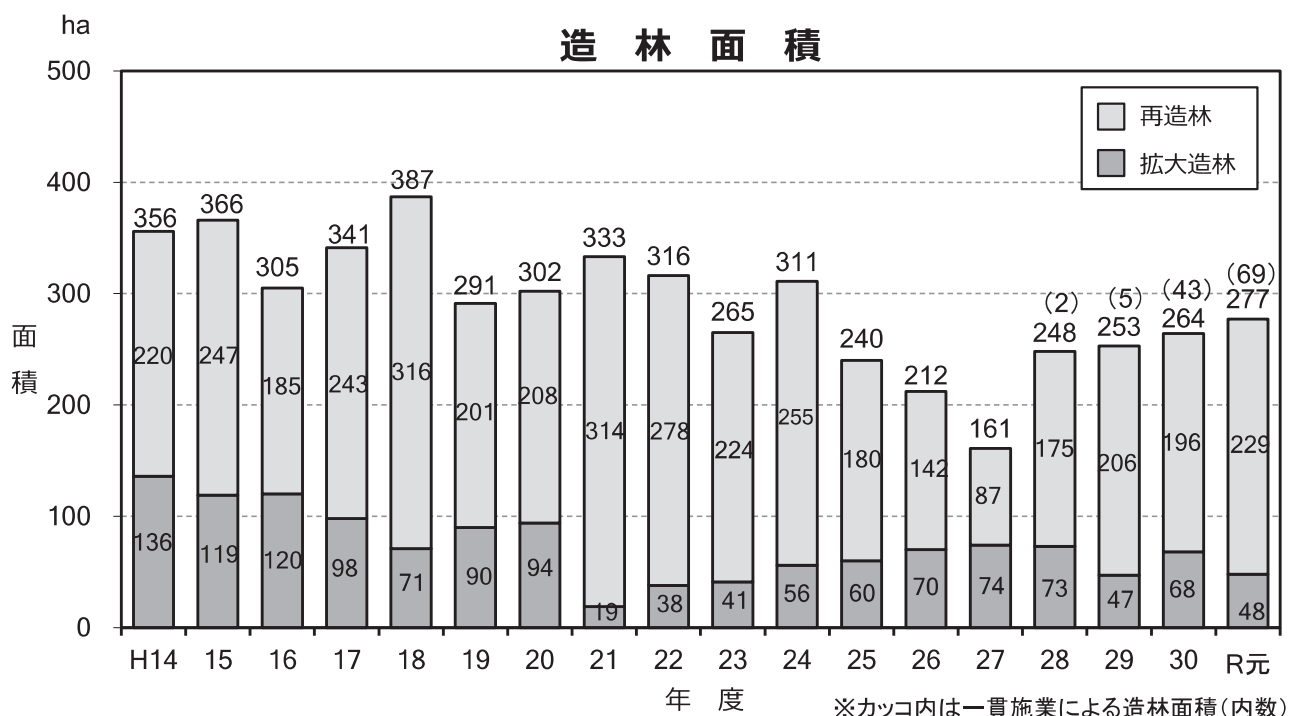
林業経営者

- ・多数の森林所有者と長期的かつ一括的な契約が行え、経営の安定・拡大につながる
- ・制度の活用で所有者不明森林等の整備も行えるようになり、施業の効率化が図れる

1 1 造林

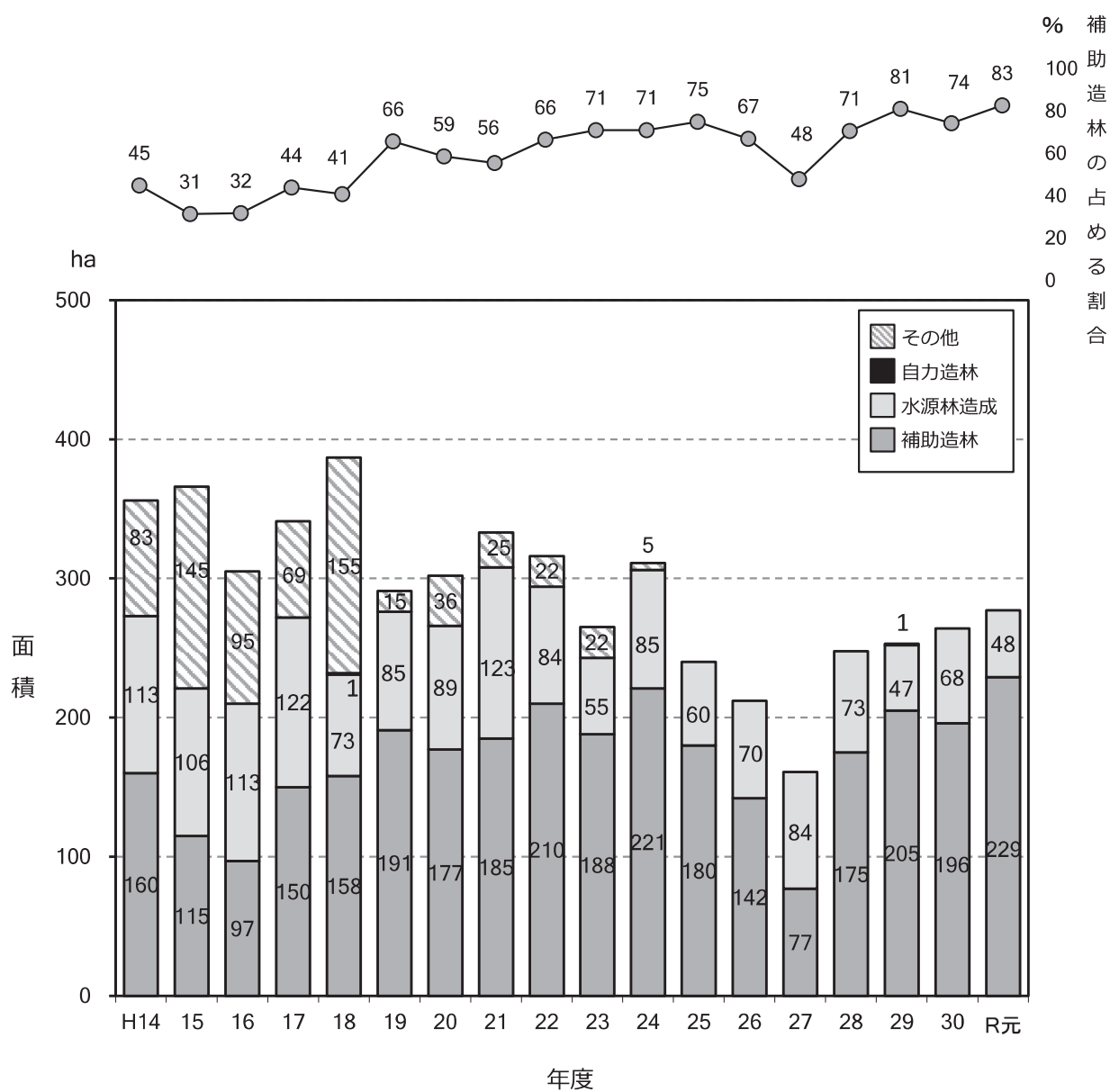
ポイント

- ・令和元年度の造林面積は、277ha（うち一貫施業による面積69ha）であった。
- ・戦後活発に行われた人工造林は、昭和30年の12,167haをピークに減少。
- ・樹種別ではスギとヒノキが多く、令和元年度はそれぞれ47%、40%を占める。
- ・資金別では補助造林が最も多く、令和元年度は83%を占める。
- ・令和元年度の1haあたりの造林経費(人工造林)は 924,700円であった。



資料：R3.3.31現在 森林整備課業務資料

資金別造林面積



<1ha当たりの経費：令和元年度スギ・ヒノキ3000本植え>

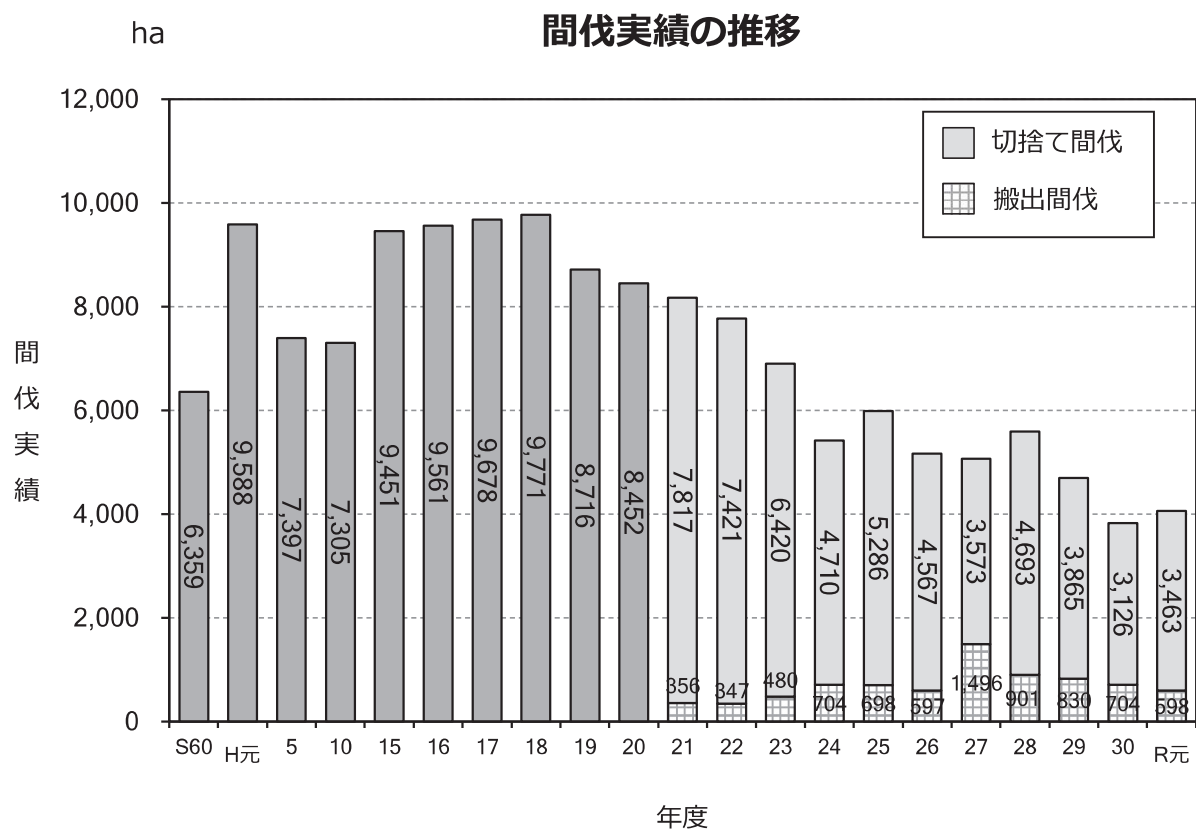
単位:円

	苗木	地捻え	植え付け	仮植・運搬	計
人工造林	316,000	322,700	252,000	34,000	924,700

1 2 間伐

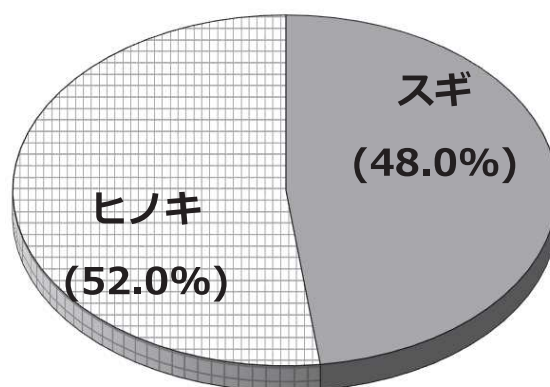
ポイント

- ・健全な森林の育成を行うための適切な間伐作業を推進。
- ・令和元年度の間伐実績は4,061haであった。



樹種別間伐面積

令和元年度

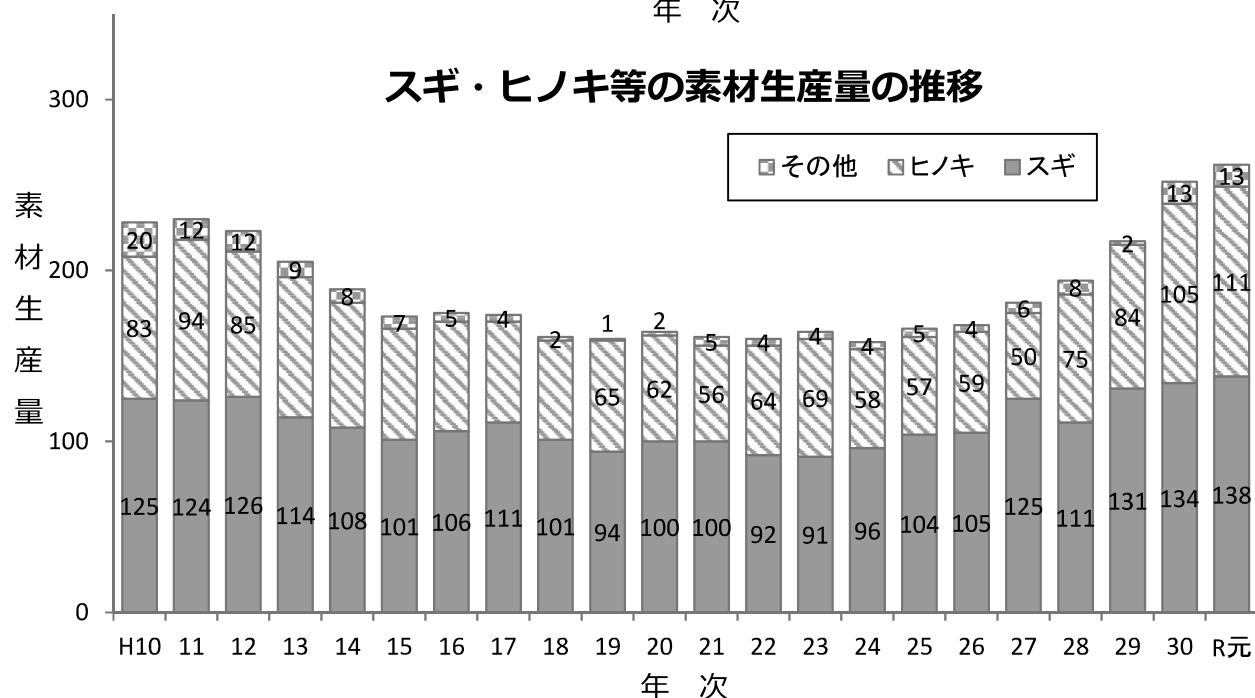
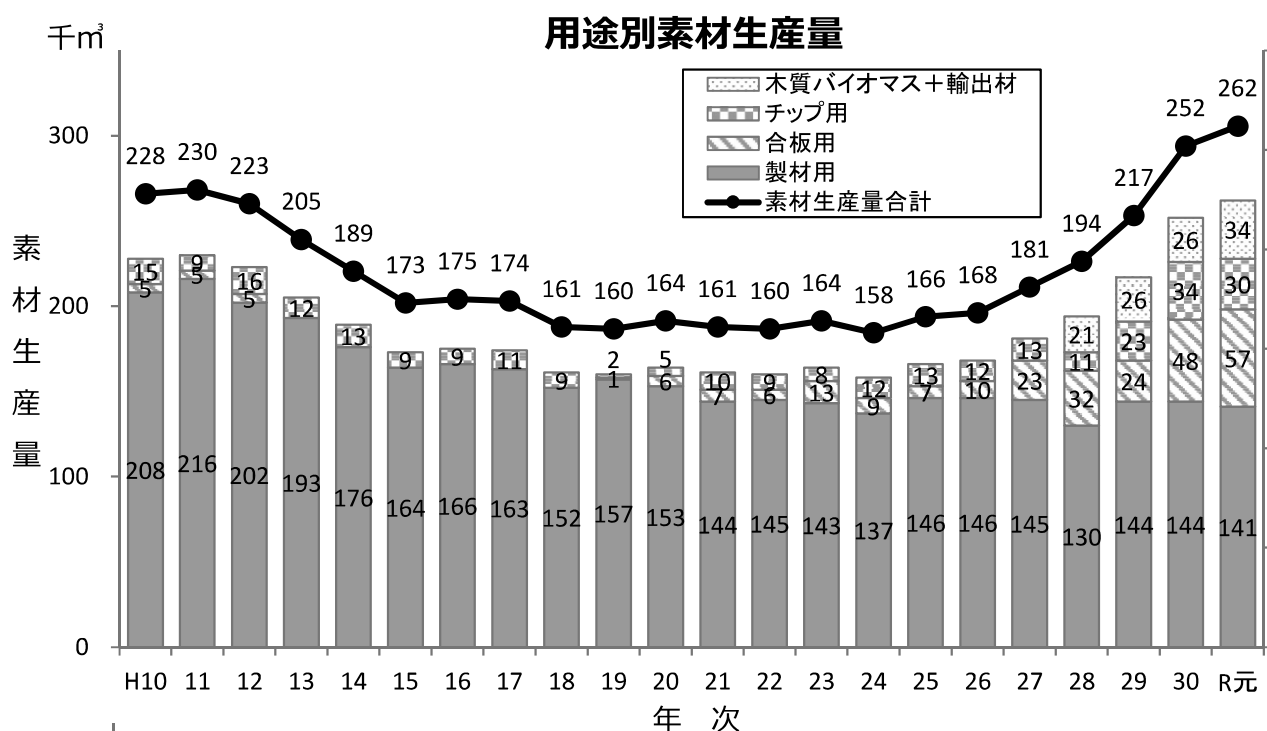


R3.3.31現在 森林整備課業務資料

1 3 素材生産

ポイント

- ・令和元年の素材生産量は262千m³で、前年比4.0%増加した。（平成28年から木質バイオマス燃料材＋輸出材を集計に追加）
- ・素材生産量262千m³のうち製材用が141千m³と54.0%を占める。
- ・樹種別ではスギが52.7%、ヒノキが42.4%である。
- ・主伐・間伐別では主伐が77.5%、間伐では22.5%である。
- ・事業体別素材生産量では森林組合29.8%、民間事業体が70.2%である。

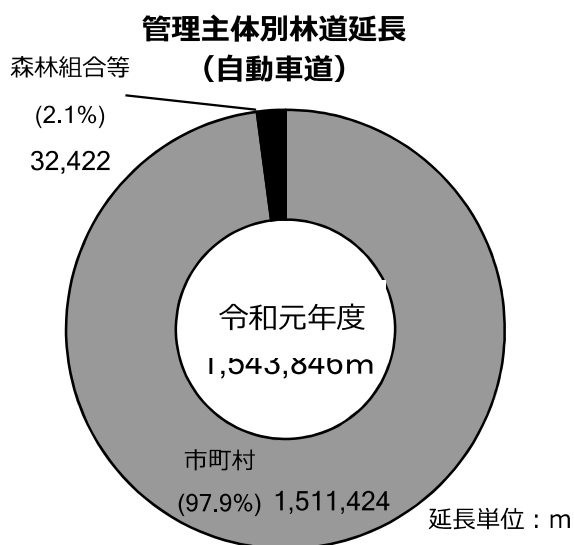
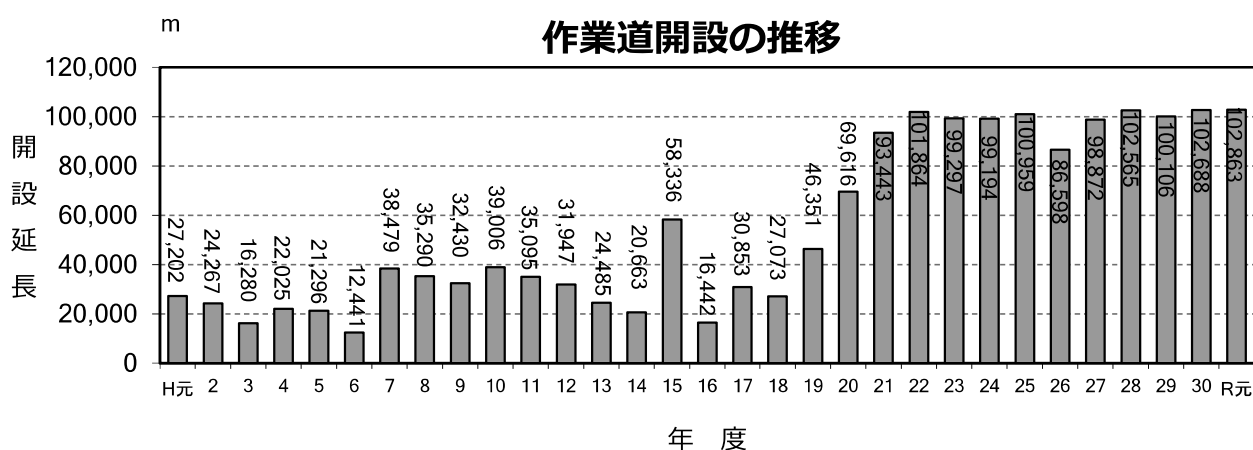
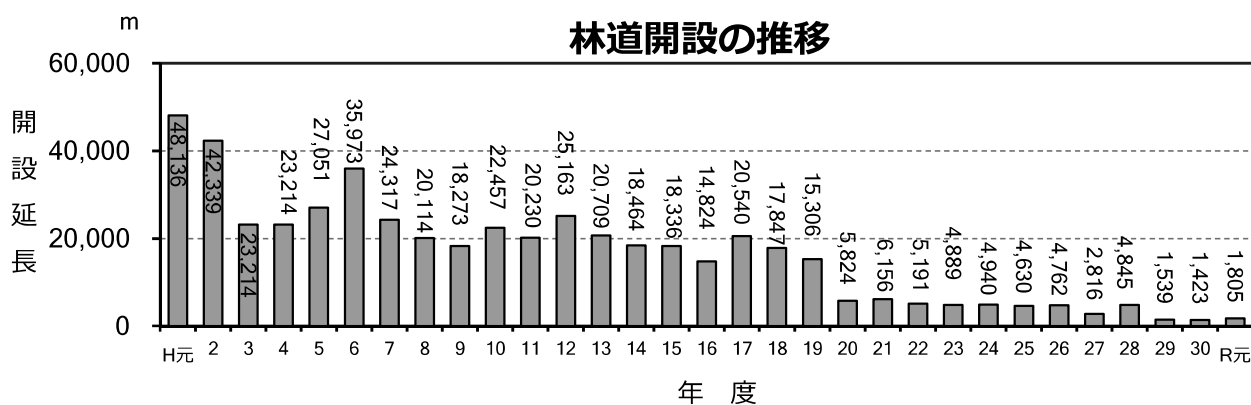


資料：木材需給報告書、木質バイオマスエネルギー利用動向調査、林業振興課業務資料

1 4 林道・作業道

ポイント

- ・ 民有林林道(自動車道+軽車道)の総延長は令和2年3月31日現在で682路線、1,810km。
そのうち、自動車道は1,544km、林道密度は4.49m/ha、舗装率は66.2%。
- ・ 作業道の総延長は令和2年3月31日現在で2,051km。
- ・ 林道+作業道密度は11.23m/ha。



資料：林業振興課業務資料

15 林業機械

ポイント

- ・林業機械で台数の多いものは、チェーンソーの684台、刈払機の470台である。
- ・その他に多く使われているのは、集材機、フォークリフト、グラップル、モノレール、クレーン付きトラック等である。
- ・低コスト林業の推進により、高性能林業機械の導入が進んでいる。プロセッサが最も多く、フォワーダ、スイングヤーダがそれに続いて多い。

令和元年度林業機械・器具の現況

		摘 要	台 数
高性能林業機械	プロセッサ	枝払い・玉切りする自走式機械	56
	ハーベスタ	伐倒・枝払い・玉切りする自走機械	12
	フォワーダ	積載式集材専用車両	29
	タワーヤーダ	元柱を具備した自走式集材機械	8
	スイングヤーダ	簡易索張が可能で、旋回可能なブームを装備する集材機械	23
	フェラーバンチャ	立木を伐倒、集積する自走式機械	—
	スキッダ	牽引式集材専用のトラクタ	—
	フォーク収納型グラップル/バケット	グラップルとバケットの機能を併せ持つアタッチメント	3
その他林業機械・器具	グラップルソー	巻立・玉切り自走式機械	2
	索道	索道重力式	10
		索道動力式	9
	集材機	小型集材機 動力10ps未満	34
		大型集材機 動力10ps以上	122
	モノケーブル	ジグザグ集材機	2
	リモコンウィンチ	リモコン、ラジコンによる可搬式木寄機	10
	自走式搬器		26
	モノレール	懸垂式含む	42
	小型運材機	動力20ps未満	7
		動力20ps以上	5
	ホイールタイプトラクタ	林内で集材等の作業を行うホイールタイプのトラクタ	1
	クローラタイプトラクタ	上記でクローラタイプのもの	—
	育林用トラクタ	主として地寄せ等の育林作業用	1
	フォークリフト		97
	フォークローダ		1
	クレーン	運材機能なし トラッククレーン、ホイールクレーン等	10
		運材機能あり クレーン付きトラック	28
	グラップル	運材機能なし グラップルローダ作業車	83
		運材機能あり グラップルローダ付きトラック	5
	トラクタショベル	搬出、育林用等に係わる土工用	4
	ショベル系掘削機械	搬出、育林用等に係わる土工用	39
	チェーンソー		684
	チェーンソー付リモコン装置	リモコンチェーンソー架台	4
	刈払機	携帯式刈払機	470
	植穴掘機		6
	動力枝打ち機	自動木登り式	10
		背負い式等の上記以外のもの	5
	苗畑用トラクタ		1
	樹木粉碎機	伐倒木、伐根、枝条等を粉碎する機械	2

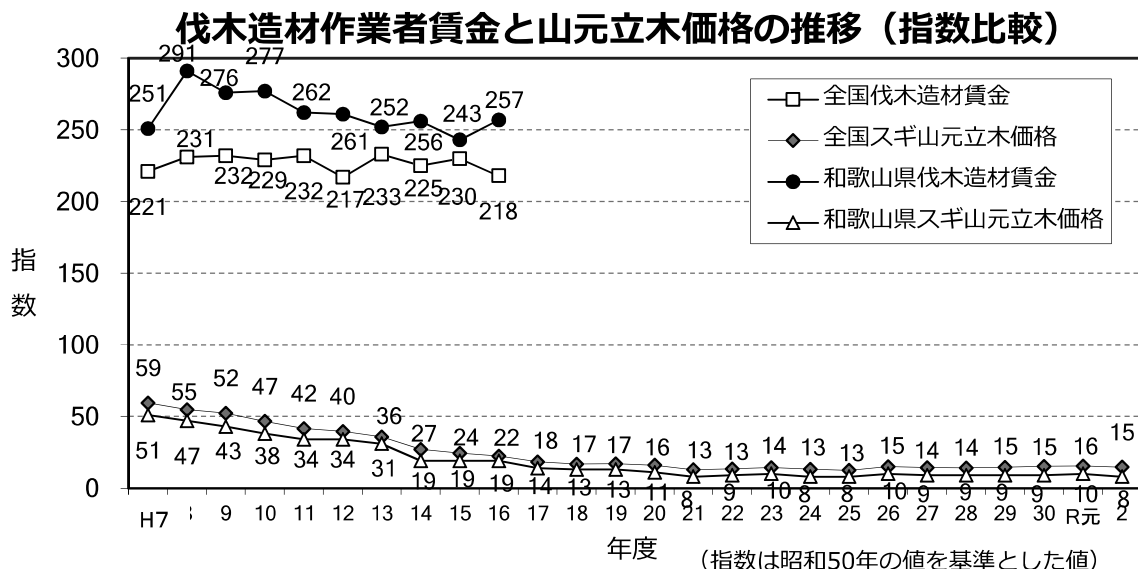
令和2年3月31日現在

資料：林業振興課業務資料

1 6 林業経営

ポイント

- ・ 伐出労賃単価の上昇は、平成16年において昭和50年の2.57倍となる。
- ・ 一方、山元立木価格は、平成25年において昭和50年の約10分の1に低落し、林業経営の収益率は著しく低下している。



伐出造材の作業員賃金およびスギ山元立木価格の推移

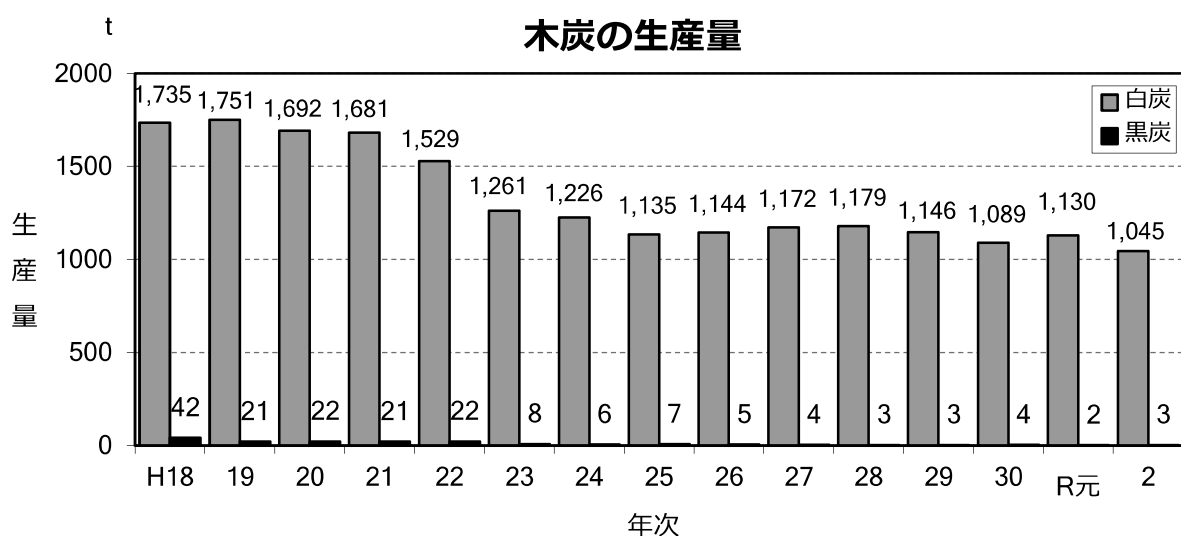
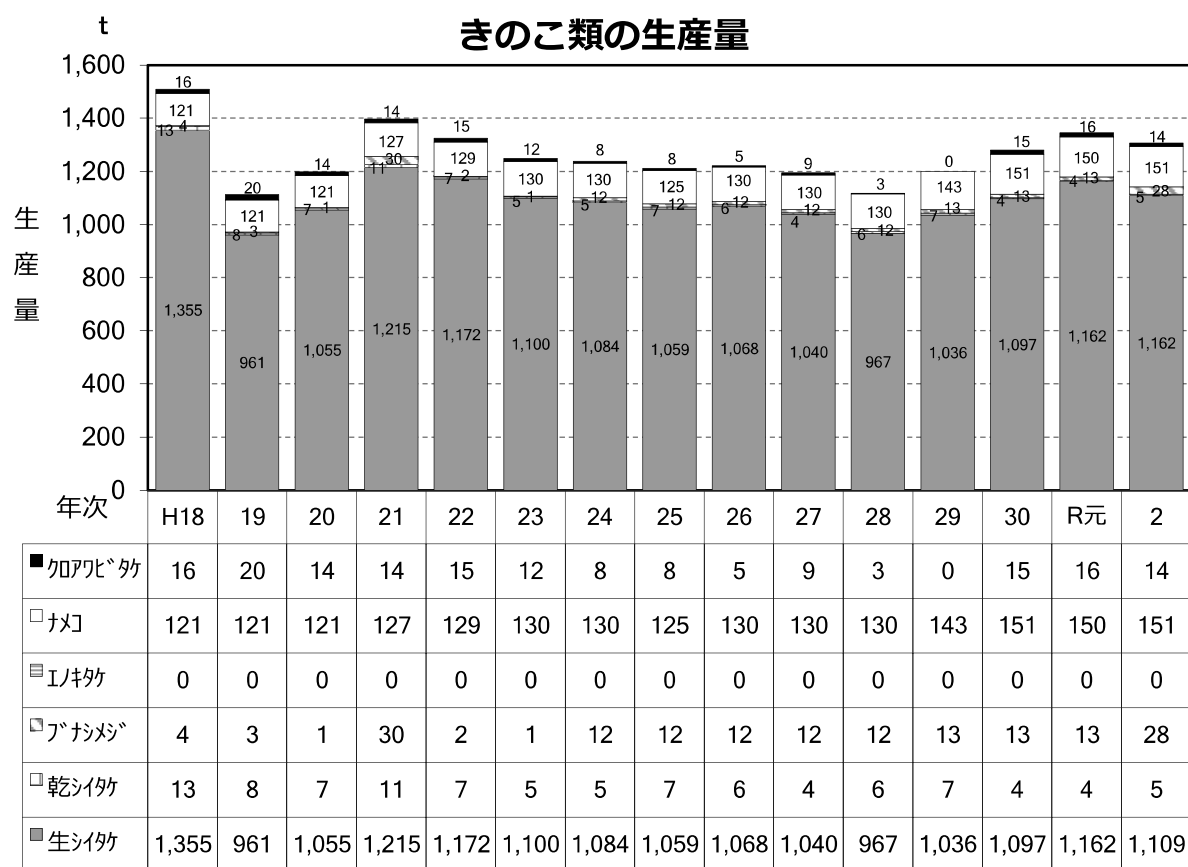
単位：円

年度	伐出造材作業員賃金		スギ山元立木価格		備考
	和歌山県	全国平均	和歌山県	全国平均	
S50	5,559	5,396	23,917	19,726	<伐出造材作業員賃金> 森林・林業統計要覧 厚生労働省「林業労働者職種別賃金調査報告書」 （各年とも10月調査） （平成16年をもって調査廃止）
60	9,883	8,580	15,500	15,156	
H2	12,336	9,803	16,047	14,595	
5	13,615	11,709	14,009	12,874	
6	14,365	12,176	13,204	12,402	
7	13,966	11,916	12,397	11,730	
8	16,194	12,440	11,294	10,810	
9	15,321	12,530	10,476	10,313	
10	15,390	12,372	9,112	9,191	<スギ山元立木価格> 森林・林業統計要覧 一般財団法人日本不動産研究所「山林素地及び山元立木価格調べ」 （注）立木価格は利用材積1m3 当たり平均価格（毎年3月末現在）
11	14,590	12,520	8,300	8,191	
12	14,510	11,700	8,297	7,794	
13	14,020	12,590	7,578	7,047	
14	14,230	12,160	4,597	5,332	
15	13,490	12,390	4,658	4,801	
16	14,270	11,760	4,617	4,407	
17	—	—	3,542	3,628	
18	—	—	3,145	3,332	
19	—	—	3,130	3,369	
20	—	—	2,702	3,164	
21	—	—	2,133	2,548	
22	—	—	2,215	2,654	
23	—	—	2,411	2,838	
24	—	—	2,117	2,600	
25	—	—	2,044	2,465	
26	—	—	2,592	2,968	
27	—	—	2,350	2,833	
28	—	—	2,256	2,804	
29	—	—	2,200	2,881	
30	—	—	2,357	2,995	
R元	—	—	2,429	3,061	
2	—	—	2,083	2,900	

17 特用林産物の生産

ポイント

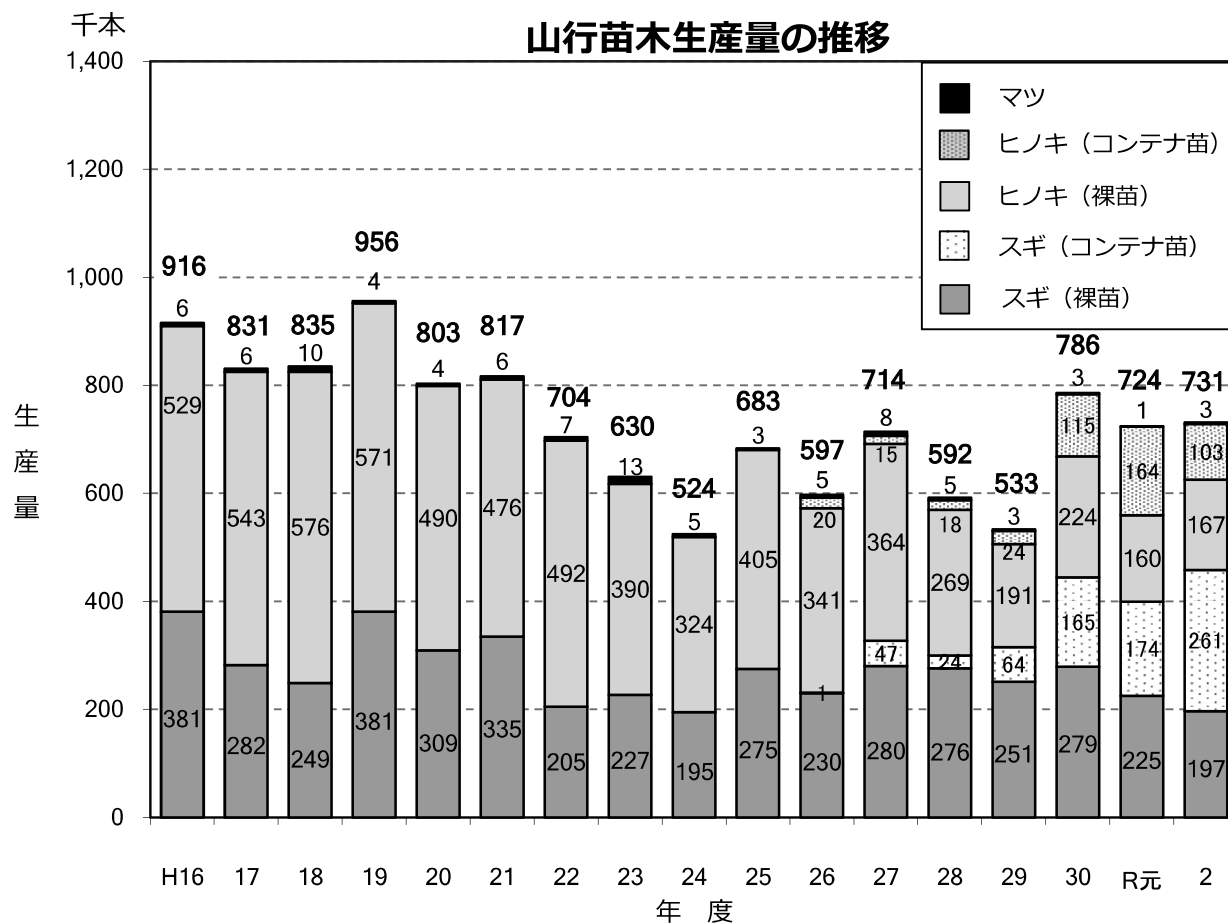
- ・しいたけ生産量のうち、菌床栽培が全体の97%を占めている。近年は大型施設による菌床栽培が活発化している。
- ・白炭の生産においては、原木の安定供給体制を再構築するため、「択伐」施業の復活による原木林の循環的利用が定着してきている。また、新規参入者や後継者の育成、アラカシ等の製炭も進んでおり、安定生産へ向けた気運が高まりつつある。



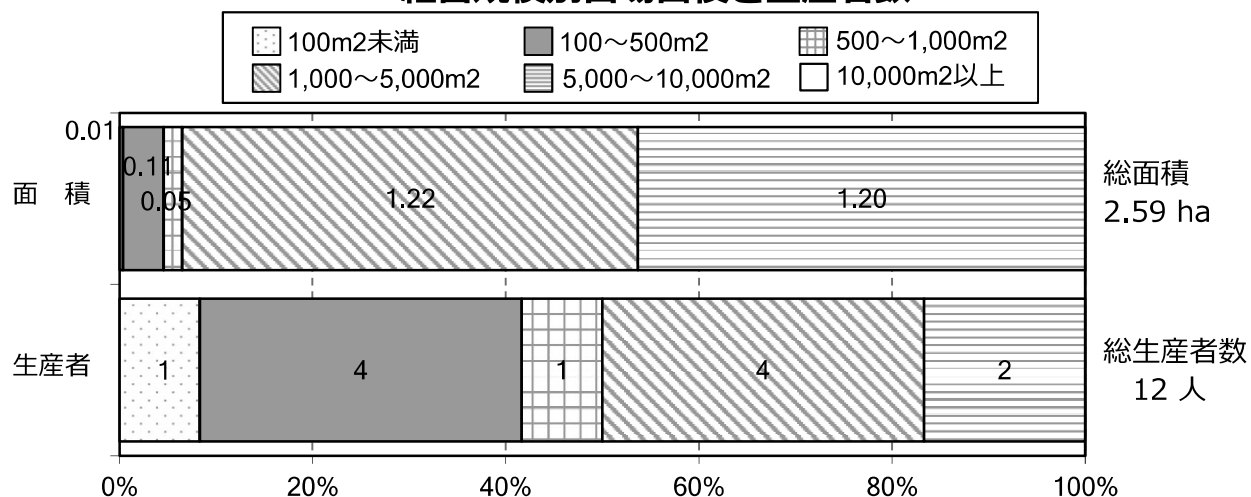
1 8 山林用種苗の生産

ポイント

- ・令和2年度の山行苗木生産量は731千本である。
- ・そのうち、スギは458千本、ヒノキは270千本、マツは3千本である。
- ・令和2年度の実産量におけるコンテナ苗の割合は49.8%となった。



経営規模別苗場面積と生産者数

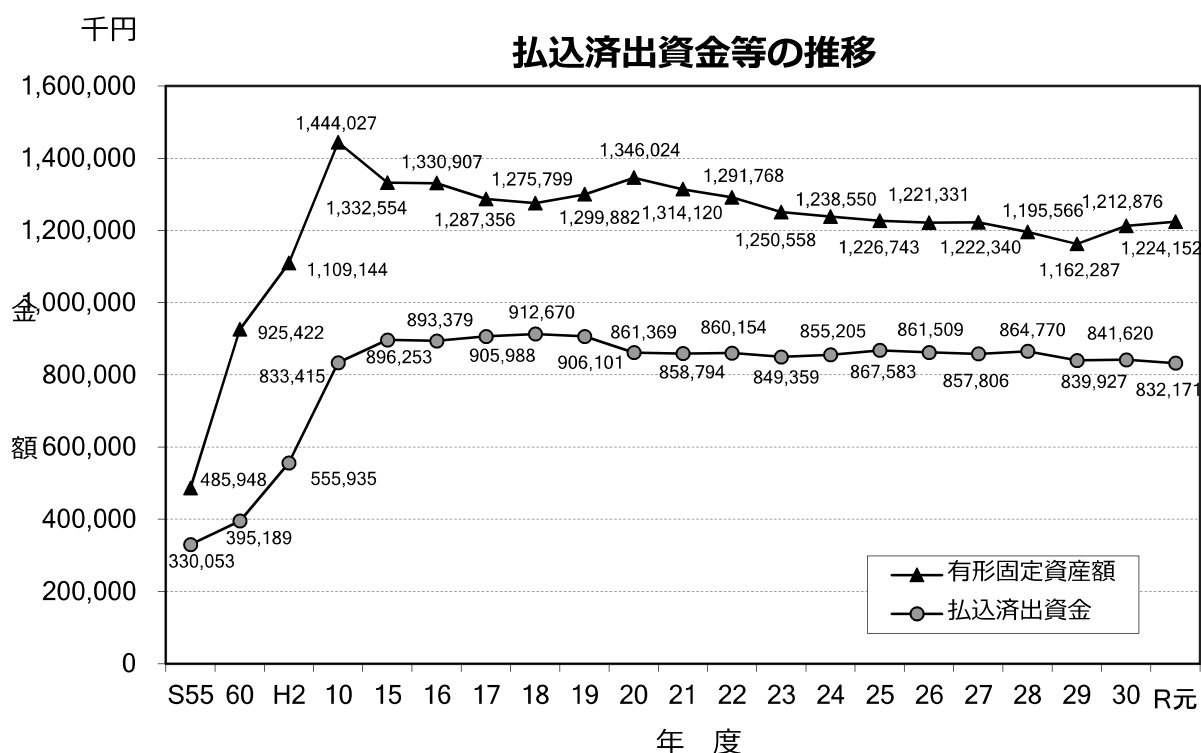
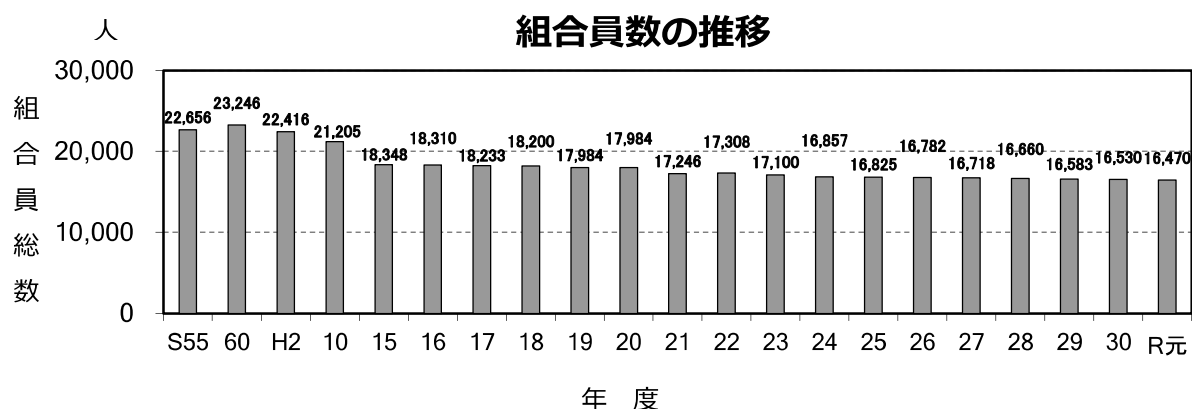


資料：森林整備課業務資料（令和2年9月末現況）

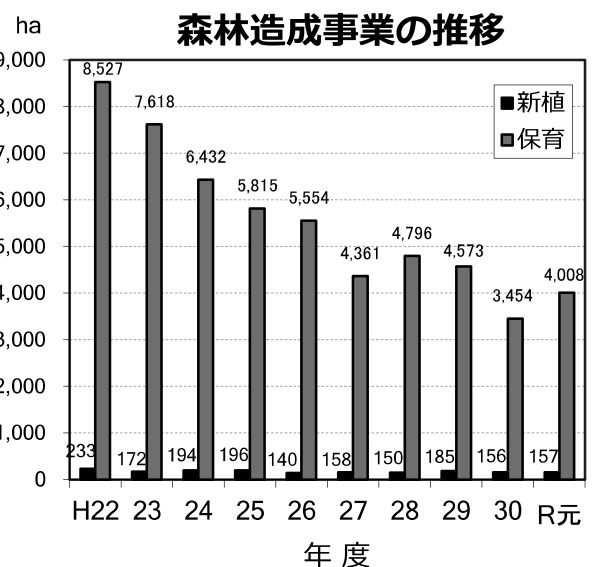
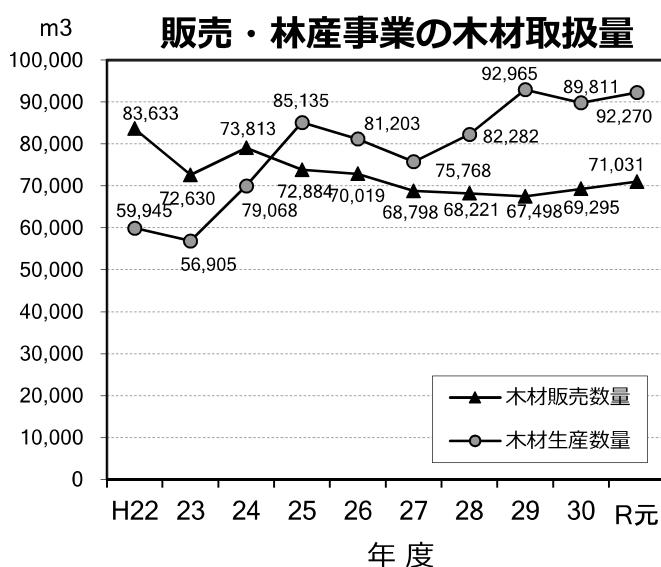
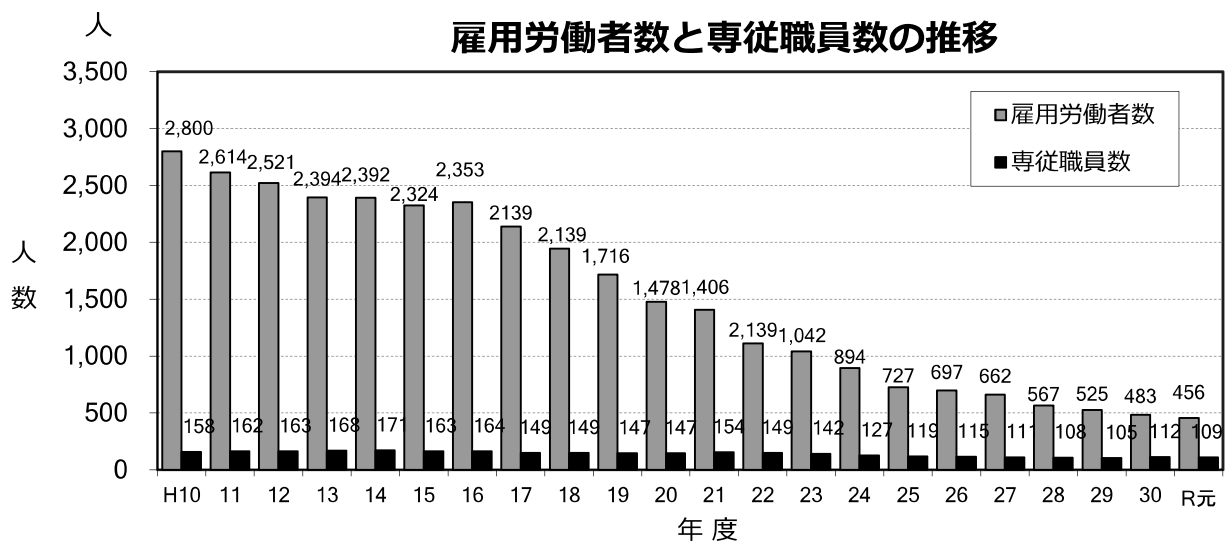
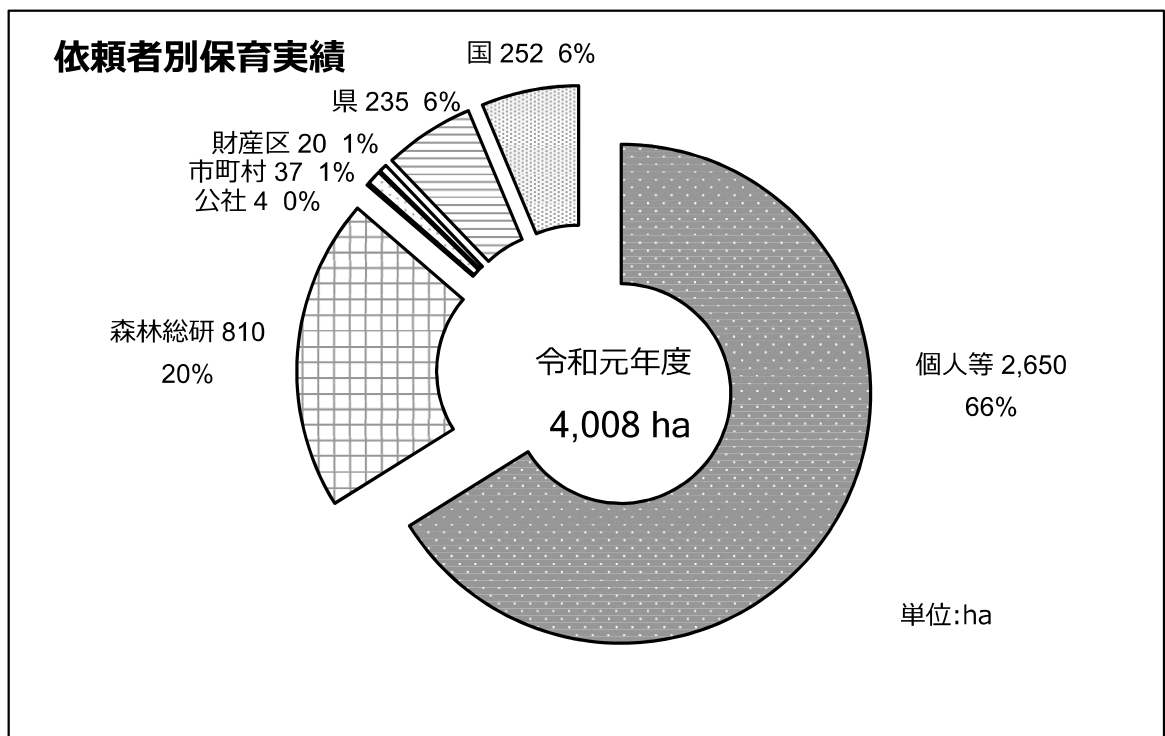
19 森林組合

ポイント

- ・令和元年度末の森林組合総数は19組合、組合員総数は16,470人であり、組合員所有の森林面積は 244,224ha である。
- ・組合資本については、払込済出資金総額が 832,171千円（前年度比－9,449千円）。
- ・組合全体の令和元年度決算は、105,669千円（前年度比－15,003千円）。
- ・17組合が林産事業で 92,270m³の素材生産を実行している。保育実績については、下刈り 704 ha、除伐 278 ha、切捨間伐 2,905 haの事業が実行されている。
- ・雇用就労者数は、総数 456人、年間150日以上に従事者は 267人、そのうち 210日以上に従事者は 223人である。年齢別では、40歳未満の従事者が 78人で、60歳以上の従事者が 170人である。



資料：森林組合統計調査(令和元年度末現況)



20 林業労働

ポイント

- ・国勢調査によると平成27年の本県の就業者は1,145人で、昭和35年に対して90%の大幅な減少を示している。
- また、60歳以上の占める割合も、昭和35年の11.3%に対して平成27年は31.9%と依然高い。しかしながら、本県では、平成14年度から取り組んだ緑の雇用事業の展開により、新たな担い手が地域に定着し、「研修生」から「林業技術者」として、低コスト施業による作業道開設や伐採・搬出事業などの森林組合の主要事業へ本格就労しており、森林整備の中核的担い手の確保・育成が図られつつある。

＜林業就業者数と年齢階層別就業者数及び構成比の推移＞

上段：就業者数（人）

下段：構成比（%）

年次	総数	15～19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60歳以上
昭和35年	13,363	536	3,041	3,535	2,458	2,287	1,506
		4.0	22.8	26.5	18.4	17.1	11.3
昭和40年	6,882	96	766	1,878	1,704	1,341	1,097
		4.0	11.1	27.3	24.8	19.5	15.9
昭和45年	5,956	48	304	1,216	1,751	1,385	1,252
		0.0	5.1	20.4	29.4	23.3	21.0
昭和50年	5,014	25	213	646	1,693	1,392	1,045
		0.5	4.2	12.9	33.8	27.8	20.8
昭和55年	4,077	18	162	348	1,170	1,419	960
		0.4	4.0	8.5	28.7	34.8	23.5
昭和60年	3,019	12	122	232	576	1,278	799
		0.4	4.0	7.7	19.1	42.3	26.5
平成2年	2,312	11	86	154	309	910	842
		0.5	3.7	6.7	13.4	39.4	36.4
平成7年	2,078	13	115	157	247	545	1,001
		0.6	5.5	7.6	11.9	26.2	48.2
平成12年	1,393	6	101	138	191	283	674
		0.4	7.3	9.9	13.7	20.3	48.4
平成17年	1,021	11	71	134	132	244	429
		1.1	7.0	13.1	12.9	23.9	42.0
平成22年	1,297	7	97	248	282	306	357
		0.5	7.5	19.1	21.7	23.6	27.5
平成27年	1,145	3	64	194	274	245	365
		0.3	5.6	16.9	23.9	21.4	31.9

資料：国勢調査

＜和歌山県の15歳以上の就業者数の推移＞

単位：人

	H2年	H7年	H12年	H17年	H22年	H27年	増減率	
							H2～H27	H7～H27
総数	503,903	521,584	499,157	478,478	450,969	433,915	-13.9%	-16.8%
第1次産業	63,542	60,823	52,712	49,873	41,923	38,997	-38.6%	-35.9%
うち林業	2,312	2,078	1,393	1,021	1,297	1,134	-51.0%	-45.4%
第2次産業	146,093	146,920	132,006	110,347	97,816	96,639	-33.9%	-34.2%
第3次産業	291,796	310,469	310,576	310,170	297,550	297,145	1.8%	-4.3%

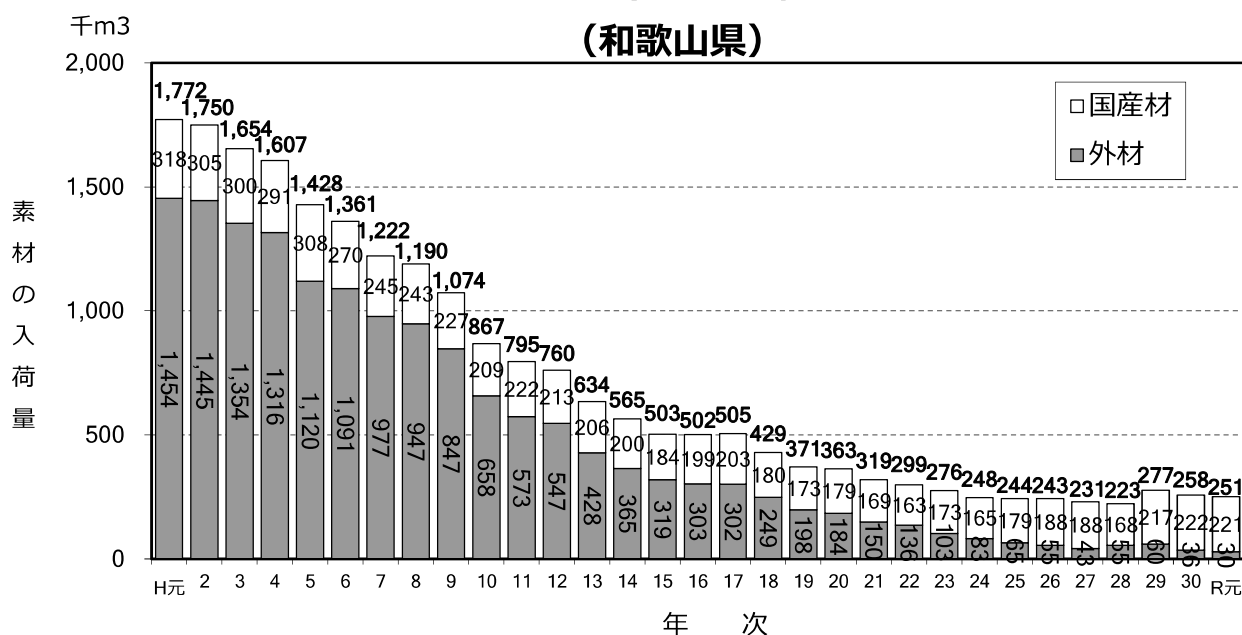
資料：国勢調査、産業大分類第5表

2 1 木材需給

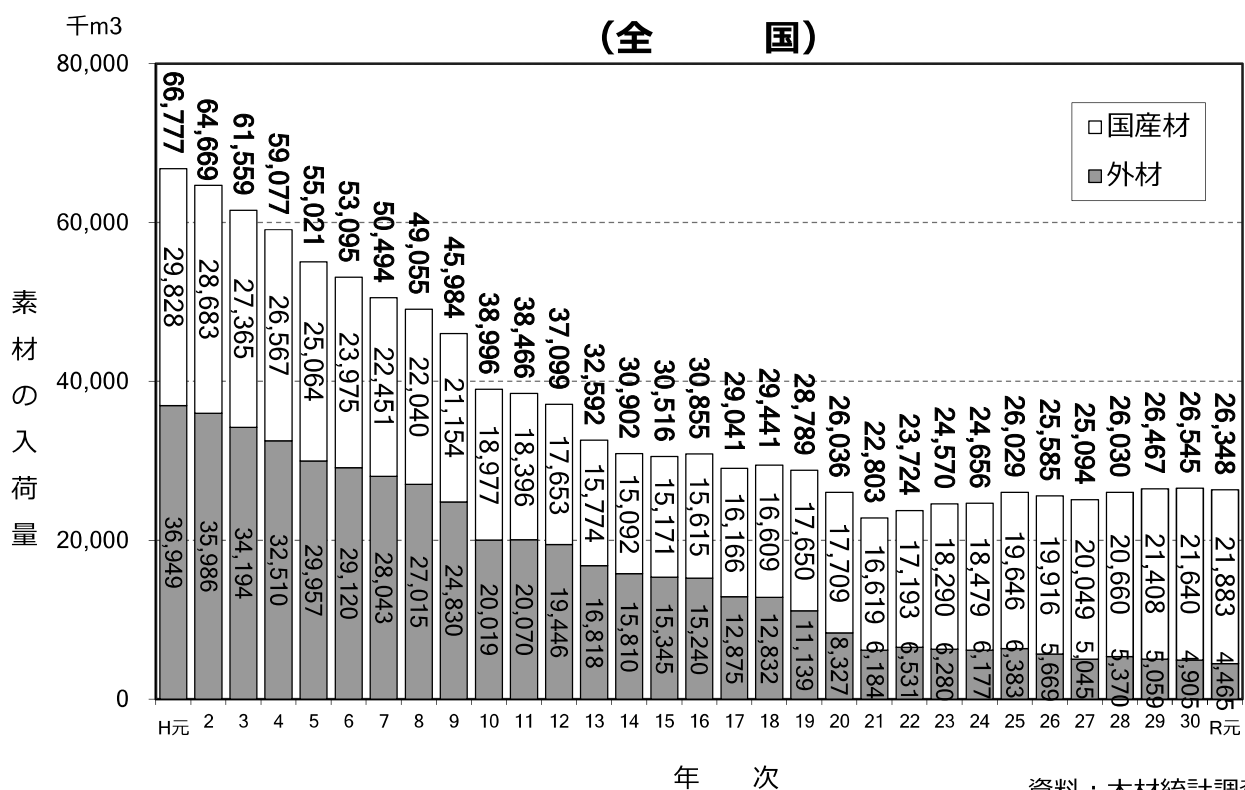
ポイント

- ・令和元年次の素材入荷量は251千m³。
- ・国産材は221千m³で、前年比0.5%減少した。
- ・外材は30千m³で、前年比16.7%減少した。
- ・木材の自給率は全国の推移と同様に増加傾向にあり、前年比2.0%増の88.0%となった。

素材入荷量の推移 (和歌山県)

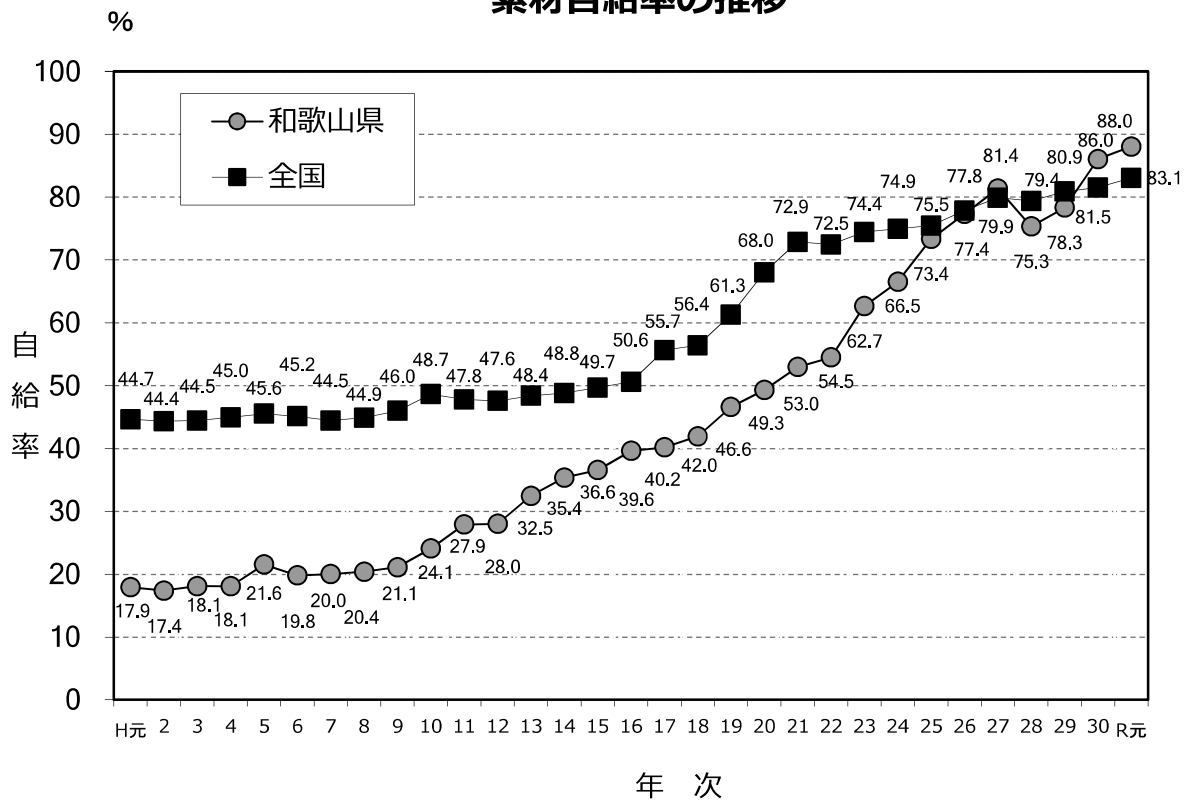


(全 国)



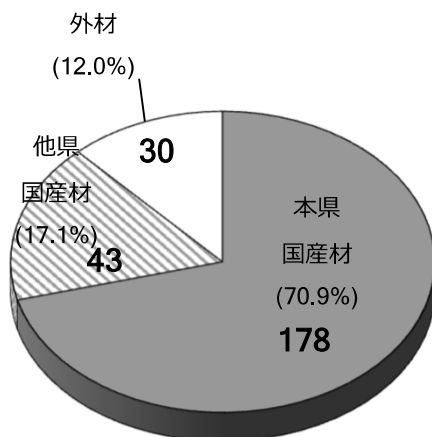
資料：木材統計調査

素材自給率の推移



素材入荷量の内訳

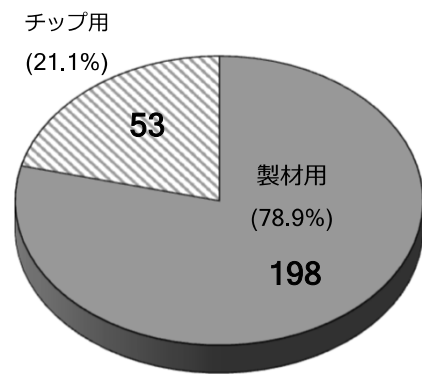
令和元年次



素材入荷量合計：251千m³

素材の用途別需要量

令和元年次



単位：千m³

資料：木材統計調査

2 2 木材価格

ポイント

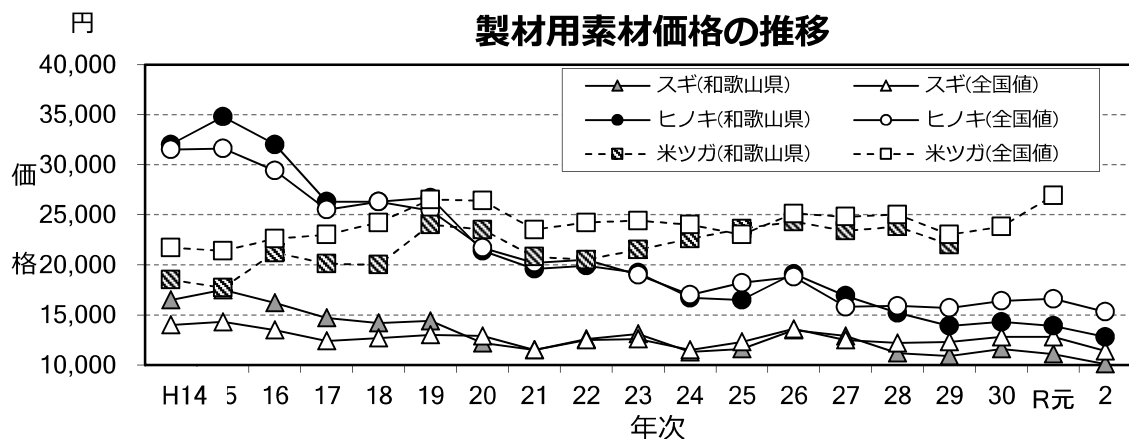
- ・木材価格は、昭和55年を境として下降し始めた。
- ・昭和62年から平成2年までは旺盛な住宅建設に支えられ、ヒノキ材を中心に上昇した。
- ・平成3年以降は、景気の低迷が続き住宅着工戸数が大幅に落ち込み、国産丸太価格は上昇から下降に転じた。特にヒノキの丸太価格の下落が激しい。

製材用素材価格の推移

年次	スギ中丸太				ヒノキ中丸太				米ツガ丸太			
	径：14～22cm				径：14～22cm				径：30cm以上			
	長さ：3.65～4.0m				長さ：3.65～4.0m				長さ：6.0m以上			
	和歌山県		全国		和歌山県		全国		和歌山県		全国	
	1m ³ 価格	指数	1m ³ 価格	指数	1m ³ 価格	指数	1m ³ 価格	指数	1m ³ 価格	指数	1m ³ 価格	指数
S55	44,800	100	40,100	100	93,000	100	76,300	100	33,200	100	35,000	100
60	27,600	62	25,600	64	67,600	73	53,900	71	23,400	70	25,600	73
H元	32,200	72	26,000	65	84,400	91	65,900	86	22,100	67	24,600	70
2	33,000	74	26,000	65	98,500	106	67,800	89	24,300	73	26,500	76
10	21,800	49	18,900	47	57,900	62	43,200	57	18,900	57	24,800	71
14	16,500	37	14,000	35	32,000	34	31,500	41	18,500	56	21,700	62
15	17,500	39	14,300	36	34,800	37	31,600	41	17,700	53	21,400	61
16	16,200	36	13,500	34	32,000	34	29,400	39	21,200	64	22,600	65
17	14,700	33	12,400	31	26,300	28	25,500	33	20,100	61	23,000	66
18	14,200	32	12,700	32	26,300	28	26,300	34	20,000	60	24,200	69
19	14,400	32	13,000	32	26,700	29	25,400	33	24,000	72	26,500	76
20	12,200	27	12,900	32	21,400	23	21,700	28	23,500	71	26,400	75
21	11,500	26	11,500	29	19,600	21	20,200	26	20,800	63	23,500	67
22	12,600	28	12,500	31	19,900	21	20,500	27	20,500	62	24,200	69
23	13,100	29	12,600	31	19,200	21	19,000	25	21,500	65	24,400	70
24	11,300	25	11,500	29	16,700	18	17,000	22	22,600	68	24,000	69
25	11,600	26	12,300	31	16,500	18	18,200	24	23,600	71	23,000	66
26	13,500	30	13,600	34	19,100	21	18,800	25	24,300	73	25,100	72
27	12,900	29	12,500	31	16,900	18	15,800	21	23,400	70	24,800	71
28	11,200	25	12,200	30	15,200	16	15,900	21	23,800	72	25,000	71
29	10,900	24	12,300	31	13,900	15	15,700	21	22,000	66	23,000	66
30	11,600	26	12,800	32	14,300	15	16,400	21	—	—	23,800	68
R元	11,100	25	12,800	32	13,900	15	16,600	22	—	—	26,900	77
2	10,100	23	11,400	28	12,800	14	15,300	22	—	—	—	—

価格：1m³当たり工場着価格（単位：円）

注：(1)指数は昭和55年の値を100として算出、(2)スギ・ヒノキについて平成19年まで、米ツガは平成29年まで木材需給報告書による価格、(3)県内のスギ・ヒノキの価格は、平成20年から県内主要木材市場の平均販売価格、(4)全国のスギ・ヒノキの価格は、平成20年から全日本木材市場連盟公表の全国10主要産地における市場平均販売価格、(5)県内の米ツガ価格は平成29年8月以降、調査数値なし
(6)全国の米ツガ価格は令和2年以降、調査数値なし



資料：農林水産統計－木材価格
林業振興課業務資料

木材製品卸売価格の推移（全国値）

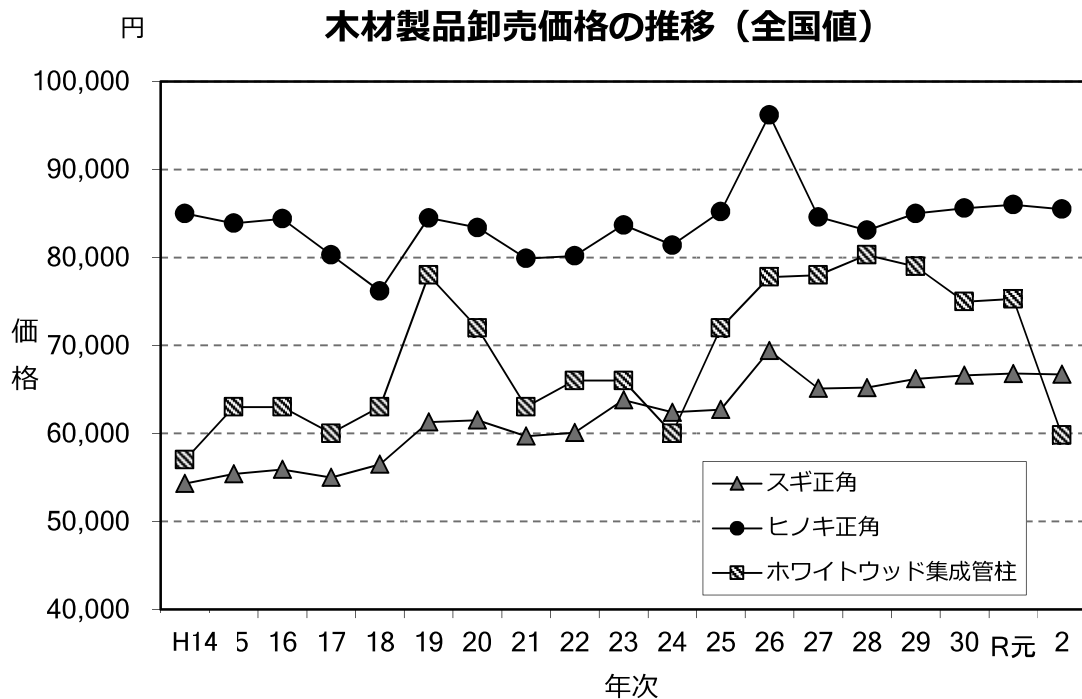
年次	スギ正角		ヒノキ正角		ホワイトウッド集成管柱	
	厚さ10.5cm 幅10.5cm		厚さ10.5cm 幅10.5cm		厚さ10.5cm 幅10.5cm	
	長さ3.0m		長さ3.0m		長さ3.0m	
	1㎡価格	指数	1㎡価格	指数	1㎡価格	指数
S55	72,700	-	146,700	-	-	-
60	52,800	-	91,700	-	-	-
H元	59,300	-	119,500	-	-	-
5	65,200	-	111,400	-	-	-
10	61,500	-	93,700	-	-	-
14	54,300	100	85,000	100	57,000	100
15	55,400	102	83,900	99	63,000	111
16	55,900	103	84,400	99	63,000	111
17	55,000	101	80,300	94	60,000	105
18	56,500	104	76,200	90	63,000	111
19	61,300	113	84,500	99	78,000	137
20	61,500	113	83,400	98	72,000	126
21	59,700	110	79,900	94	63,000	111
22	60,100	111	80,200	94	66,000	116
23	63,800	117	83,700	98	66,000	116
24	62,400	115	81,400	96	60,000	105
25	62,700	115	85,200	100	72,000	126
26	69,400	128	96,200	113	77,800	136
27	65,100	120	84,600	100	78,000	137
28	65,200	120	83,100	98	80,300	141
29	66,200	122	85,000	100	79,000	139
30	66,600	123	85,600	101	75,000	132
R元	66,800	123	86,000	101	75,300	132
2	66,700	123	85,500	101	59,800	105

価格：1㎡当たり木材製品卸売価格（単位：円）

注：指数は平成14年の値を100として算出

注：スギ正角、ヒノキ正角は平成10年より乾燥材の価格を記載

ホワイトウッド集成管柱は令和2年より工場出荷価格を記載

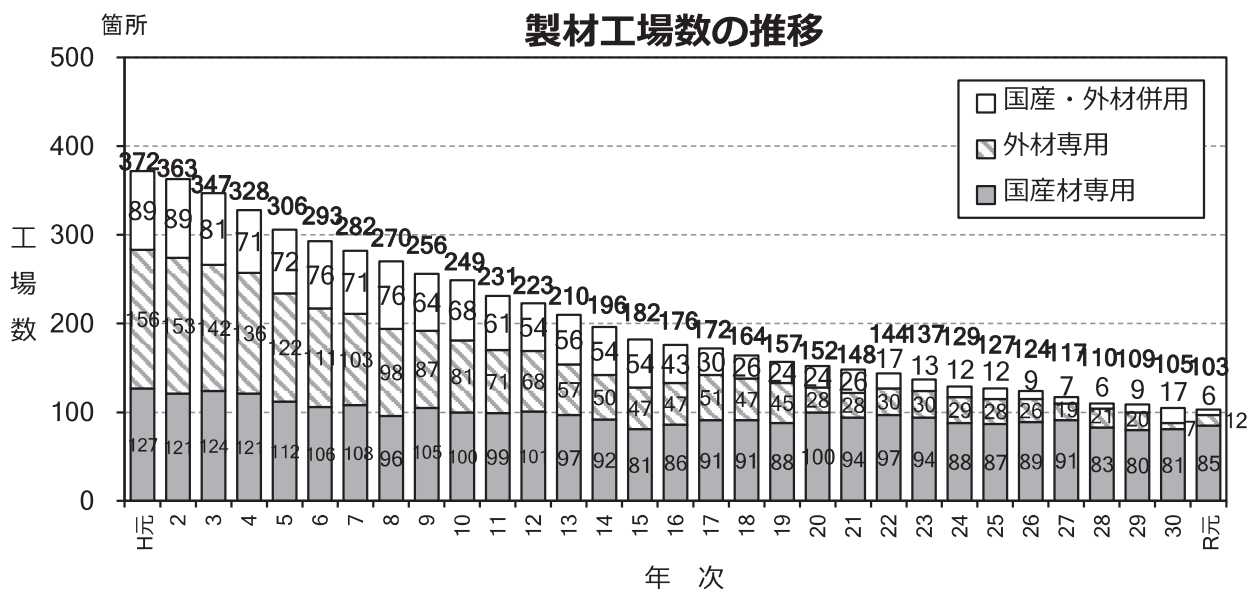


資料：農林水産統計－木材価格

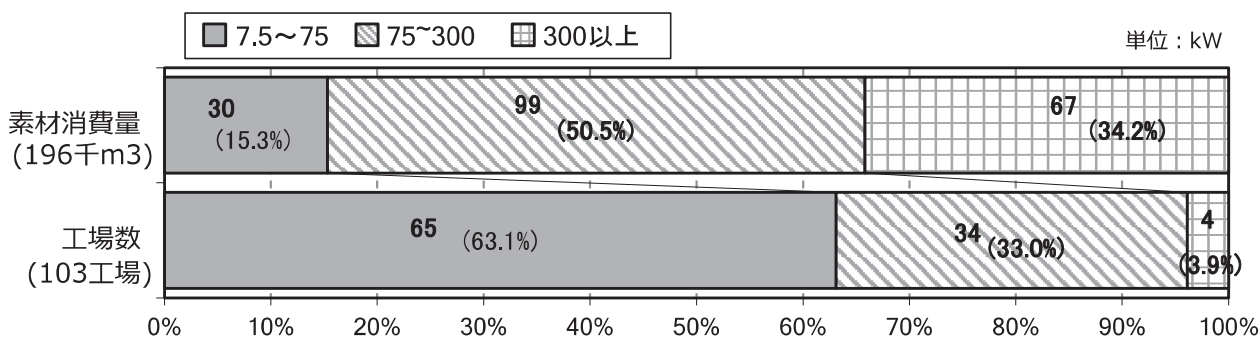
2 3 木材加工（製材工場）

ポイント

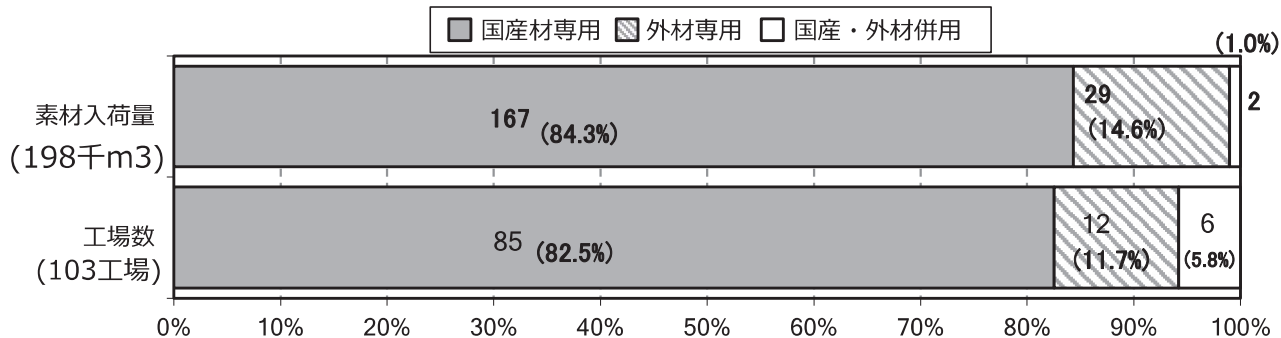
- ・製材工場は年々減少し、令和元年には103工場となった。
- ・製材工場のうち、国産材専用工場が全体の82.5%を占めている。



製材用動力の出力階層別工場数と消費量（令和元年次）



類型別製材工場数と入荷量（令和元年次）



資料：木材需給報告書

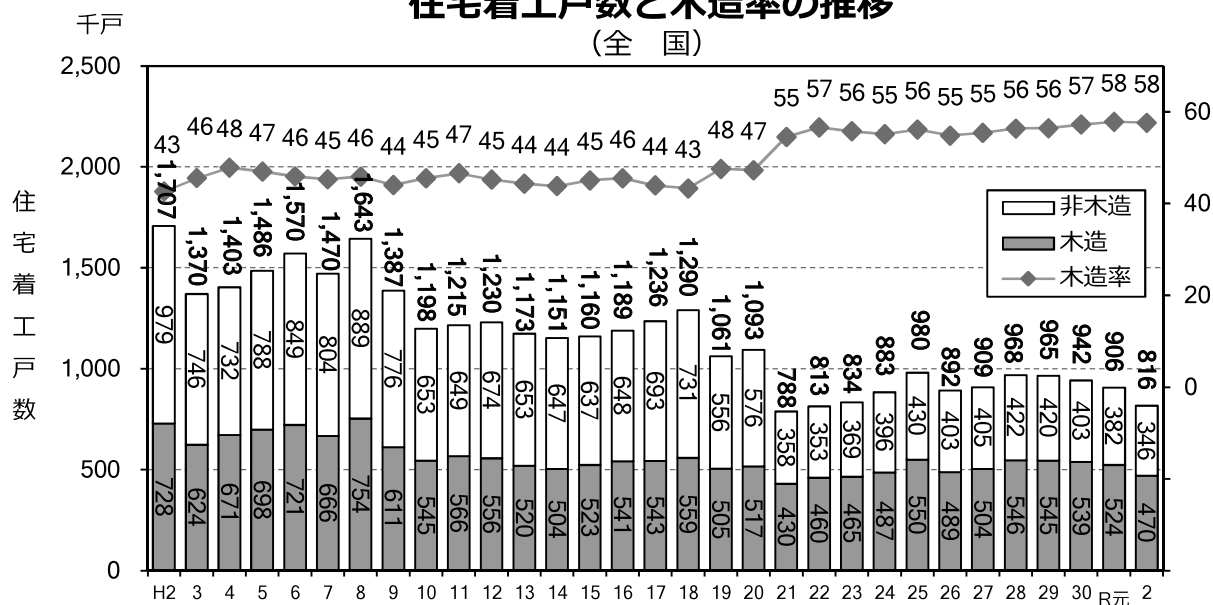
2 4 住宅建設

ポイント

- ・全国住宅着工戸数は、平成26年の消費税増税（5%→8%）による駆け込み需要等の反動により、前年比9.0%減の89万戸となったが、その後、平成28年まで回復基調であった。
- ・令和2年の新設住宅着工戸数は前年比9.9%減の82万戸となり、平成28年から4年連続の減少であった。投資不動産向け融資審査の厳格化で、賃貸アパートなど貸家の着工数が減少傾向にあるところに、コロナ禍の影響で貸家、分譲住宅、持家のいずれ大幅な需要減となったことが理由として上げられる。
- ・県内住宅着工戸数は、令和2年は前年比13.0%の減となった。

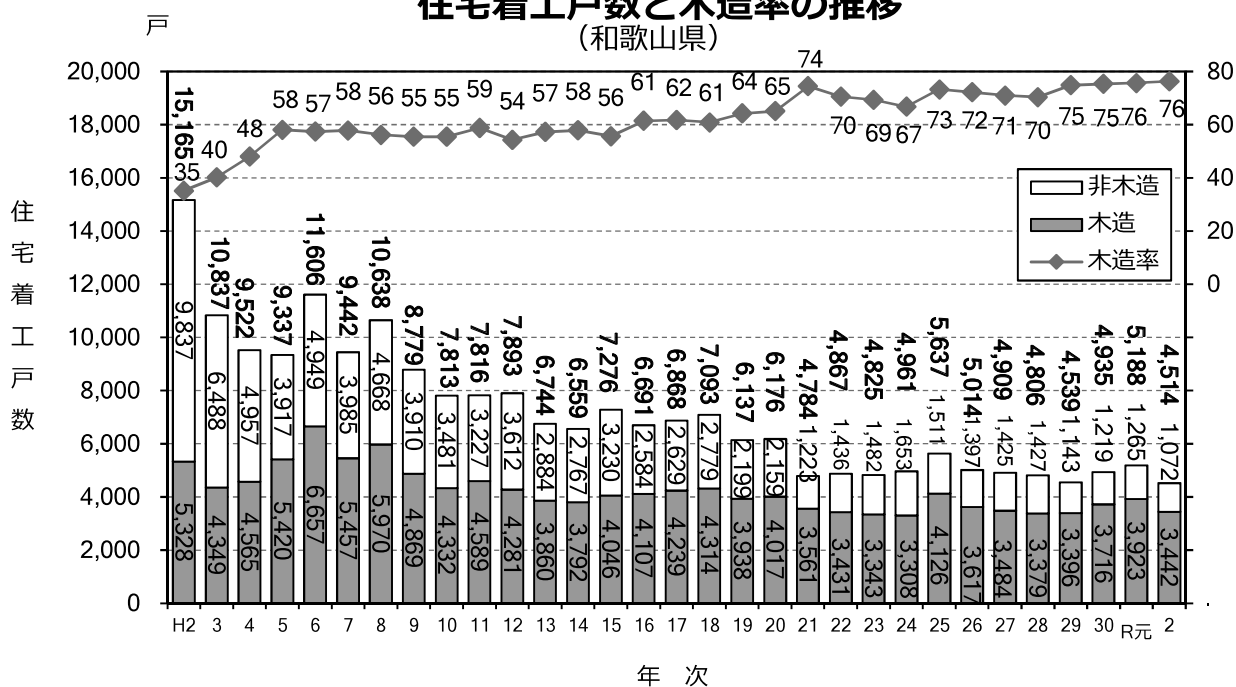
住宅着工戸数と木造率の推移

(全 国)



住宅着工戸数と木造率の推移

(和歌山県)



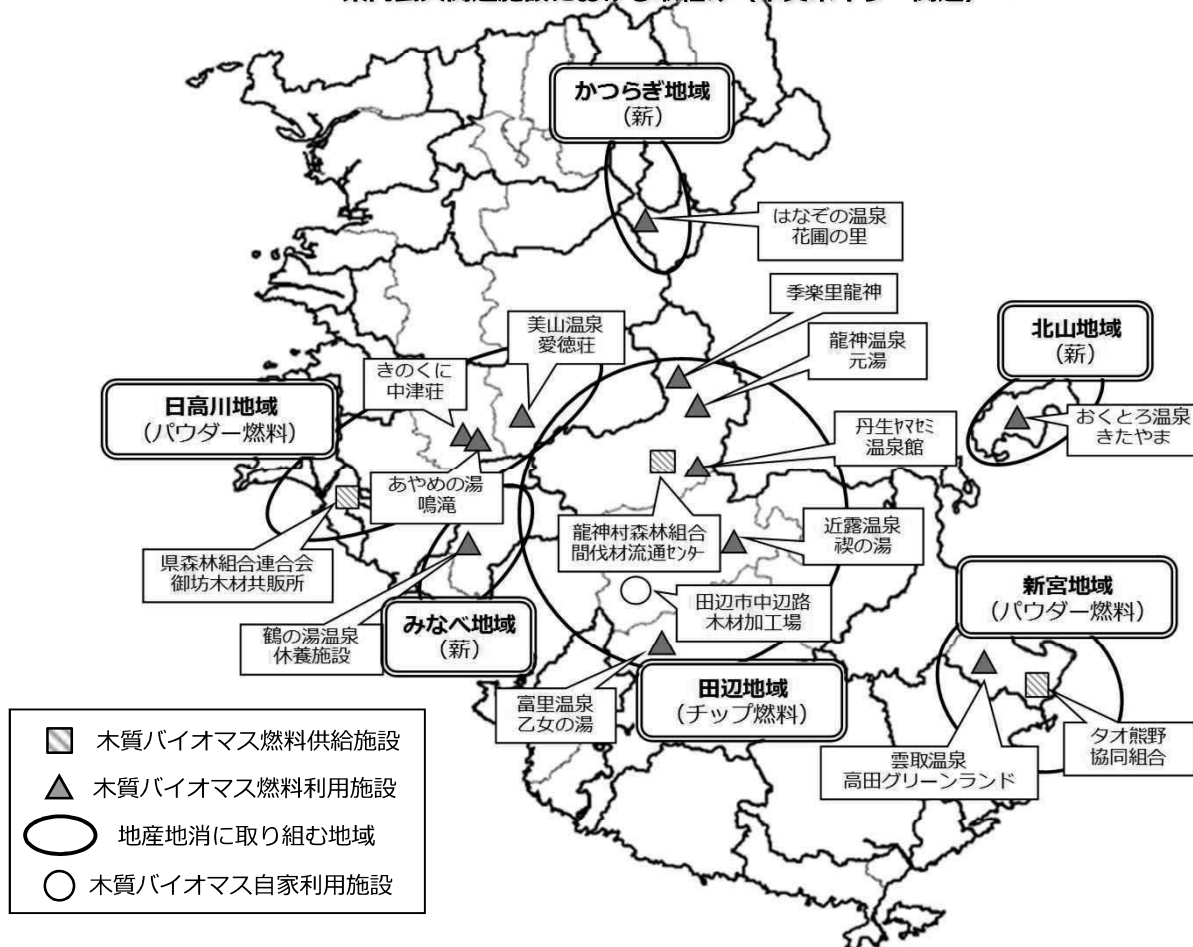
2 5 木質バイオマス利用促進

ポイント

- ・全国的に再生可能エネルギーの重要性が高まる中、県内でも豊富な森林資源を活用した木質バイオマスの熱利用や発電に対する期待が高まっている。
- ・県内では公共の温浴施設や教育施設などを中心に、木質ボイラーやストーブなど地域での地産地消による熱利用が盛んである。
- ・各地の製材工場においても、乾燥機の熱源として、木屑炊きボイラーの導入が進んでいる。
- ・農業関連の施設においても木質ボイラーによる熱利用が行われている。
- ・マテリアル利用では、製紙チップの他、木粉の利用や精油材料としての利用が始まっている。

地産地消型木質バイオマス利用の推進

～県内公共関連施設における取組み（木質ボイラー関連）～



導入年度	市町村	施設名	燃料形態
H15	田辺市	季楽里龍神	チップ
H21, H28	日高川町	きのくに中津荘	パウダー
H21, H28	日高川町	美山温泉愛徳荘	パウダー
H22	日高川町	あやめの湯 鳴滝	パウダー
H22	田辺市	龍神温泉元湯	チップ
H22	田辺市	丹生ヤマセミ温泉館	チップ
H22	田辺市	近露温泉 禊の湯	チップ
H22	新宮市	雲取温泉高田グリーンランド	パウダー
H22	北山村	おくとり温泉きたやま	薪（間伐材等）
H23	田辺市	富里温泉乙女の湯	チップ
H23	田辺市	田辺市中辺路木材加工場	木屑炊き
H27	かつらぎ町	はなぞの温泉 花園の里	薪（間伐材等）
H28	みなべ町	鶴の湯温泉休養施設	薪（間伐材等）

資料：産業技術政策課業務資料

26 緑とのふれあい

ポイント

- ・ 緑とのふれあいの場として植物公園緑花センターを設置。
- ・ 森林での自然観察等県民の利用を図るため、護摩壇山森林公園を整備。
- ・ 県民一人ひとりが参加し体験する森林づくりをめざし、根来山げんきの森を整備。
- ・ 国土保全機能と森林浴などが楽しめる保健機能を兼ね備えた生活環境保全林を整備。

<植物公園緑花センター>

面 積 : 11 ha
所 在 地 : 岩出市東坂本
開 園 : 昭和54年
主要施設 : 本館、東屋、温室、水生植物園、
パノラマ花壇、大広場
森 林 : クヌギ、コナラ等の天然林
利用状況 : 令和2年度 約16万人
備 考 : 平成28年度より入園料無料
平成28年度に木製遊具を刷新



<根来山げんきの森>

面 積 : 194 ha
所 在 地 : 岩出市根来
開 園 : 平成14年
主要施設 : バリアフリートレイル、遊歩道、
駐車場、荒天避難施設
森 林 : アカマツやコナラを中心とする里山林
利用状況 : 令和2年度 約3万3千人
備 考 : 「人が育てる森 人を育てる森」をコンセプト
にした参加・体験型の森林公園
オープンエリア以外はボランティア参加を
得て整備中



<護摩壇山森林公園>

面 積 : 329 ha
所 在 地 : 田辺市龍神村龍神
開 園 : 平成5年
主要施設 : 林間広場、野外ステージ、遊歩道、駐車場、
観察スポット総合案内所、シャクナゲ園
森 林 : ブナ・ミズナラ等の天然林及びスギ・ヒノキ
人工林
利用状況 : 令和2年度 約4千6百人
備 考 : 県民参加のシャクナゲの森造成事業(平成6年
～平成11年度)に約1千5百人が参加
約13ha、6万6千本のシャクナゲを植栽



27 森林・林業に関する普及啓発

ポイント

- ・本県では、次代を担う子供達を対象に、林業研究グループの会員が中心となり、平成5年度から全国に先駆けて森林・林業教育を行ってきた。
- ・教室内に林業の道具や苗木等を持ち込んで行う授業や、間伐等の現地体験を中心とした「紀の国緑育推進事業」に取り組み、県内の小中学生等を対象とした森林・林業に関する普及啓発を行っている。
- ・平成5年度からの実績は延べ2,396校、108,435名に及ぶ。

森林・林業に関する普及啓発の実績

年度	実施校数	延人数	備考
H5	8	543	県単独事業
H6	27	1,228	〃
H7	44	2,703	〃
H8	41	2,378	〃
H9	35	2,533	〃
H10	43	2,483	〃
H11	48	3,692	〃
	(4) ※1	(1,829) ※1	
H12	54	2,240	国庫補助事業
H13	64	2,611	〃
H14	66	3,349	〃
	(1) ※2	(700) ※2	
H15	87	4,260	〃
	(1) ※3	(700) ※3	
H16	81	4,128	〃
	(1) ※3	(700) ※3	
H17	98	4,151	〃
H18	97	4,164	県単独事業
H19	102	4,195	紀の国森づくり 基金活用事業
	(11) ※4	(356) ※4	
H20	104	4,440	〃
	(28) ※4	(1,584) ※4	
H21	123	5,663	〃
	(53) ※4	(3,034) ※4	
H22	119	5,124	〃
	(53) ※4	(2,982) ※4	
H23	122	4,735	〃
	(62) ※4	(2,992) ※4	
H24※5	92	4,048	〃
H25	93	4,500	〃
H26	106	4,809	〃
H27	121	4,905	〃
H28	132	5,557	〃
H29	124	5,001	〃
H30	124	5,103	〃
R元	127	5,204	〃
R2	114	4,688	〃
合 計	2,396	108,435	

※1 ()は南紀熊野体験博関連イベント時間開催分、内数

※2 ()は農林水産フェア開催分、内数

※3 ()は県産品フェア開催分、内数

※4 ()は「緑育推進『元気な森の子』事業」分、内数

※5 H24は、『元気な森の子』事業と、「森林を学ぼう！緑の時間」事業を統合し紀の国緑育推進事業として実施

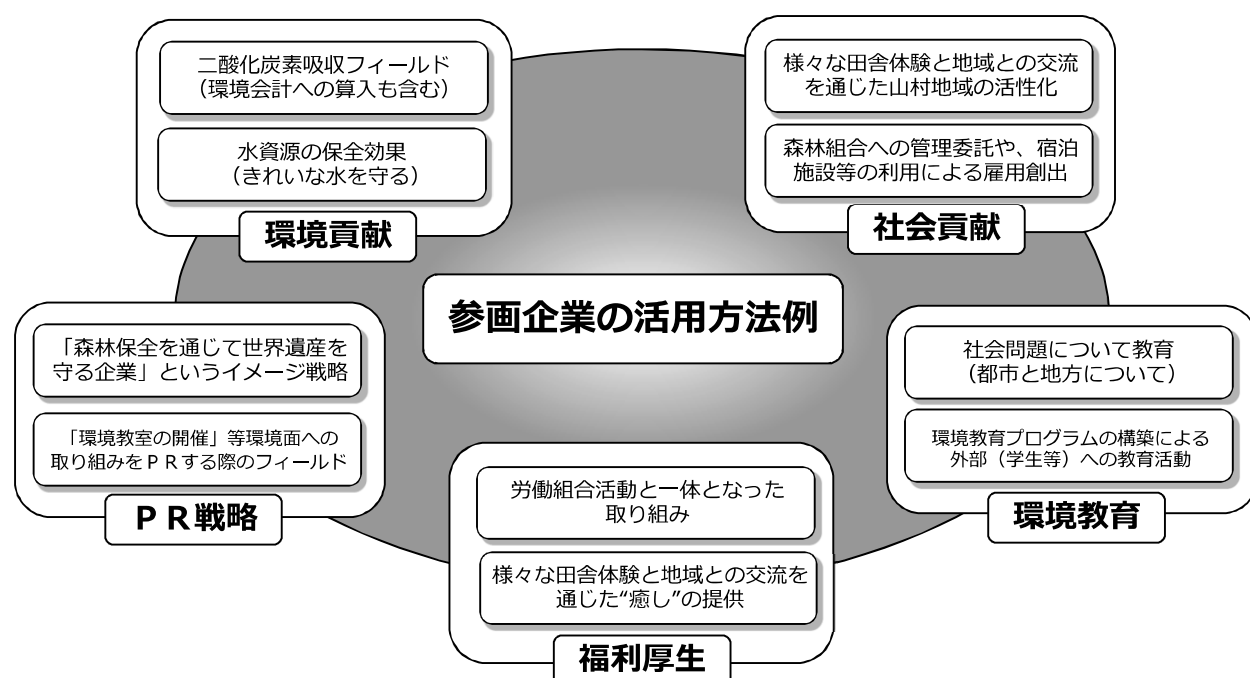
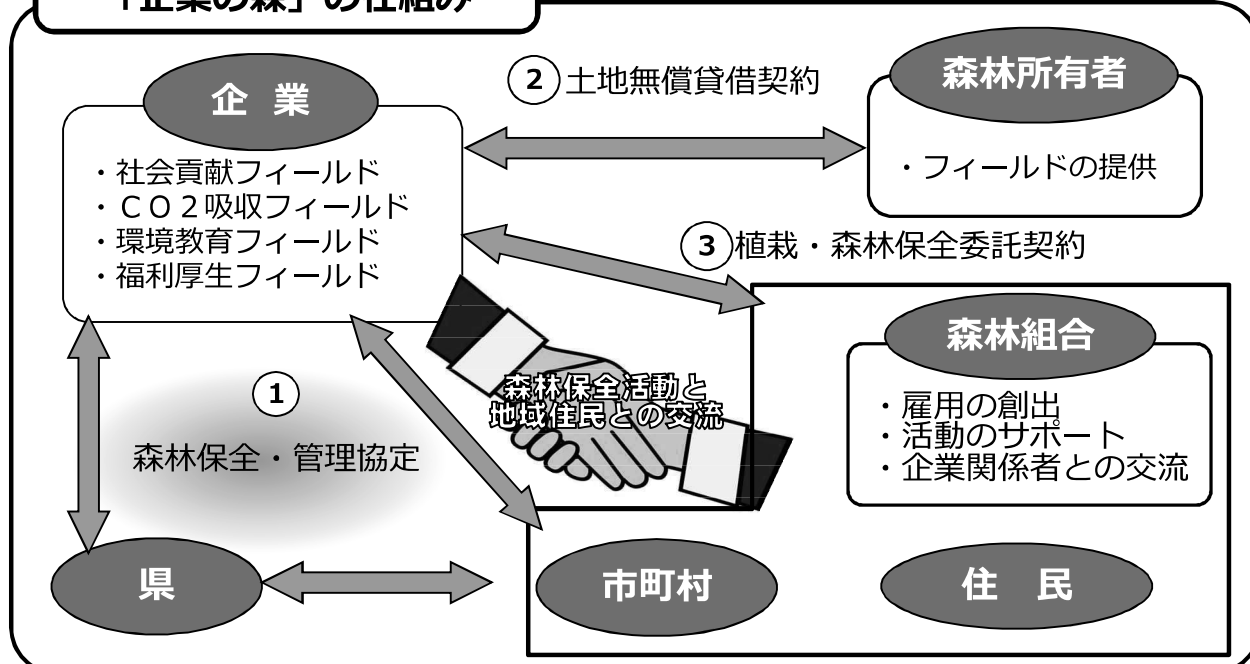


28 「企業の森」事業

ポイント

- ・近年、手入れが行き届かない荒れた状態の森林が増えつつあるなか、平成14年度から全国に先駆けて企業の社会貢献活動(CSR)と森林保全活動をマッチさせた「企業の森」事業の取組を開始。
- ・令和3年4月1日現在までに、84企業・団体が97箇所(289.25ha)で活動。
- ・例年約2,800人が森林保全活動に参加。

「企業の森」の仕組み



	企 業 ・ 団 体 名	協定日	活動地	面積 (ha)
1	ユニチカ労働組合「ユニチカの森林」	H14. 10	日高川町	2.00
2	関西電力労働組合「関労ふれあいの森」	H15. 9	田辺市	0.76
3	森林ボランティア団体「ゲンジの森」	H16. 4	高野町	0.20
4	NPO法人和歌山野球振興協会・夢クラブ「野球の森」	H16. 4	かつらぎ町	0.88
5	NPO法人原風景「原風景の森」	H16. 4	かつらぎ町	0.52
6	ロータリークラブ「ロータリー100年の森」(募金方式)	H16. 5	高野町	3.00
7	大阪ガス株式会社「大阪ガスの森」	H16. 8	田辺市	1.02
8	日本たばこ産業株式会社「JTの森 中辺路」	H17. 1	田辺市	53.72
9	全日本空輸株式会社「私の青空 関西空港・高野山ゲンジの森」	H17. 4	高野町	0.50
10	新日鐵住金(株)和歌山製鉄所「新日鐵住金和歌山の森」	H17. 6	田辺市	2.52
11	イオン株式会社、(財)イオン環境財団「イオンの森 調月」	H17. 7	紀の川市	35.71
12	日本労働組合総連合会和歌山県連合会「連合和歌山の森」	H17. 10	日高川町	0.78
13	サントリー株式会社「サントリー「天然水の森 湯の峰」	H17. 11	田辺市	4.12
14	東京海上日動火災保険株式会社「東京海上日動の森」	H17. 12	紀美野町	1.11
15	セイカグループ「セイカの森」	H18. 1	日高川町	1.17
16	紀陽銀行・紀陽銀行従業員組合「紀陽の森」	H18. 1	日高川町	1.32
17	東洋紡株式会社「東洋紡みらいの森」	H18. 2	日高川町	0.75
18	積水ハウス株式会社「積水ハウスの森」	H18. 3	田辺市	2.64
19	ダイキン工業労働組合「ダイキン工業労働組合の森」	H18. 4	田辺市	1.42
20	高野熊野世界遺産連絡会「空海の森」	H18. 4	田辺市	1.00
21	パナソニック株式会社エコソリューションズ社「パナソニック・田辺龍神 ながきの森」	H18. 7	田辺市	20.58
22	公益社団法人和歌山県宅地建物取引業協会「宅建の森」	H18. 9	日高川町	1.13
23	株式会社NTN紀南製作所「NTN紀南 牟婁『和』の森」	H18. 10	上富田町	1.00
24	花王株式会社和歌山工場「花王の森 紀美野」	H19. 2	紀美野町	0.70
25	東宝建設株式会社「感謝の森」	H19. 2	田辺市	0.70
26	三井住友信託銀行株式会社「しんたくの森」	H19. 3	日高川町	0.75
27	北越紀州製紙労働組合紀州支部「北越紀州労組 虹の森」	H19. 3	那智勝浦町	0.39
28	JA共済連和歌山「JA共済 絆の森」	H19. 10	日高川町	1.00
29	和歌山県印刷工業組合「熊野再生の森」	H19. 10	田辺市	0.50
30	モスバーガー共栄会関西支部「湯の峰温泉 モスの森」	H19. 10	田辺市	1.00
31	積水化学工業株式会社「積水化学の森」	H19. 12	田辺市	2.71
32	富士通株式会社「富士通グループ・紀州龍神せせらぎの森」	H20. 2	田辺市	1.38
33	西日本電信電話株式会社（NTT西日本）和歌山支店「輝きの森」	H20. 2	田辺市	1.00
34	株式会社浅川組「紀美野 あさかわの森」	H20. 2	紀美野町	0.54
35	わかやま市民生活協同組合「きょうどうの森」	H20. 2	古座川町	0.34
36	NEXCO西日本グループ「つなぎの森」	H20. 3	田辺市	11.20
37	岩本電気産業株式会社「集いの森」	H20. 3	田辺市	0.50
38	有限会社光明電設「希望の森」	H20. 3	田辺市	0.50
39	財団法人上山遺児育英会「未来の森」	H20. 9	有田川町	1.92
40	田辺・西牟婁電気技術者協会「電気の森」	H20. 9	田辺市	1.63
41	済生会和歌山病院「済生の森」	H20. 10	かつらぎ町	0.51
42	上富田町水道協同組合「水道組合・水源の森」	H20. 10	上富田町	1.00
43	さわかみ一般財団法人「101年の森」	H20. 11	田辺市	2.21
44	和歌山県信用保証協会「信用保証の森」	H20. 11	有田川町	0.36
45	和歌山県オールトヨタ「やすらぎの森」	H20. 12	田辺市	1.92
46	株式会社富士住建「富士住建の森」	H20. 12	田辺市	2.51
47	株式会社資生堂「椿の森」	H21. 2	白浜町	2.59
48	株式会社えにし「湯の峰温泉モス&ナナズいにしえの森」	H21. 3	田辺市	1.30
49	株式会社パンジー「パンジーまごころの森」	H21. 5	田辺市	2.25
50	中田食品株式会社「中田食品 清姫の森」	H21. 7	田辺市	3.50

	企 業 ・ 団 体 名	協定日	活動地	面積 (ha)
51	株式会社NTTドコモ「ドコモ紀の国・明恵峡の森」	H 2 1 . 1 0	有田川町	0.93
52	有限責任監査法人トーマツ「トーマツの森」 龍神村	H 2 2 . 1	田辺市	0.50
53	ロータリークラブ「ロータリー 熊野の森」	H 2 2 . 4	田辺市	1.33
54	紀南生コンクリート協同組合 「生コン組合『40周年の森』」	H 2 2 . 6	上富田町	0.87
55	本州化学工業株式会社 「本州化学の森・日高川」	H 2 2 . 9	日高川町	1.32
56	和歌山県警備業協同組合 『和歌山県警備業協同組合「安全・安心の森」』	H 2 2 . 9	田辺市	0.50
57	三菱商事株式会社「三菱商事 芽ぐみの森」	H 2 3 . 4	田辺市	17.42
58	パナソニック株式会社エナジー社「パナソニック『えがおの森 紀の川』」	H 2 3 . 4	紀の川市	4.37
59	特定非営利活動法人森のライフスタイル研究所「熊野・木霊の森」	H 2 5 . 1	田辺市	2.77
60	南海スチール株式会社「10年 あゆみの森」	H 2 6 . 2	田辺市	0.51
61	丸紀木材工業株式会社「60年 感謝の森」	H 2 6 . 2	日高川町	7.50
62	株式会社ジーアップキャリアセンター「心海の森」	H 2 6 . 1 1	田辺市	0.50
63	和歌山県漁業士連絡協議会「漁民の森」	H 2 7 . 1	串本町	0.57
64	ナカダ産業株式会社「ナカダ産業まったくんの森」	H 2 7 . 2	田辺市	0.47
65		H 2 7 . 2	田辺市	0.23
66	株式会社フラット・フィールド・オペレーションズ「感謝の森」	H 2 7 . 2	日高川町	0.37
67	楽天株式会社「楽天の森」	H 2 7 . 3	田辺市	16.60
68	わかやま市民生活協同組合 「コープきょうどうの森」	H 2 7 . 7	日高川町	0.53
69	関西電力労働組合 和歌山地区本部 「関労和歌山いこいの森」	H 2 7 . 8	田辺市	2.63
70	新日鐵住金株式会社 和歌山製鐵所 「新日鐵住金和歌山の森」	H 2 7 . 9	田辺市	1.76
71	桃山学院大学 「桃山学院大学 まなびの森」	H 2 7 . 1 2	日高川町	0.50
72	関西大学 「関西大学の森」	H 2 8 . 1	田辺市	3.58
73	株式会社 第一テック 「繁栄の森」	H 2 8 . 1	田辺市	0.50
74	コーナン商事株式会社 「コーナン D I Y の森」	H 2 8 . 2	田辺市	1.90
75	積水ハウス株式会社 「積水ハウスの森」	H 2 8 . 2	田辺市	1.60
76	T O T O株式会社 「T O T Oの森」	H 2 8 . 3	紀の川市	3.89
77	紀陽銀行・紀陽銀行従業員組合「紀陽の森」	H 2 8 . 3	田辺市	1.54
78	中西金属工業株式会社 「N K Cグループ 悠久の森」	H 2 8 . 8	田辺市	3.22
79	三菱電機株式会社 冷熱システム製作所 「みつびしでんき・有田川の森」	H 2 8 . 1 0	有田川町	1.03
80	株式会社濱本組「はぐくむ森」	H 2 8 . 1 2	田辺市	0.70
81	花王株式会社和歌山工場「花王の森 おいし」	H 2 9 . 1	紀美野町	0.82
82	株式会社NTN紀南製作所「NTN紀南 牟婁「和」の森」	H 2 9 . 1	上富田町	0.45
83	日本ルナ株式会社「日本ルナの森」	H 2 9 . 3	紀の川市	1.99
84	大東化成工業株式会社「笑顔の森-DAITO KASEI-	H 2 9 . 1 2	田辺市	2.53
85	株式会社浅川組「紀美野 あさかわの森」	H 3 0 . 2	紀美野町	0.50
86	株式会社長谷工コーポレーション「長谷工の森」(はせこうのもり)	H 3 0 . 3	田辺市	3.72
87	富士通株式会社「富士通グループ・紀州龍神せせらぎの森Ⅱ」	H 3 0 . 7	田辺市	0.26
88	和歌山オールトヨタ 「和歌山オールトヨタ やすらぎの森」	H 3 0 . 1 0	田辺市	1.40
89	わかやま市民生活協同組合 「コープきょうどうの森」	H 3 0 . 1 2	新宮市	0.56
90	フジ住宅株式会社 「フジ住宅の森」	H 3 0 . 1 2	日高川町	2.16
91	セキスイハイム近畿株式会社和歌山支店 「セキスイハイムの森・和歌山」	H 3 1 . 1	日高川町	2.30
92	津田工業株式会社「切畑・津田工業の森」	H 3 1 . 2	紀の川市	0.40
93	株式会社富士住建「富士住建の森 本宮町」	H 3 1 . 3	田辺市	3.00
94	ビーウィズ株式会社「ビーウィズの森」	R 1 . 5	日高川町	0.50
95	株式会社島精機製作所「シマセイキ天野の里山」	R 1 . 1 2	かつらぎ町	1.91
96	公益財団法人ニッセイ緑の財団「ニッセイ国城の森」	R 2 . 2	橋本市	3.15
97	南海スチール株式会社「ふるさと感謝の森」	R 3 . 3	田辺市	0.70
	合計 84企業・団体 (活動地 97)			289.25

29 和歌山の森林及び樹木を守り育てる条例

ポイント

- ・平成23年5月22日、天皇皇后両陛下のご臨席を仰ぎ、第62回全国植樹祭が和歌山県で開催され、1万人を超える多くの子どもたちが竹ポットによる苗木の育成に取り組み、樹木を慈しむ心を育むとともに、全国に向けて森林や樹木の大切さを広く発信した。
- ・この全国植樹祭を契機として育んだ森林や樹木を大切にすることをさらに醸成し、森林や樹木を守り育てていくため、「和歌山の森林及び樹木を守り育てる条例」（平成24年4月1日施行）を制定した。

○基本理念

- ・森林及び樹木は、県、市町村、森林所有者及び県民等の協働により、持続的に守り育てなければならない。

○役割の明確化

- ・県の責務、市町村との連携、森林所有者の役割及び県民・事業者などの役割を明確化
 - ①県の責務 森林及び樹木を守り育てるための施策を総合的に推進する
 - ②市町村との連携 県は、市町村が上記施策を推進することができるよう連携、協力する
 - ③森林所有者 所有する森林の適正な管理を行う
森林及び樹木を守るための施策への協力に努める
 - ④県民・事業者 森林及び樹木に関する理解を深めるよう努める
森林保全活動への参加に努める
所有する土地に植栽している樹木の適切な育成及び植樹に努める
紀州材の積極的な利用に努める

○記念日の制定と顕彰の実施

- ・「わかやま森林と樹木の日」を設ける（毎年5月22日）
- ・森林及び樹木を守り育てる活動を顕彰する

○「わかやま森林と樹木の日」記念式典

- ・平成24年5月20日 新庄総合公園（田辺市）
- ・平成25年5月18日 四季の郷公園（和歌山市）
- ・平成26年5月24日 かわべ天文公園（日高郡日高川町）
- ・平成27年5月24日 和歌山県植物公園緑花センター（岩出市）
- ・平成28年5月21日 おくところ公園（東牟婁郡北山村）
- ・平成29年5月21日 花園新子森林公園（伊都郡かつらぎ町）
- ・平成30年5月20日 瀬戸内海国立公園 多目的広場（和歌山市）
- ・平成31年4月27日 平草原公園（西牟婁郡白浜町）

○和歌山県緑化功労賞受賞者

- ・平成24年度 花王株式会社和歌山工場・紀の川市立上名手小学校
- ・平成25年度 和歌山市立加太小学校
- ・平成26年度 美浜町立松原小学校
- ・平成27年度 日本たばこ産業株式会社・岩出市立根来小学校
- ・平成28年度 上富田町立生馬小学校・紀南木材新緑会・水軒の浜に松を植える会
- ・平成29年度 煙樹ヶ浜保安林保護育成会・公益財団法人熊野林業・特定非営利活動法人南紀こどもステーション
- ・平成30年度 一般社団法人熊野百間溪谷自然学校・ユニチカユニオン・天野の里づくりの会
- ・令和元年度 特定非営利活動法人 根来山げんきの森倶楽部・白浜町みどりの少年団
- ・令和2年度 熊野森林学習推進協会・一般社団法人紀の国森社中・パナソニック株式会社ライフソリューションズ社



令和元年度 記念式典



記念植樹

30 山村地域

ポイント

- ・「振興山村地域」は、昭和40年に制定された山村振興法に基づく山村の要件を備えた地域をもつ県下20市町村70地域のうち近畿圏整備法で指定された4市町5地域を除き、17市町村65地域が指定されている。県総面積の約63%を占めるが、県の総人口に対する比率は約5%である。
- ・一方、「過疎地域」は、人口の著しい減少に伴って地域社会における活力が低下し、生産機能及び生活環境の整備等が他の地域に比較して低位にある地域で、県内の過疎地域は過疎地域の持続的発展の支援に関する特別措置法に基づき20市町村が公示されている。県総面積の約80%を占め、県の総人口に占める比率は約30%である。

和歌山県の振興山村及び過疎市町村の概要

区 分	(旧町村数) 市町村数	総面積 (ha)	森林面積 (ha)	総人口 (人)
振 興 山 村 地 域	(65) 17	295,357	271,899	50,123
過 疎 市 町 村	20	376,762	301,571	285,451
全 県	30	472,468	360,931	963,579
振興山村 全 県		62.5%	75.3%	5.2%
過 疎 全 県		79.7%	83.6%	29.6%

(注)平成27年国勢調査、2015年農林業センサス、林業振興課・移住定住推進課資料
(参考：2020年農林業センサスにおいて、旧市区町村別の総土地面積・林野面積に関する調査項目は削除)

○山村の要件（山村振興法(平成27年法律第7号)第2条による定義)

- ・ 林野率75%以上かつ人口密度1.16人/ha未満。
 - ・ 交通、通信、産業基盤、生活環境に関する施設等の整備が不十分であること。
- ※ 昭和25年2月1日における市町村の区域単位で指定。

○過疎地域の要件

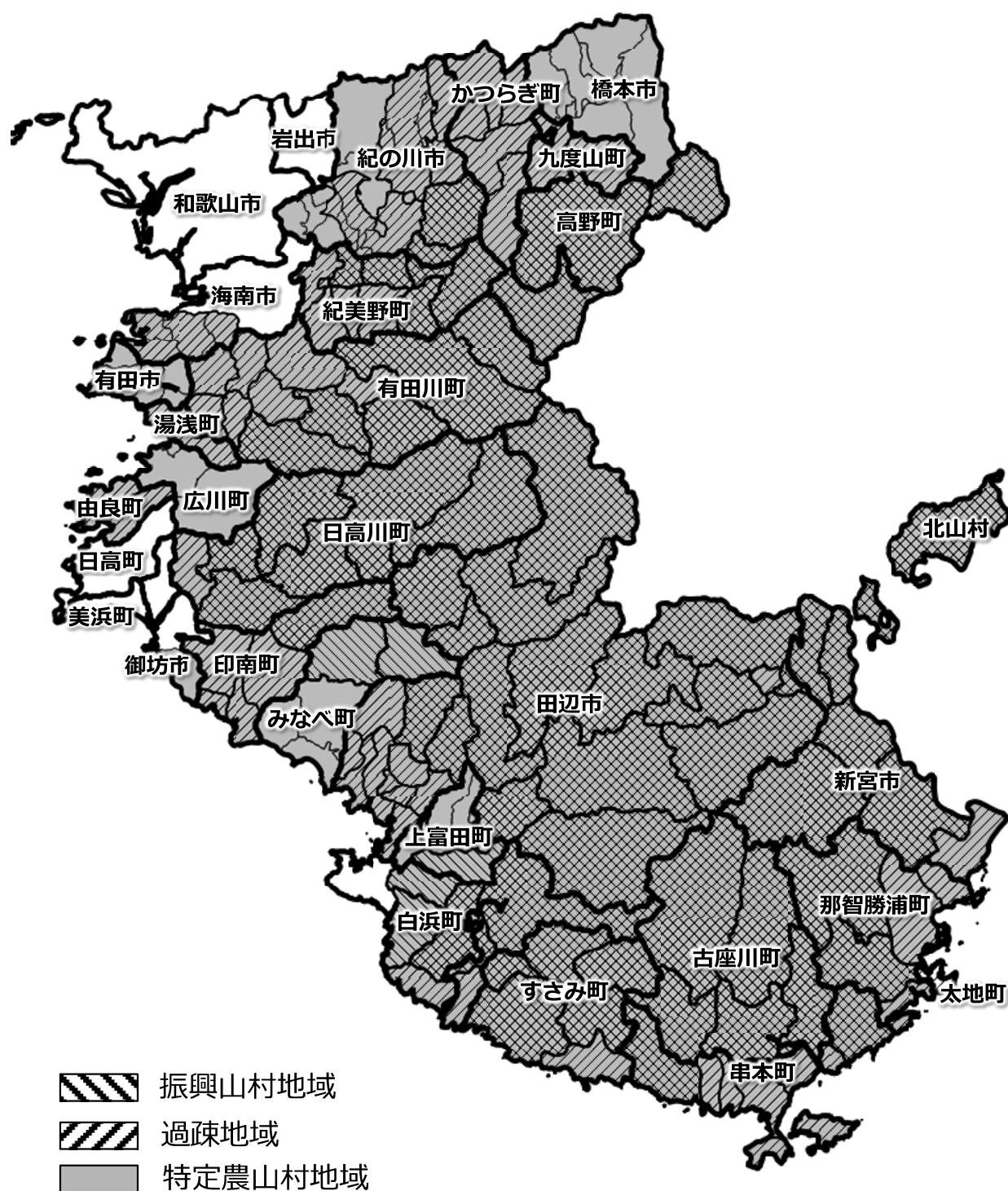
(過疎地域の持続的発展の支援に関する特別措置法(令和3年法律第19号)第2条)

(1)のいずれか、かつ(2)に該当する地域

種類		指標	基本的な要件（第2条）	
			期間	基準値
(1)	人口要件（長期①） ・ 25年間の人口増加率10%以上除く	人口減少率 （長期）	S50→H27 （40年間）	人口減少団体平均 （28%以上減少※）
	人口要件（長期②） ・ 高齢者比率又は若年者比率を満たす場合、人口減少率の基準値を緩和 ・ 25年間の人口増加率10%以上除く	高齢者比率	H27	同上（35%以上）
		若年者比率	H27	同上（11%以下）
		人口減少率 （長期）	S50→H27 （40年間）	23%以上減少
(2)	人口要件（中期）	人口減少率 （中期）	H2→H27 （25年間）	人口減少団体平均 （21%以上減少）
	財政力要件 ※公営競技収益40億円超除く	財政力指数	H29～R元	全市町村平均 （0.51以下）

※財政力指数が全町村平均（0.40）以下の場合、「23%以上減少」に緩和（財政力が低い市町村に対する人口減少率要件の緩和）

和歌山県振興山村・過疎・特定農山村地域図

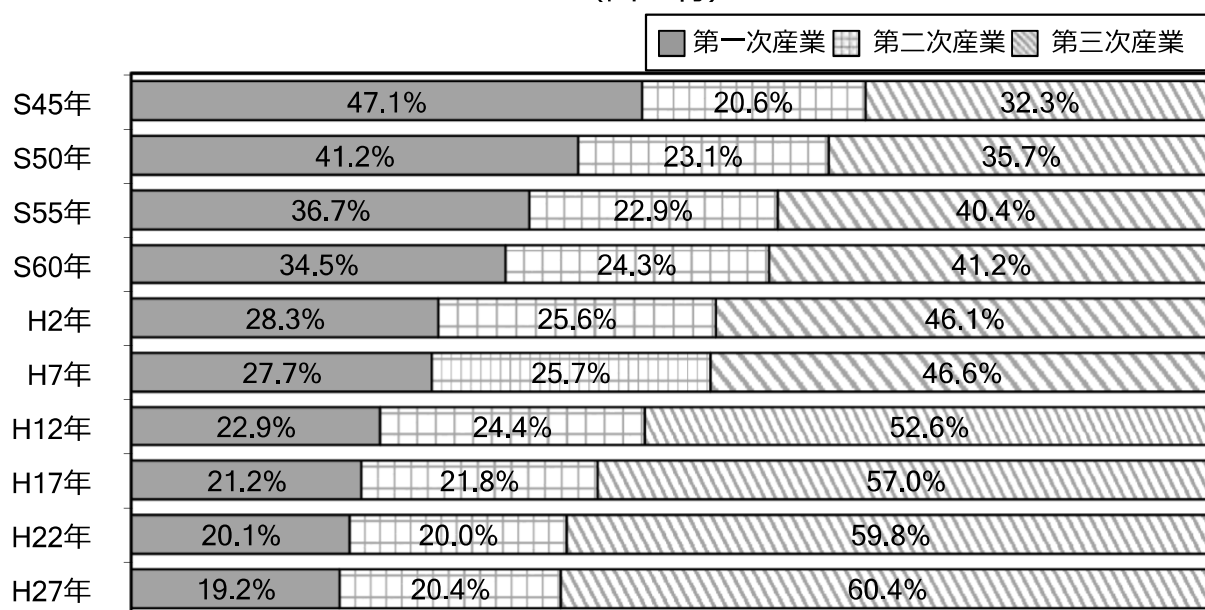


3 1 産業別就業人口

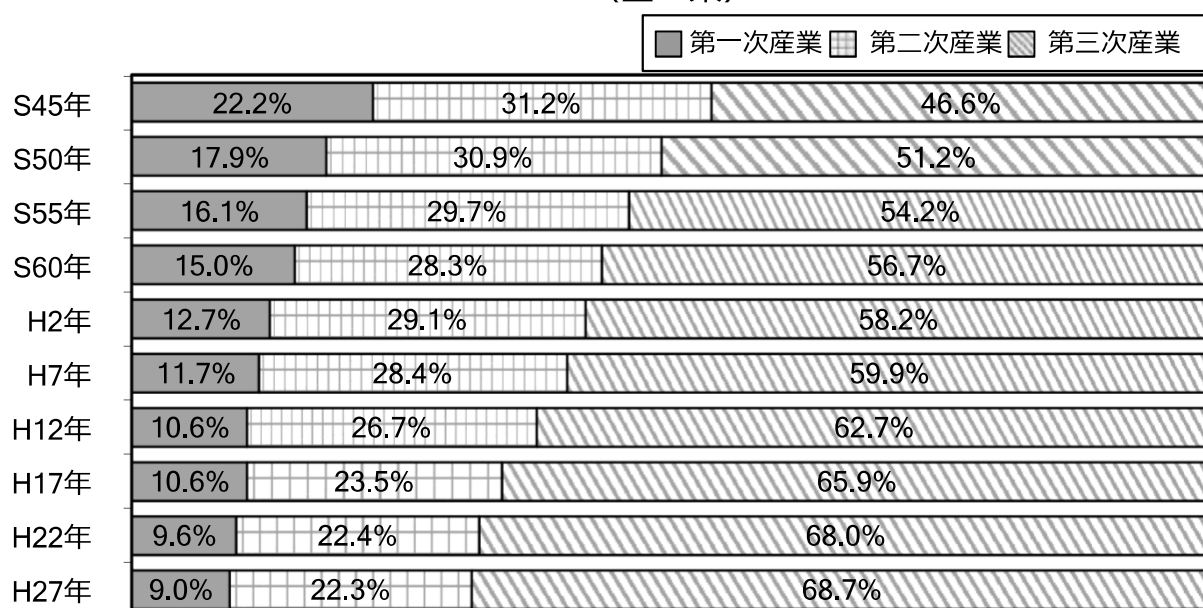
ポイント

- ・山村地域は、急峻な森林で覆われ平坦地が極めて少なく、一般的に生産基盤の整備が困難である。
- ・山村地域の実業人口は、県実業人口の約5%である。
- ・山村地域における第一次産業実業人口の割合は、昭和45年に約50%であったのに対し、平成27年には19%になった。

(山 村)



(全 県)



(注)55・60・2年の全県の就業人口は職種不明分を含まない

平成27年国勢調査及び林業振興課資料推計

3 2 振興山村地域の森林及び林業経営体数等

ポイント

- ・振興山村地域の森林面積は271,899haで、全県の森林面積の75.3%と大部分を占める。
- ・振興山村地域、全県ともに、約半数の林業経営体について、保有山林規模が20ha未満である。

山村林業の地位

種別	地域別	振興山村地域(A)	全 県 (B)	(A)/(B) %
森 林 面 積	(ha)	271,899	360,931	75.3
林業経営体数	(経営体)	136	340	40.0

資料：森林面積：2015年農林業センサス、林業経営体数（経営体）：2020年農林業センサス

注）ただし、個人法人等の秘密を保護するため、統計数値が公表されていないものを除く。

（参考：2020年農林業センサスにおいて、旧市区町村別の総土地面積・林野面積に関する調査項目は削除）

保有山林規模別林業経営体数

地域別 保有規模	林 業 経 営 体 数				(A)／(B) %
	振興山村地域 (A)(経営体)	構成比(%)	全県(B) (経営体)	構成比(%)	
0 ～ 3ha 未 満	3	2.2	14	4.1	21.4
3 ～ 5ha 未 満	14	10.3	36	10.6	38.9
5 ～ 10ha 未 満	28	20.6	62	18.2	45.2
10 ～ 20ha 未 満	18	13.2	58	17.1	31.0
20 ～ 30ha 未 満	17	12.5	30	8.8	56.7
30 ～ 50ha 未 満	11	8.1	26	7.6	42.3
50～100ha未 満	14	10.3	37	10.9	37.8
100ha 以 上	31	22.8	77	22.6	40.3
計	136	100.0	340	100.0	40.0

資料：2020年農林業センサス

注）ただし、個人法人等の秘密を保護するため、統計数値が公表されていないものを除く。

資料 1 森林資源現況表

		区域 面積 (ha)	森 林 率 %	森 林		国 有 林		民		
				面積 (ha)	材積 (m³)	面積 (ha)	材積 (m³)	合 計		計画対象 面積 (ha)
								面積 (ha)	材積 (m³)	
県計	29	472,471	76.5	361,288	122,929,695	17,485	3,900,981	343,803	119,028,714	532
	30	472,464	76.5	361,260	124,228,373	17,485	3,900,981	343,775	120,327,392	532
	元	472,465	76.5	361,299	124,711,020	17,642	3,900,981	343,657	120,810,039	645
	2	472,465	76.5	361,392	125,543,022	17,642	4,105,044	343,750	121,437,978	645
	3	472,465	76.5	361,253	125,745,253	17,098	4,092,616	344,155	121,652,637	1,098
海 草	和歌山市	20,885	31.2	6,519	1,117,937	434	53,776	6,085	1,064,161	10
	海南市	10,106	38.8	3,922	760,381	0	0	3,922	760,381	34
	紀美野町	12,834	75.5	9,686	3,690,041	0	0	9,686	3,690,041	3
	計	43,825	45.9	20,127	5,568,359	434	53,776	19,693	5,514,583	47
那 賀	紀の川市	22,821	46.3	10,567	3,934,364	168	24,712	10,399	3,909,652	32
	岩出市	3,851	38.4	1,477	268,238	105	7,921	1,372	260,317	5
	計	26,672	45.2	12,045	4,202,602	273	32,633	11,772	4,169,969	37
伊 都	橋本市	13,055	55.5	7,252	2,800,971	0	0	7,252	2,800,971	116
	かつらぎ町	15,169	65.3	9,908	4,525,079	0	0	9,908	4,525,079	37
	九度山町	4,415	73.5	3,244	1,206,649	0	0	3,244	1,206,649	12
	高野町	13,703	94.3	12,917	5,675,080	2,218	598,251	10,698	5,076,829	5
	計	46,342	71.9	33,321	14,207,779	2,218	598,251	31,102	13,609,528	170
紀北計		116,839	56.1	65,492	23,978,739	2,925	684,660	62,567	23,294,079	254
有 田	有田市	3,683	18.0	664	97,094	0	0	664	97,094	6
	湯浅町	2,079	34.7	721	155,605	0	0	721	155,605	2
	広川町	6,533	73.9	4,831	1,277,887	0	0	4,831	1,277,887	0
	有田川町	35,184	76.8	27,039	10,173,865	695	187,062	26,343	9,986,803	1
	計	47,479	70.0	33,255	11,704,451	695	187,062	32,560	11,517,389	9
日 高	御坊市	4,391	35.8	1,570	219,145	0	0	1,570	219,145	8
	美浜町	1,277	46.3	591	94,295	0	0	591	94,295	0
	日高町	4,619	66.1	3,052	486,204	84	7,433	2,968	478,771	0
	由良町	3,094	63.1	1,953	334,719	0	0	1,953	334,719	11
	印南町	11,362	70.6	8,024	2,191,027	491	122,041	7,534	2,068,986	5
	みなべ町	12,028	63.9	7,691	2,282,296	73	13,521	7,618	2,268,775	4
	日高川町	33,159	86.6	28,727	9,892,547	1,259	289,136	27,467	9,603,411	10
	計	69,930	73.8	51,608	15,500,233	1,907	432,131	49,701	15,068,102	38
紀中計		117,409	72.3	84,863	27,204,684	2,603	619,193	82,260	26,585,491	47
西 牟 婁	田辺市	102,691	88.4	90,800	33,712,253	7,831	1,903,902	82,969	31,808,351	170
	白浜町	20,098	80.6	16,195	5,807,774	0	0	16,195	5,807,774	156
	上富田町	5,737	63.1	3,618	1,300,757	56	10,954	3,562	1,289,803	0
	すさみ町	17,445	93.0	16,218	6,453,744	1,104	317,811	15,114	6,135,933	0
	計	145,971	86.9	126,831	47,274,528	8,991	2,232,667	117,841	45,041,861	326
東 牟 婁	新宮市	25,523	91.1	23,252	8,065,565	1,869	408,082	21,382	7,657,483	17
	那智勝浦町	18,331	88.9	16,299	5,091,089	250	67,384	16,050	5,023,705	0
	太地町	581	56.8	330	82,186	0	0	330	82,186	0
	古座川町	29,423	96.2	28,318	9,302,153	51	14,799	28,267	9,287,354	453
	北山村	4,820	93.8	4,520	1,561,962	410	65,831	4,110	1,496,131	1
	串本町	13,567	83.6	11,348	3,184,347	0	0	11,348	3,184,347	0
	計	92,245	91.1	84,067	27,287,301	2,580	556,096	81,487	26,731,205	471
紀南計		238,216	88.5	210,898	74,561,829	11,570	2,788,763	199,328	71,773,066	797

※小数点以下を四捨五入したため各計と内訳が一致しないことがある。

令和3年4月1日現在

外森林	有 林								人 口 平成27年 国勢調査
	地 域 森 林 計 画 対 象 森 林								
	計		人工林		天然林		その他 面積 (ha)	人工 林率 %	
材積 (m³)	面積 (ha)	材積 (m³)	面積 (ha)	材積 (m³)	面積 (ha)	材積 (m³)			
73,988	343,271	118,954,726	208,891	98,149,808	129,577	20,804,919	4,803	60.9	963,579
73,988	343,243	120,253,404	208,889	99,374,884	129,580	20,878,520	4,774	60.9	
73,988	343,125	120,736,051	208,403	99,969,334	128,987	20,766,716	5,735	60.7	
73,988	343,125	120,736,051	207,909	100,551,216	128,929	20,812,775	6,267	60.6	
133,702	343,057	121,518,935	206,864	100,824,949	128,007	20,693,986	8,186	60.3	
1,487	6,075	1,062,674	451	144,475	5,332	918,200	292	7.4	364,154
4,160	3,888	756,221	805	360,312	2,847	395,909	237	20.7	51,860
361	9,683	3,689,680	6,522	3,346,245	2,466	343,435	695	67.4	9,206
6,008	19,646	5,508,575	7,778	3,851,032	10,644	1,657,543	1,224	39.6	425,220
4,745	10,367	3,904,907	5,467	2,987,734	4,668	917,173	233	52.7	62,616
557	1,367	259,760	195	71,193	1,140	188,567	33	14.2	53,452
5,302	11,735	4,164,667	5,661	3,058,927	5,807	1,105,740	266	48.2	116,068
20,896	7,136	2,780,075	4,579	2,288,643	2,364	491,431	193	64.2	63,621
5,106	9,871	4,519,973	7,626	4,220,270	1,940	299,702	304	77.3	16,992
1,743	3,232	1,204,906	2,058	1,030,703	1,051	174,203	123	63.7	4,377
1,034	10,693	5,075,795	8,380	4,534,733	2,208	541,062	106	78.4	3,352
28,779	30,932	13,580,749	22,644	12,074,350	7,563	1,506,399	726	73.2	88,342
40,089	62,313	23,253,990	36,083	18,984,309	24,014	4,269,682	2,216	57.9	629,630
760	658	96,334	0	0	640	96,334	18	0.0	28,470
218	719	155,387	139	60,622	573	94,766	7	19.4	12,200
0	4,831	1,277,887	2,559	959,982	2,037	317,905	235	53.0	7,224
54	26,342	9,986,749	18,953	8,858,352	6,702	1,128,397	687	72.0	26,361
1,032	32,551	11,516,357	21,652	9,878,955	9,952	1,637,402	947	66.5	74,255
305	1,562	218,840	36	15,494	1,490	203,346	37	2.3	24,801
0	591	94,295	74	24,336	510	69,959	7	12.5	7,480
0	2,968	478,771	377	153,847	2,449	324,924	142	12.7	7,641
457	1,942	334,262	248	113,557	1,660	220,705	34	12.8	5,837
158	7,529	2,068,828	3,509	1,537,419	3,973	531,410	47	46.6	8,068
140	7,614	2,268,635	3,812	1,786,564	3,621	482,072	181	50.1	12,742
478	27,457	9,602,933	16,171	7,845,203	10,750	1,757,730	536	58.9	9,776
1,538	49,663	15,066,564	24,226	11,476,419	24,453	3,590,145	984	48.8	76,345
2,570	82,213	26,582,921	45,877	21,355,374	34,405	5,227,547	1,931	55.8	150,600
7,453	82,799	31,800,898	55,884	27,963,626	25,158	3,837,271	1,758	67.5	74,770
21,119	16,039	5,786,655	9,265	4,732,283	6,513	1,054,372	261	57.8	21,533
0	3,562	1,289,803	2,626	1,164,860	820	124,943	115	73.7	14,989
0	15,114	6,135,933	10,239	5,394,406	4,643	741,527	232	67.7	4,127
28,572	117,515	45,013,289	78,014	39,255,176	37,135	5,758,113	2,366	66.4	115,419
2,606	21,365	7,654,877	13,935	6,486,684	6,973	1,168,193	457	65.2	29,331
0	16,050	5,023,705	8,737	3,883,414	7,009	1,140,291	303	54.4	15,682
0	330	82,186	111	56,319	193	25,867	26	33.8	3,087
59,714	27,814	9,227,640	16,263	7,205,916	11,005	2,021,724	546	58.5	2,826
151	4,109	1,495,980	2,846	1,305,585	1,151	190,395	112	69.3	446
0	11,348	3,184,347	4,997	2,292,173	6,121	892,174	229	44.0	16,558
62,471	81,016	26,668,734	46,890	21,230,090	32,453	5,438,644	1,673	57.9	67,930
91,043	198,531	71,682,023	124,904	60,485,266	69,587	11,196,758	4,039	62.9	183,349

資料2 民有林林道延長一覧表（NO. 1）

令和2年3月31日 現在

				自動車道（A）		林道 密度 m/ha	軽車道（B）		作業道（C）		C 密度 m/ha	A+B+C 密度 m/ha	林内公道 (D) 延長	A + D 密度 m/ha	A+B+C+D 密度 m/ha	民有林 面積 ha
				路線数	延長 m		路線数	延長 m	路線数	延長 m						
紀北	海草	和歌山市	2（0）	1,650	0.27	17	26,133				4.53	16,250	2.92	7.18	6,129	
		海南市	4（0）	12,674	3.23	3	2,460	3	5,665	1.44	5.30	56,856	17.73	19.80	3,922	
		紀美野町	21（2）	54,349	5.63	11	13,118	63	52,092	5.39	12.38	322,188	38.99	45.74	9,658	
		小計	27（2）	68,673	3.48	31	41,711	66	57,757	2.93	8.53	395,294	23.54	28.59	19,709	
	那賀	紀の川市	19（2）	49,311	4.73	13	20,923	58	86,003	8.25	14.98	79,065	12.31	22.56	10,428	
		岩出市	1（1）	2,550	1.86	2	15,132				12.88	8,873	8.32	19.34	1,373	
		小計	20（3）	51,861	4.39	15	36,055	58	86,003	7.29	14.74	87,939	11.85	22.19	11,801	
	伊都	橋本市	7（0）	27,341	3.77	18	24,573	27	27,898	3.84	11.00	108,757	18.76	25.99	7,256	
		かつらぎ町	14（2）	30,323	3.06	7	6,570	252	124,756	12.59	16.31	97,960	12.95	26.20	9,908	
		九度山町	4（0）	6,530	2.01	3	5,300	5	4,750	1.46	5.11	28,453	10.78	13.88	3,245	
		高野町	21（1）	44,625	4.17	1	828	51	78,113	7.30	11.55	120,027	15.39	22.77	10,698	
		小計	46（3）	108,819	3.50	29	37,271	335	235,517	7.57	12.27	355,197	14.92	23.69	31,107	
		紀北計	93（8）	229,353	3.66	75	115,037	459	379,277	6.06	11.56	838,430	17.05	24.95	62,617	
紀中	有田	有田市										56,898	85.69	85.69	664	
		湯浅町	1（0）	630	0.87			1	179	0.25	1.12	42,509	59.75	60.00	722	
		広川町	4（1）	14,868	3.08	7	6,712	72	75,677	15.66	20.13	63,115	16.14	33.20	4,831	
		有田川町	35（3）	140,898	5.34	12	10,696	141	167,339	6.34	12.09	260,420	15.21	21.96	26,381	
		小計	40（4）	156,396	4.80	19	17,408	214	243,195	7.46	12.79	422,942	17.77	25.77	32,598	
	日高	御坊市										85,021	54.22	54.22	1,568	
		美浜町						1	250	0.42	0.42	22,093	37.32	37.74	592	
		日高町										84,860	28.58	28.58	2,969	
		由良町						4	600	0.31	0.31	48,926	25.05	25.36	1,953	
		印南町	7（2）	9,782	1.30	16	14,616	23	28,345	3.76	6.99	99,090	14.44	20.13	7,541	
		みなべ町	13（2）	22,693	2.98	11	13,651	35	36,908	4.84	9.62	93,396	15.24	21.88	7,618	
		日高川町	66（5）	190,785	6.95	15	21,487	237	238,211	8.67	16.40	324,398	18.76	28.21	27,466	
		小計	86（9）	223,260	4.49	42	49,754	300	304,314	6.12	11.61	757,783	19.74	26.86	49,707	
紀中計	126（13）	379,656	4.61	61	67,162	514	547,509	6.65	12.08	1,180,725	18.96	26.43	82,305			
紀南	西牟婁	田辺市	138（8）	459,849	5.55	7	18,065	476	618,180	7.46	13.23	834,192	15.62	23.30	82,843	
		白浜町	24（3）	67,545	4.17	7	10,720	53	61,164	3.78	8.61	188,700	15.82	20.26	16,194	
		上富田町	7（0）	6,325	1.78	2	1,950	5	2,342	0.66	2.98	138,107	40.55	41.75	3,562	
		すさみ町	35（3）	69,785	4.62	14	15,786	55	46,883	3.10	8.76	155,255	14.89	19.04	15,114	
		小計	204（14）	603,504	5.13	30	46,521	589	728,569	6.19	11.71	1,316,255	16.31	22.89	117,713	
	東牟婁	新宮市	22（5）	94,365	4.41			96	223,096	10.43	14.85	170,436	12.38	22.82	21,382	
		那智勝浦町	19（3）	61,017	3.80			17	29,218	1.82	5.62	55,844	7.28	9.10	16,051	
		太地町										0	0.00	0.00	331	
		古座川町	33（5）	111,160	4.00	13	22,129	86	119,503	4.30	9.09	175,794	10.32	15.41	27,814	
		北山村	6（0）	14,702	3.59			10	8,669	2.12	5.71	36,652	12.55	14.66	4,093	
		串本町	17（3）	44,579	3.93	10	14,830	18	15,129	1.33	6.57	129,728	15.36	18.00	11,351	
		小計	97（16）	325,823	4.02	23	36,959	227	395,615	4.88	9.36	568,454	11.04	16.38	81,022	
	紀南計	301（30）	929,327	4.68	53	83,480	816	1,124,184	5.66	10.75	1,884,709	14.16	20.24	198,735		
				5,510	→（奈良県分）											
県合計			520（51）	1,543,846	4.49	189	265,679	1,789	2,050,970	5.97	11.23	3,903,864	15.85	22.59	343,657	

実路線数

493

・（ ）内は2市町村以上にまたがる路線数 ・林内公道延長の市町村別については、概数である。

民有林林道延長一覽表（NO. 2）

令和2年3月31日 現在

			自 動 車 道 （ A ）		内 舗 装		民 有 林 面 積 ha	林 道 密 度 m/ha	舗 装 率 %	軽 車 道		林 内 道 路 密 度	備考
			路 線 数	延 長 m	路 線 数	延 長 m				路 線 数	延 長 m		
紀 北	海 草	和 歌 山 市	2 （ 0 ）	1,650			6,129	0.27	0.0	17	26,133	2.92	
		海 南 市	4 （ 0 ）	12,674	3 （ 0 ）	10,224	3,922	3.23	80.7	3	2,460	17.73	
		紀 美 野 町	21 （ 2 ）	54,349	17 （ 2 ）	43,815	9,658	5.63	80.6	11	13,118	38.99	
		小 計	27 （ 2 ）	68,673	20 （ 2 ）	54,039	19,709	3.48	78.7	31	41,711	23.54	
	那 賀	紀 の 川 市	19 （ 2 ）	49,311	6 （ 1 ）	22,162	10,428	4.73	44.9	13	20,923	12.31	
		岩 出 市	1 （ 1 ）	2,550	1 （ 1 ）	1,100	1,373	1.86	43.1	2	15,132	8.32	
		小 計	20 （ 3 ）	51,861	7 （ 2 ）	23,262	11,801	4.39	44.9	15	36,055	11.85	
	伊 都	橋 本 市	7 （ 0 ）	27,341	6 （ 0 ）	23,968	7,256	3.77	87.7	18	24,573	18.76	
		か つ ら ぎ 町	14 （ 2 ）	30,323	13 （ 2 ）	21,964	9,908	3.06	72.4	7	6,570	12.95	
		九 度 山 町	4 （ 0 ）	6,530	2 （ 0 ）	2,886	3,245	2.01	44.2	3	5,300	10.78	
		高 野 町	21 （ 1 ）	44,625	17 （ 1 ）	31,221	10,698	4.17	70.0	1	828	15.39	
		小 計	46 （ 3 ）	108,819	38 （ 3 ）	80,039	31,107	3.50	73.6	29	37,271	14.92	
	紀 北 計		93 （ 8 ）	229,353	65 （ 7 ）	157,340	62,617	3.66	68.6	75	115,037	17.05	
紀 中	有 田	有 田 市					664					85.69	
		湯 浅 町	1 （ 0 ）	630	1 （ 0 ）	630	722	0.87	100.0			59.75	
		広 川 町	4 （ 1 ）	14,868	2 （ 1 ）	11,932	4,831	3.08	80.3	7	6,712	16.14	
		有 田 川 町	35 （ 3 ）	140,898	20 （ 3 ）	101,848	26,381	5.34	72.3	12	10,696	15.21	
		小 計	40 （ 4 ）	156,396	23 （ 4 ）	114,410	32,598	4.80	73.2	19	17,408	17.77	
	日 高	御 坊 市					1,568					54.22	
		美 浜 町					592					37.32	
		日 高 町					2,969					28.58	
		由 良 町					1,953					25.05	
		印 南 町	7 （ 2 ）	9,782	2 （ 2 ）	6,557	7,541	1.30	67.0	16	14,616	14.44	
		み な べ 町	13 （ 2 ）	22,693	13 （ 2 ）	17,643	7,618	2.98	77.7	11	13,651	15.24	
		日 高 川 町	66 （ 5 ）	190,785	45 （ 5 ）	149,016	27,466	6.95	78.1	15	21,487	18.76	
		小 計	86 （ 9 ）	223,260	60 （ 9 ）	173,216	49,707	4.49	77.6	42	49,754	19.74	
	紀 中 計		126 (13)	379,656	83 (13)	287,626	82,305	4.61	75.8	61	67,162	18.96	
紀 南	西 牟 婁	田 辺 市	138 （ 8 ）	459,849	89 （ 8 ）	286,385	82,843	5.55	62.3	7	18,065	15.62	
		白 浜 町	24 （ 3 ）	67,545	12 （ 3 ）	37,949	16,194	4.17	56.2	7	10,720	15.82	
		上 富 田 町	7 （ 0 ）	6,325			3,562	1.78	0.0	2	1,950	40.55	
		す さ み 町	35 （ 3 ）	69,785	15 （ 2 ）	12,262	15,114	4.62	17.6	14	15,786	14.89	
		小 計	204 (14)	603,504	116 (13)	336,596	117,713	5.13	55.8	30	46,521	16.31	
	東 牟 婁	新 宮 市	22 （ 5 ）	94,365	17 （ 4 ）	71,255	21,382	4.41	75.5			12.38	
		那 智 勝 浦 町	19 （ 3 ）	61,017	8 （ 2 ）	43,300	16,051	3.80	71.0			7.28	
		太 地 町					331					0.00	
		古 座 川 町	33 （ 5 ）	111,160	24 （ 5 ）	77,899	27,814	4.00	70.1	13	22,129	10.32	
		北 山 村	6 （ 0 ）	14,702	4 （ 0 ）	8,339	4,093	3.59	56.7			12.55	
		串 本 町	17 （ 3 ）	44,579	13 （ 3 ）	34,411	11,351	3.93	77.2	10	14,830	15.36	
		小 計	97 (16)	325,823	66 (14)	235,204	81,022	4.02	72.2	23	36,959	11.04	
	紀 南 計		301 (30)	929,327	182 (27)	571,800	198,735	4.68	61.5	53	83,480	14.16	
				5,510	(	5,510)	←奈良県分						
県 合 計			520 (51)	1,543,846	330 (47)	1,022,276	343,657	4.49	66.2	189	265,679	15.85	

実路線数

493

306

（ ）内は2市町村以上にまたがる路線数

資料3 保安林面積総括表（数値は令和3年4月1日現在）

面積単位：ha

振興局	市町村名	区域 面積	民有林面積			国有林 面積	合計	森林 率	人工 林率	保安林面積				保安林率		
			5条	2条	計					民有林	国有林	国(林野庁以外)	合計	民有林	国有林	計
海草	和歌山市	20,885	6,075	10	6,085	434	6,519	31%	8%	431	376		807	7%	87%	12%
	海南市	10,106	3,888	34	3,922	0	3,922	39%	21%	114			114	3%		3%
	紀美野町	12,834	9,683	3	9,686	0	9,686	75%	68%	2,224			2,224	23%		23%
	計	43,825	19,646	47	19,693	434	20,127	46%	40%	2,769	376		3,145	14%	87%	16%
那賀	紀の川市	22,821	10,367	32	10,399	168	10,567	46%	53%	2,797	143		2,940	27%	85%	28%
	岩出市	3,851	1,367	5	1,372	105	1,477	38%	18%	600	102		702	44%	97%	48%
	計	26,672	11,735	37	11,772	273	12,045	45%	49%	3,397	245	0	3,642	29%	90%	30%
伊都	橋本市	13,055	7,136	116	7,252	0	7,252	56%	65%	1,286			1,286	18%		18%
	かつらぎ町	15,169	9,871	37	9,908	0	9,908	65%	78%	3,301			3,301	33%		33%
	九度山町	4,415	3,232	12	3,244	0	3,244	73%	65%	60			60	2%		2%
	高野町	13,703	10,693	5	10,698	2,218	12,917	94%	79%	2,769	1,438		4,207	26%	65%	33%
	計	46,342	30,932	170	31,102	2,218	33,321	72%	74%	7,416	1,438		8,854	24%	65%	27%
有田	有田市	3,683	658	6	664	0	664	18%	1%	140			140	21%		21%
	湯浅町	2,079	719	2	721	0	721	35%	19%	7			7	1%		1%
	広川町	6,533	4,831	0	4,831	0	4,831	74%	54%	962			962	20%		20%
	有田川町	35,184	26,342	1	26,343	695	27,039	77%	72%	11,155	737		11,892	42%	106%	44%
	計	47,479	32,551	9	32,560	695	33,255	70%	67%	12,264	737		13,001	38%	106%	39%
日高	御坊市	4,391	1,562	8	1,570	0	1,570	36%	2%	369		2	371	23%		24%
	美浜町	1,277	591	0	591	0	591	46%	13%	103			103	17%		17%
	日高町	4,619	2,968	0	2,968	84	3,052	66%	13%	80			80	3%		3%
	由良町	3,094	1,942	11	1,953	0	1,953	63%	13%	66			66	3%		3%
	印南町	11,362	7,529	5	7,534	491	8,024	71%	47%	1,418	484	2	1,904	19%	99%	24%
	みなべ町	12,028	7,614	4	7,618	73	7,691	64%	51%	1,080			1,080	14%		14%
	日高川町	33,159	27,457	10	27,467	1,259	28,727	87%	60%	17,396	1,304		18,700	63%	104%	65%
	計	69,930	49,663	38	49,701	1,907	51,608	74%	50%	20,512	1,788	4	22,304	41%	94%	43%
西牟婁	田辺市	102,691	82,799	170	82,969	7,831	90,800	88%	68%	40,370	7,825		48,195	49%	100%	53%
	白浜町	20,098	16,039	156	16,195	0	16,195	81%	58%	4,363			4,363	27%		27%
	上富田町	5,737	3,562	0	3,562	56	3,618	63%	75%	174			174	5%		5%
	すさみ町	17,445	15,114	0	15,114	1,104	16,218	93%	69%	3,229	1,027		4,256	21%	93%	26%
	計	145,971	117,515	326	117,841	8,991	126,831	87%	67%	48,136	8,852		56,988	41%	98%	45%
東牟婁	新宮市	25,523	21,365	17	21,382	1,869	23,252	91%	66%	8,165	1,502		9,667	38%		42%
	那智勝浦町	18,331	16,050	0	16,050	250	16,299	89%	55%	3,095	247		3,342	19%	99%	21%
	太地町	581	330	0	330	0	330	57%	35%	19			19	6%		6%
	古座川町	29,423	27,814	453	28,267	51	28,318	96%	59%	9,319			9,319	33%		33%
	北山村	4,820	4,109	1	4,110	410	4,520	94%	70%	2,063	409		2,472	50%	100%	55%
	串本町	13,567	11,348	0	11,348	0	11,348	84%	45%	1,769			1,769	16%		16%
	計	92,245	81,016	471	81,487	2,580	84,067	91%	58%	24,430	2,158		26,588	30%	84%	32%
県	計	472,464	343,057	1,098	344,155	17,098	361,253	76%	61%	118,924	15,594	4	134,522	35%	91%	37%

資料4 林業地域の指定市町村一覧表

令和3年4月1日現在

流域等		市町村名	振興山村	過疎地域	特定農山村
紀北	海草	和歌山市			
		海南市			
		旧海南市			
		旧下津町		R.3 H18合併による全域指定	H.5.9.28
		紀美野町	S.45 一部	H.18	H.5.9.28
	那賀	旧美里町	S.43 一部	H.12	H.5.9.28
		紀の川市			
		旧打田町			H.5.9.28
		旧粉河町	S.46 一部	R.3	H.5.9.28
		旧那賀町		R.3	H.5.9.28
	伊都	旧貴志川町			H.5.9.28
		旧桃山町	S.46 一部	R.3	H.5.9.28
紀中	有田	岩出市			
		橋本市			
		旧橋本市			H.5.9.28
		旧高野口町			H.5.9.28
		かつらぎ町		H22合併後の全域指定	
	日高	旧かつらぎ町		H.22	H.5.9.28
		旧花園村	S.41	H.12	H.5.9.28
		九度山町		H.14	H.5.9.28
		高野町	S.44	H.12	H.5.9.28
	有田	有田市			
		湯浅川町		H.26	H.5.9.28
		有田川町		H18合併による全域指定	H.5.9.28
		旧吉備町		H.18	H.5.9.28
		旧金屋町	S.42 一部	H.12	H.5.9.28
紀南	西牟婁	旧清水町	S.43 一部	H.12	H.5.9.28
	東牟婁	御美由町			
		坊浜町			H.5.9.28 一部
		良高町			
		南良町	S.45 一部	H.22 H.26	H.5.9.28 H.5.9.28
紀南	西牟婁	みなべ町			
		旧南部川村	S.44 一部		H.5.9.28
		旧南部町			H.5.9.28
		旧高川町		H17合併による全域指定	
		旧川辺町	S.47 一部	H.17	H.5.9.28
	東牟婁	旧中津村	S.41	H.12	H.5.9.28
		旧美山村	S.40	H.12	H.5.9.28
	西牟婁	田辺市		H17合併による全域指定	
		旧田辺市	S.44 一部	H.17	H.5.9.28
		旧龍神村	S.43	H.12	H.5.9.28
	東牟婁	旧中辺路町	S.43	H.12	H.5.9.28
		旧大塔村	S.42	H.12	H.5.9.28
		旧本宮町	S.41 一部	H.12	H.5.9.28
	西牟婁	白浜町		H22合併後の一部指定	
		旧白浜町	S.45 一部		H.5.9.28 一部
		旧日置川町	S.44 一部	H.12 H.22	H.5.9.28
	東牟婁	上富田町	S.45 一部		H.5.9.28
		新宮市			
	西牟婁	旧新宮市	S.46 一部	H17合併による全域指定	
		旧熊野川町	S.44	H.17	H.5.9.28
		那智勝浦町	S.43 一部	H.12	H.5.9.28
	東牟婁	古座川町		H.22	
		北山村	S.40	H.12	H.5.9.28
		本町	S.45	H.12	H.5.9.28
		旧串本町	S.46 一部	H17合併による全域指定	
		旧古座町	S.42 一部	H.12	H.5.9.28

振興山村：「一部」は一部山村、その他は全部山村

※過疎地域のデータは移住定住推進課資料から（過疎地域自立促進特別措置法及び過疎地域の持続的発展の支援に関する特別措置法による公示年）

※表中の数字は指定年（月日）

資料5 和歌山県の諸指標

区 分	和歌山県 A	全 国 B	対全国比 (A/B×100)	本県の順位	
土地面積 (国土地理院「都道府県別面積」) ^(注1)	千ha	472	37,798	1.2	30
森林面積 (林野庁「森林資源の現況」) ^(注2)	千ha	361	25,048	1.4	25
森林率 (林野庁「森林資源の現況」)	%	76	67	—	8
人工林率 (林野庁「森林資源の現況」)	%	61	41	—	6
人工林面積 (林野庁「森林資源の現況」)	千ha	220	10,204	2.2	17
民有林人工林面積 (林野庁「森林資源の現況」)	千ha	210	7,916	2.7	12
民有林人工林蓄積 (林野庁「森林資源の現況」)	千m ³	80,473	2,795,379	2.9	17
民有林単位面積当り人工林蓄積(総計) (林野庁「森林資源の現況」)	m ³ /ha	383	353		19
民有林人工林蓄積(スギ) (林野庁「森林資源の現況」)	千m ³	38,726	1,706,966	2.3	20
民有林人工林蓄積(ヒノキ) (林野庁「森林資源の現況」)	千m ³	40,325	635,102	6.3	3
白炭生産量 (R1特用林産基礎資料)	t	1,130	3,157	35.8	2
サカキ生産量 (R1特用林産基礎資料)	t	396.5	935.1	42.4	1
サンショウ生産量 (R1特用林産基礎資料)	t	351.6	—	—	—
木酢液生産量 (R1特用林産基礎資料)	ℓ	20,556	2,102,218	1.0	9
乾しいたけ生産量 (R1特用林産基礎資料)	t	4.4	2,414.4	0.2	34
生しいたけ生産量 (R1特用林産基礎資料)	t	1,162.2	71,111.9	1.6	20
林道密度（民有林） (令和2年3月31日現在)	m/ha	4.5	—	—	—
林内公道密度 (令和2年3月31日現在)	m/ha	11.2	—	—	—
素材生産量 (令和元年木材需給報告書)	千m ³	234	21,883	1.1	28
素材需要量 (令和元年木材需給報告書)	千m ³	251	26,348	1.0	30
外材輸入率（製材用素材） (令和元年木材需給報告書)	%	15.2	22.6	—	—
林業経営体数 (農林水産省「2020年農林業センサス」)	戸	340	34,001	1.0	35
生産林業所得 (平成26年生産林業所得統計報告書)	千万円	199	24,081	0.8	30

(注1) 令和3年1月1日現在、国土地理院「都道府県別面積」

(注2) 平成29年3月31日現在、林野庁「森林資源の現況」

※ 各資料毎の調査時点における指標

※ 数値については全国との比較のため最新のものとない場合がある



企業の森活動



林業用資材運搬ドローン



きのくに伐木
チャンピオンシップ



紀州材の書架

令和3年度森林・林業及び山村の概況

令和3年6月



編集・発行 和歌山県農林水産部森林・林業局
〒640-8585 和歌山市小松原通一丁目1番地
TEL 073-432-4111(大代表) 内線 2963
FAX 073-433-1037



林業振興課 ホームページ

<https://www.pref.wakayama.lg.jp/prefg/070600/index/top.html>



山青し 海青し 文化は輝く

紀の国わかやま文化祭2021

第36回国民文化祭・わかやま2021 第21回全国障害者芸術・文化祭わかやま大会

令和3年10月30日(土)～11月21日(日)